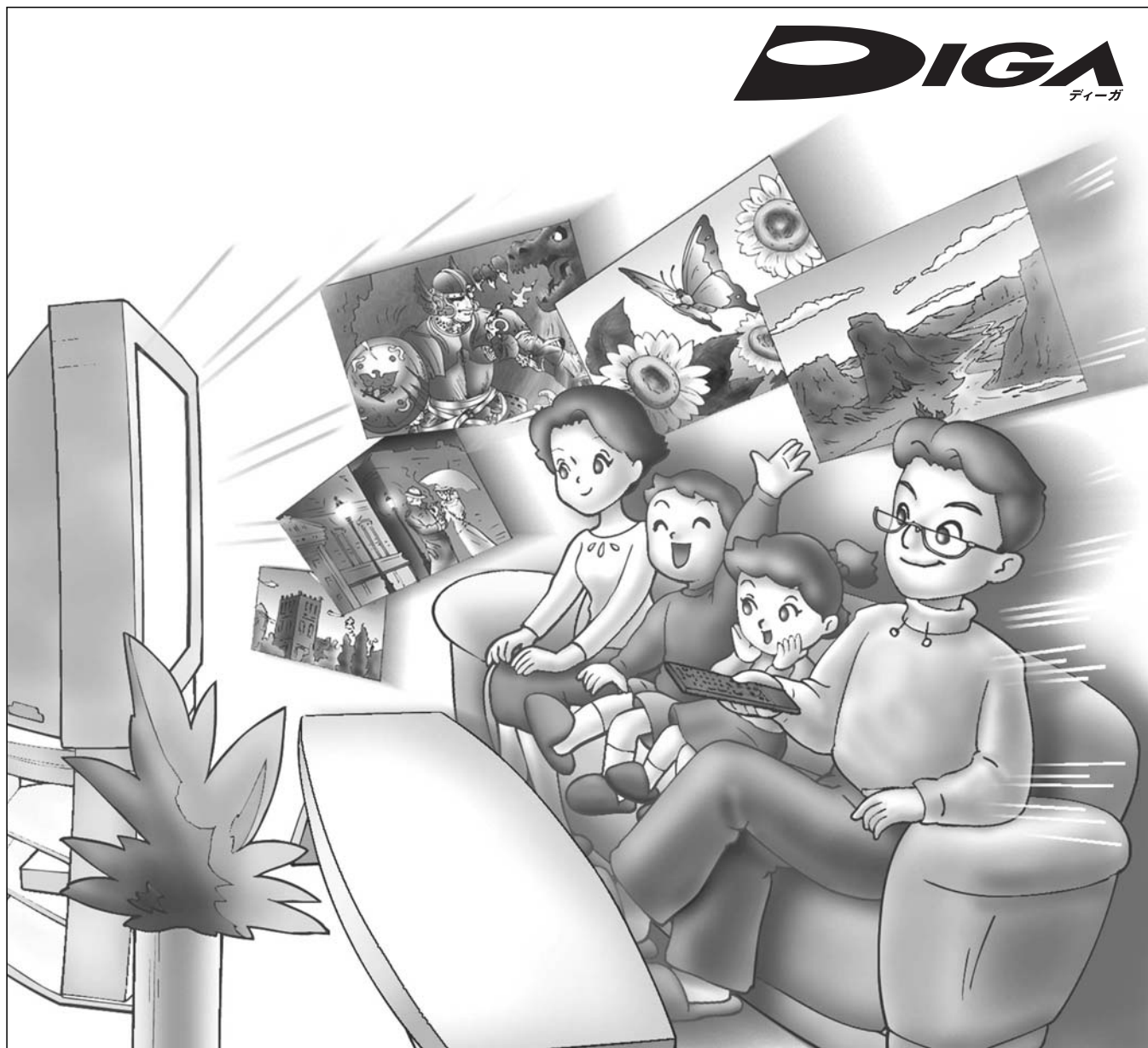
Panasonic®

DVD ビデオレコーダー
取扱説明書

品番 **DMR-E60**

DIGA ディーガ

はじめに
録る
追っかけ再生
見る
作る
便利な機能
ご参考

このたびは、DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

Gコード®

バージョンアップなどのサポートを受ける場合に必要ですので必ずユーザー登録をお願いいたします。
インターネットまたは郵送での登録が可能です。
詳しくは、同梱の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

上手に使って上手に節電

保証書別添付

RQT6980-S

特長

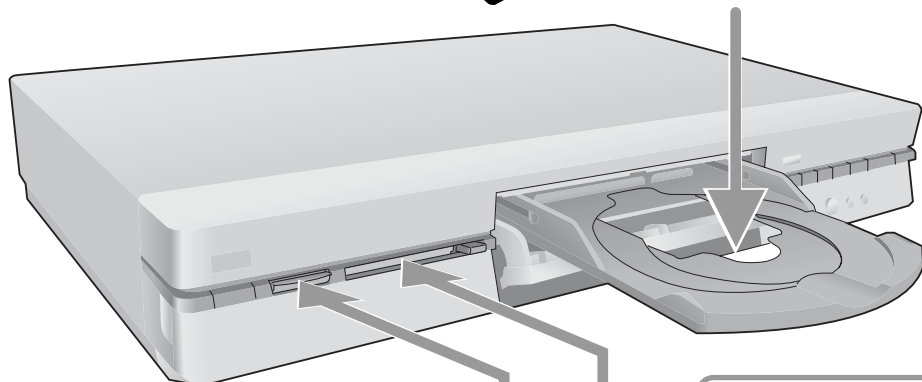
録る ‐‐‐‐▶ 見る　DVD-RAMなら こんなこともできます

録る
DVD-RAM
DVD-R

DVD-RAMで最長12時間、DVD-Rで最長6時間録画できます（EPモード使用時）

（両面ディスクには、両面へ連続しての録画や再生はできません。）

見る
DVD-RAM
DVD-R
DVDオーディオ
DVDビデオ
音楽CD　MP3ディスクも再生できます
ビデオCD

カートリッジ付(12 cm)　12 cm　8 cm

SDカード
- SDメモリーカード
- マルチメディアカード

PCカード(TYPE Ⅱ)
- SDメモリーカード※
- コンパクトフラッシュ※
- メモリースティック※
- マイクロドライブ※
- モバイルハードディスク
- マルチメディアカード※
- スマートメディア※
- xDピクチャーカード※
- ATA Flashメモリーカード

※ PCカードアダプターが必要です。

静止画を保存する

DVD-RAM
カードの静止画を大容量のDVD-RAMに保存できます。

静止画を見る

PCカード
SDカード
デジタルカメラで撮った静止画を、テレビの大画面で再生できます。

プリント枚数を設定する

PCカード
SDカード
家庭用プリンターや写真店などで自動プリントするためのDPOF設定ができます。

録画しながら再生できます（追っかけ再生）

追っかけ再生

録画中の番組を、録画終了を待たずに再生できます。

同時録画再生

録画中でも、ディスク内の別の番組を再生できます。

タイムワープ

ディスク内のすでに録画済の部分を、録画中の画面と同時に再生できます。

さらにこんなこともできます

- **DVD-RAMにくり返し録画できるのに加え、DVD-Rへも録画できます**
  ドルビーデジタル（2ch）方式での高音質記録に加え、映像の情報量に合わせて適切な画質を保つ、“ハイブリッドVBR”方式での高画質録画を行います。
- **録画する画質を選べます**
  画質モードには、XP、SP、LP、EPと、ディスク残量に合わせて効率良く録画できる“FR”（フレキシブルレコーディングモード）があります。
- **ディスクをムダなく使えます（ぴったり録画）**
  録画時間を設定すると、ディスク残量に合わせて最適な画質で録画できます。
- **見たい番組をすばやく探す（プログラムナビ）**
  録画した番組のリストから、映像を見ながら見たい番組を探すことができます。
- **早見再生（1.3倍速）**
  DVD-RAMに録画した映像や音声を通常の約1.3倍の早さで再生できます。ディスクの内容をすばやく確認するときなどに便利です。
- **きれいに見たい（プログレッシブ再生）**
  プログレッシブ対応テレビと接続すれば、従来のテレビ（インターレース方式）と比べて、高密度でちらつきのない映像を楽しめます。
- **録画した番組を編集する（プレイリスト）**
  好みのシーンだけを集めて自分だけの場面集を作ることができます。
- **オリジナルDVDを作る（ファイナライズ）**
  録画したDVD-Rをファイナライズすると、オリジナルDVDビデオを作ることができます。
- **デジタルビデオカメラから自動で録画できます（DV入力自動録画）**
  DV入力に接続して“DV入力自動録画”で録画すると、プレイリストが自動作成され、編集に便利です。

もくじ

はじめに

録　る

追っかけ再生

見る

作る

便利な機能

ご参考

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告　この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

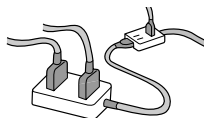
⚠ 警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

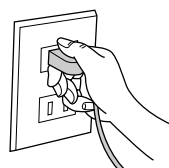
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

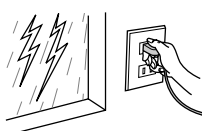
- 感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線、機器や電源プラグに触れない

- 感電の恐れがあります。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

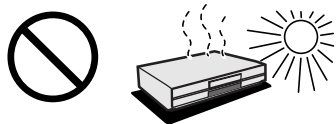
もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く

- 機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

⚠ 注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

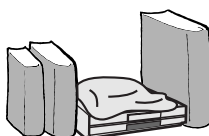
不安定な場所に設置しない

- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

- 強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因となることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

放熱を妨げない

- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
- 後面の内部冷却ファンをふさがないでください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。
- たばこのけむりなども機器の故障の原因になることがあります。

ご使用について

長期間使わないときやお手入れのときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災の恐れがあります。
- ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する

指に注意

- 閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

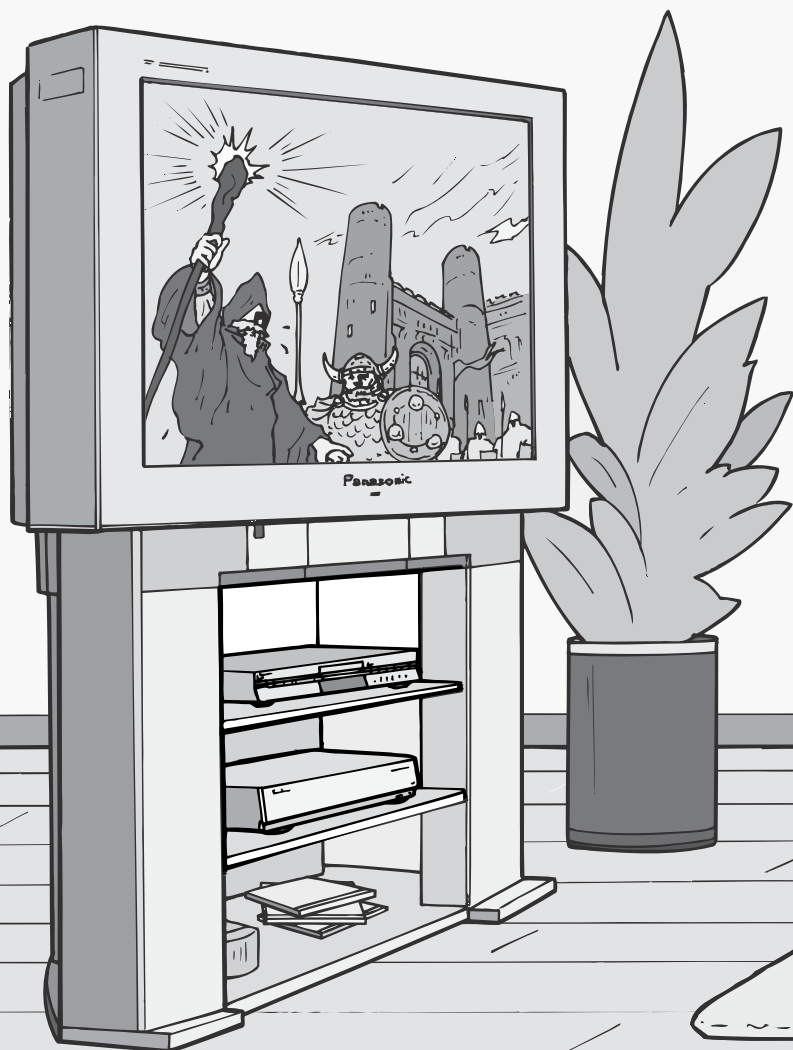
電池は誤った使い方をしない

- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使用しない**
- **乾電池の代用として充電式電池は使用しない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

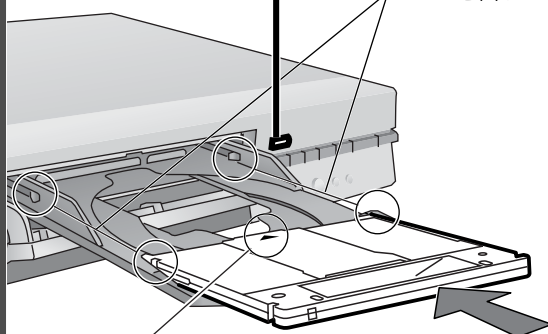
こんな使いかたができます

操作の前に

準備

(☞12～23ページ)

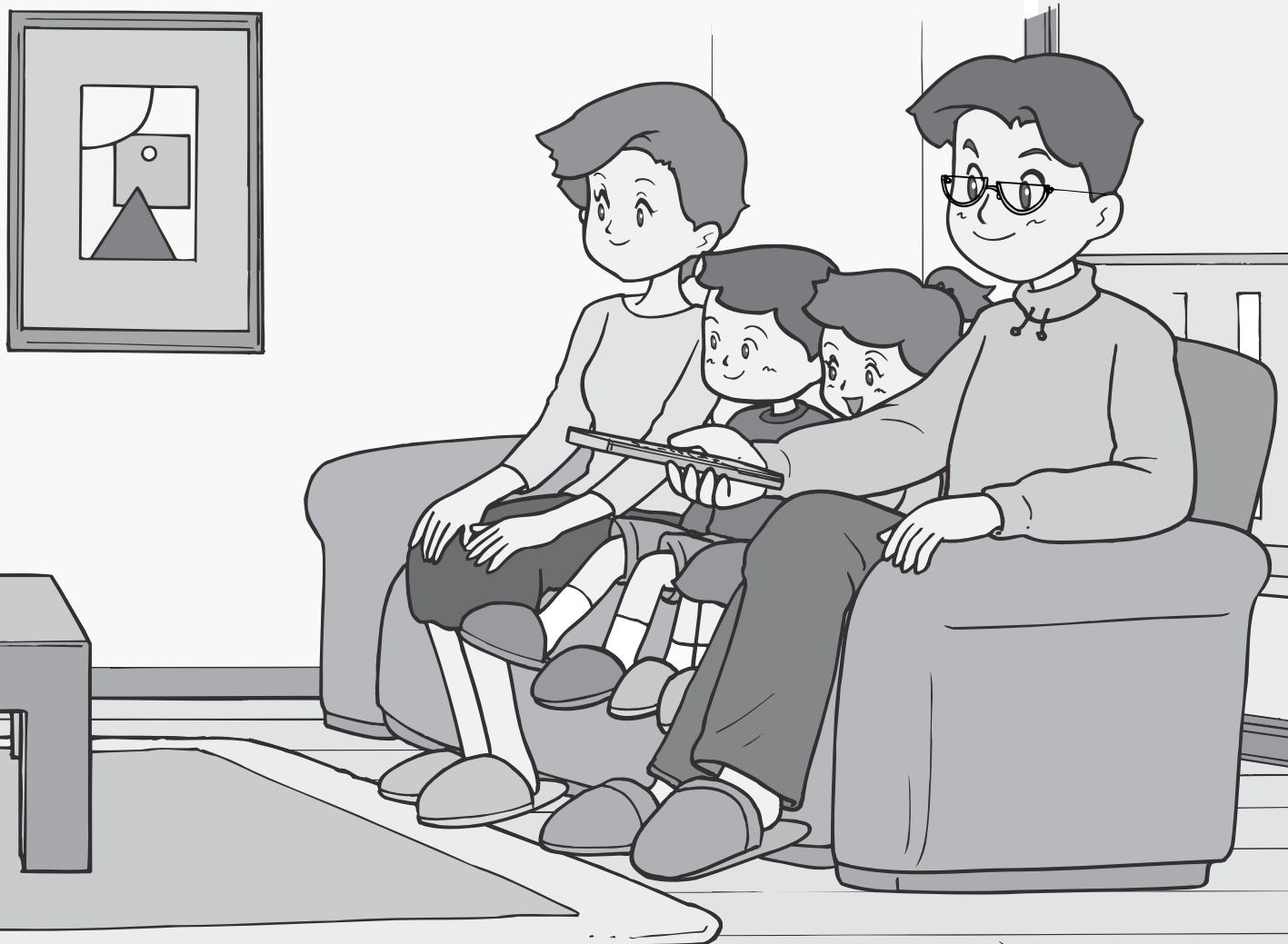
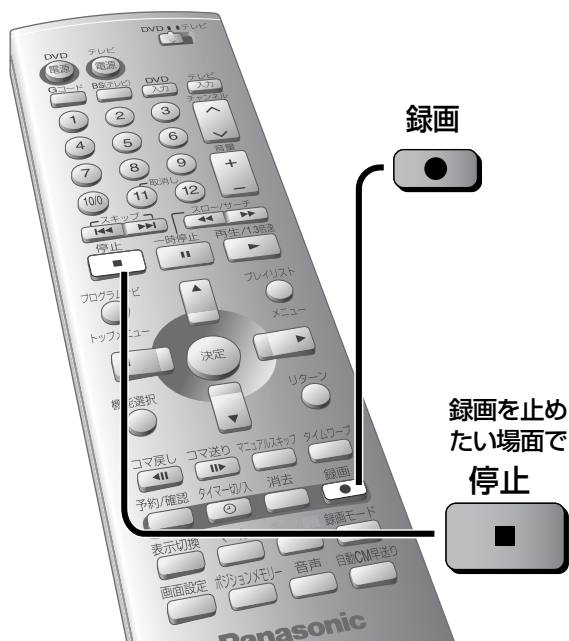
を行ってください。

録る

1 ディスクを入れる

ディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定している場合、解除してください。

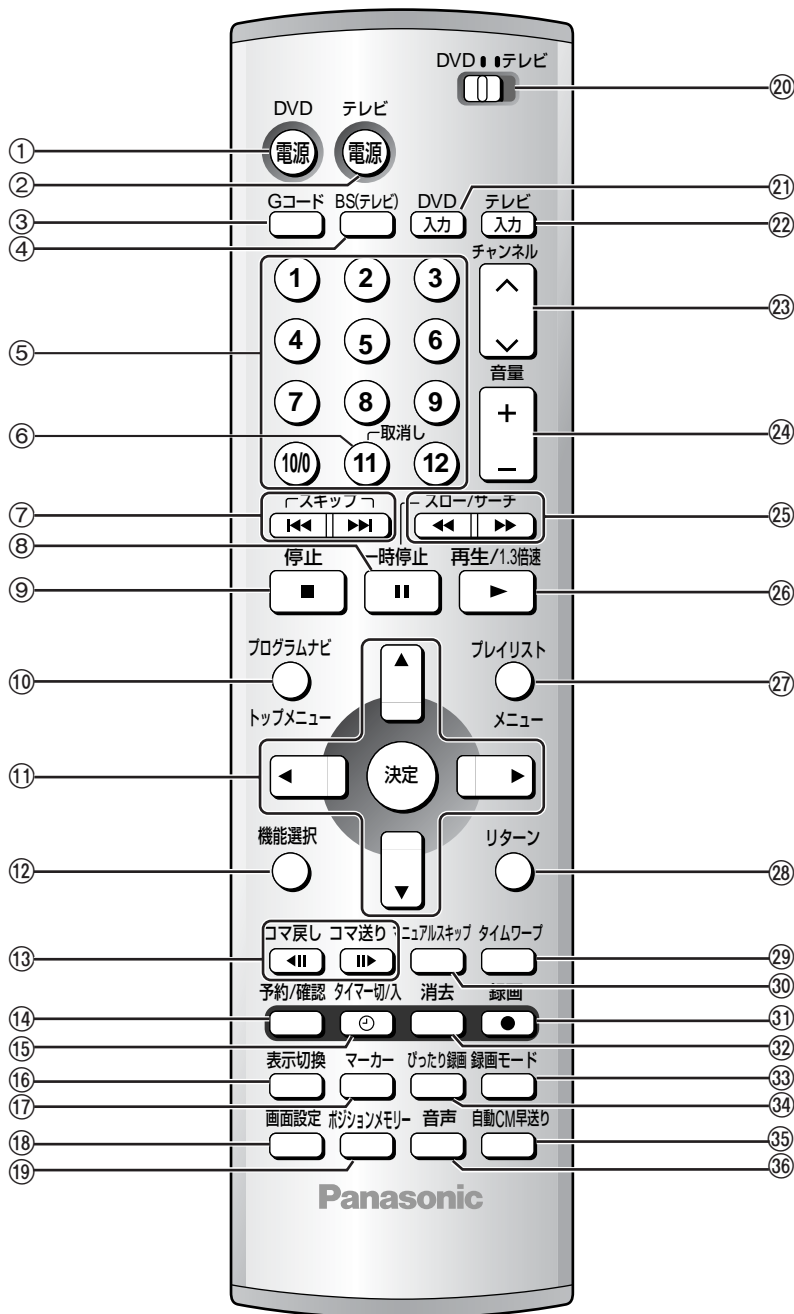
2 チャンネルを選ぶ

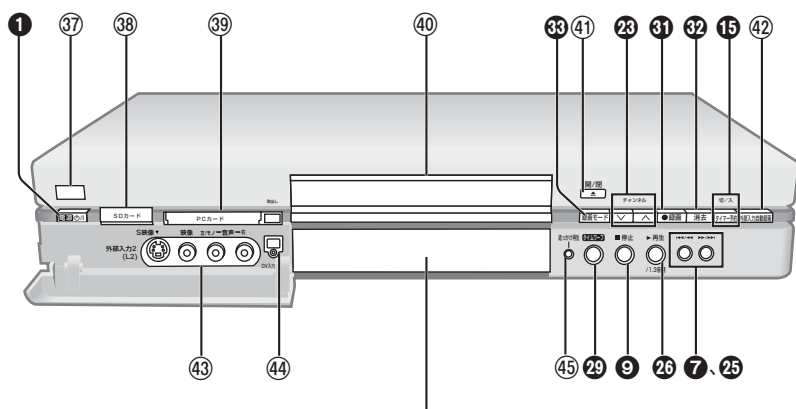
3 録画を始める

見る

再生を始める

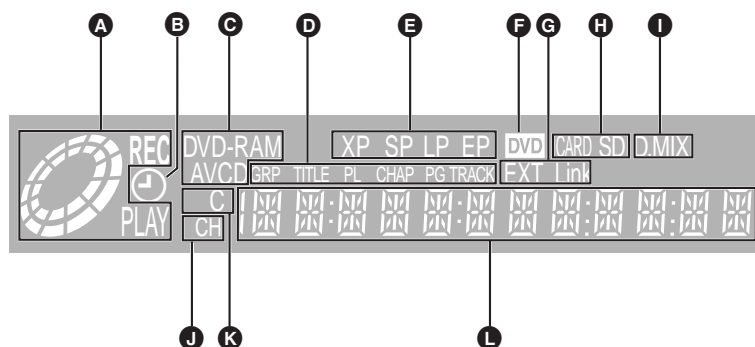
各部のなまえ

■ リモコン

ページ

① [電源]（DVD）ボタン.........................18
② [電源]（テレビ）ボタン 23
③ [Gコード]ボタン..................................30
④ [BS（テレビ）]ボタン 35
⑤ 数字ボタン 39
⑥ [取消し]ボタン.....................................33
⑦ [|◀◀][▶▶|]（スキップ）ボタン 37
⑧ [❚❚]（一時停止）ボタン.............27、37
⑨ [■]（停止）ボタン ....27、37
⑩ [プログラムナビ] ....38、52
[トップメニュー]ボタン 39
⑪ [▲▼◀▶]/[決定]ボタン 18
⑫ [機能選択]ボタン 18
⑬ [◀❚❚][❚❚▶]
（コマ戻し/コマ送り）ボタン 43
⑭ [予約/確認]ボタン ....31、32
⑮ [◴](タイマー切/入)ボタン.........30、31
⑯ [表示切換]ボタン 63
⑰ [マーカー]ボタン 43
⑱ [画面設定]ボタン 60
⑲ [ポジションメモリー]ボタン...............42
⑳ [DVD、テレビ]スイッチ 18
㉑ [DVD入力]ボタン................................29
㉒ [テレビ入力]ボタン 23
㉓ [∧、∨]（チャンネル）ボタン ...23、27
㉔ [+、−]（音量）ボタン.......................23
㉕ [◀◀][▶▶]
（スロー/サーチ）ボタン ....37、43
㉖ [▶]（再生/1.3倍速）ボタン .....37、45
㉗ [プレイリスト] ....48、50
[メニュー]ボタン 39
㉘ [リターン]ボタン 18
㉙ [タイムワープ]ボタン.................35、43
㉚ [マニュアルスキップ]ボタン...............45
㉛ [●]（録画）ボタン 27
㉜ [消去]ボタン...44
㉝ [録画モード]ボタン 27
㉞ [ぴったり録画]ボタン 28
㉟ [自動CM早送り]ボタン 45
㊱ [音声]ボタン...45

■ 本体前面

❶などのボタンはリモコンの①などと同じように働きます。

㊲ リモコン受信部……12
㊳ SDカードスロット……40
㊴ PCカードスロット……40
㊵ ディスクトレイ……26、37
㊶ [▲](開／閉)ボタン……26、37
㊷ [外部入力自動録画]ボタン……33
㊸ 外部入力端子（L2）……29
㊹ DV入力端子……29
㊺ 追っかけ再生ランプ……34

■ 表示窓の表示内容

Ⓑ **点灯**：予約待機時
点滅：予約待機にできなかったとき
Ⓒ **ディスクの種類**
Ⓓ **ディスクの構成**
GRP　：グループ
TITLE　：タイトル
PL　：プレイリスト
CHAP　：チャプター
PG　：プログラム（番組）
TRACK　：トラック
Ⓔ **録画モード**
XP SP LP EP：FR（全点灯時）
（フレキシブルレコーディングモード）
Ⓕ **点滅**：電源を「切」に するとき
Ⓖ **点灯**：外部入力自動録画時
Ⓗ **点灯**：カードが本機内にあるとき
点滅：カードの読み込み・書き込み時
Ⓘ **点灯**：DVDオーディオの3チャンネル以上の音声を2チャンネルにダウンミックスして出力するとき
Ⓙ **チャンネル**
Ⓚ **点灯**：CATV放送受信時
Ⓛ 録画・再生時間(カウンター)など、さまざまな情報を表示

Ⓐ
録画と再生の場合

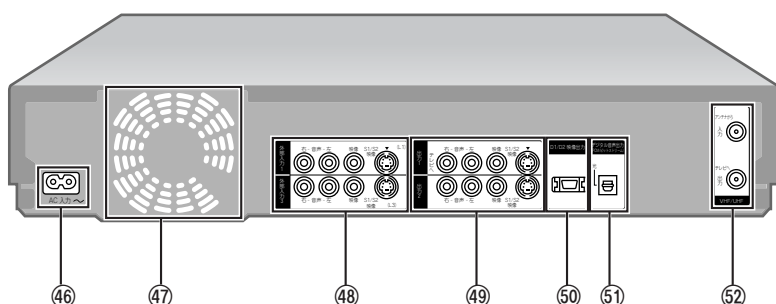
録画側
再生側

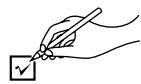
録画のみの場合

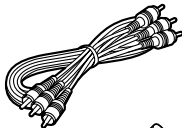
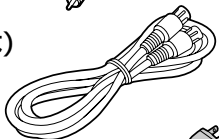
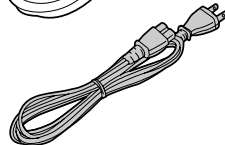
回転：録画中
停止：録画一時停止

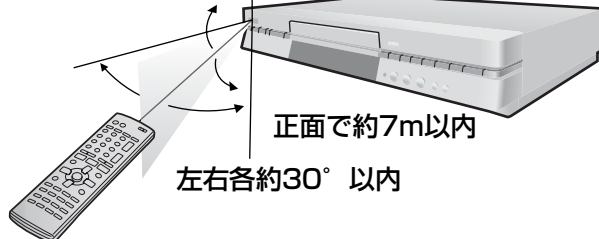
再生のみの場合

回転：再生中
停止：一時停止
"PLAY"点滅：
再生していた位置を記憶しているとき

■ 本体後面

㊻ AC電源入力
㊼ 冷却用ファン
㊽ 外部入力端子（L1、L3）
㊾ 出力端子（出力1、出力2）
㊿ D1/D2映像出力端子
51 デジタル音声出力端子
52 VHF/UHF入出力端子

付属品を確認する

買い替えの時は、【　】内をお買い上げの販売店へお問い合わせください。

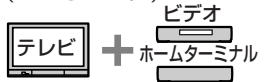
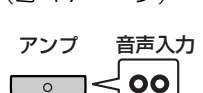
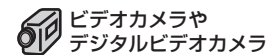
- □ リモコン（1個）【EUR7624KF0】
- □ リモコン用乾電池（単3形：2本）
- □ 音声／映像コード（1本）【VJA0788】
- □ 75Ω同軸ケーブル（1本）【VJA1091】
- □ 電源コード（1本）（本機専用）【VJA0536】

リモコンを準備する

リモコンの使用範囲

準備 1 2 3 接続する

正しく接続するには

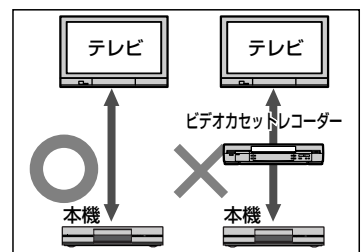
- 接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 接続する機器の説明書もご参照ください。

接続する

「テレビと接続する」（☞13ページ） テレビ	「テレビとビデオデッキに接続する」（☞14ページ） テレビ ＋ ビデオ
「テレビ、ビデオデッキとBS/CS機器に接続する」（☞15ページ） テレビ ＋ ビデオ BS/CS機器	「テレビ、ビデオデッキとホームターミナルに接続する」（☞16ページ） テレビ ＋ ビデオ ホームターミナル
「アンプの光デジタル入力に接続する」（☞17ページ） アンプ 光デジタル入力	「アンプの音声入力に接続する」（☞17ページ） アンプ 音声入力
ビデオカメラやデジタルビデオカメラとの接続（☞29ページ） ビデオカメラやデジタルビデオカメラ	「別売品のご紹介」（☞17ページ）

表示窓の時刻を確認する

時刻は自動で設定されますが、合っていないときは「時刻合わせ」（☞66ページ）で時刻を合わせてください。

お願い

ビデオカセットレコーダーやセレクター経由でテレビと接続しないでください。コピーガードの影響により、再生時に画面が乱れることがあります。（ビデオ内蔵テレビに接続するときには、ビデオ側でなく、テレビ側の入力端子に接続してください。）

■ 長期間使用しないときには

節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時の消費電力

電源「切」時	
時刻表示点灯時	約2.8 W
時刻表示消灯時	約0.3 W※2

※1 VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
※2 「FLディマー」（☞65ページ）を「オート」に設定した場合。

テレビと接続する

テレビ

高画質で楽しむ

テレビに下記の端子が付いている場合、黄色の映像端子よりも高画質な映像を楽しめます。（☞下記）

- S/S1映像入力
- D(D1～D5)映像入力
- コンポーネントビデオ入力

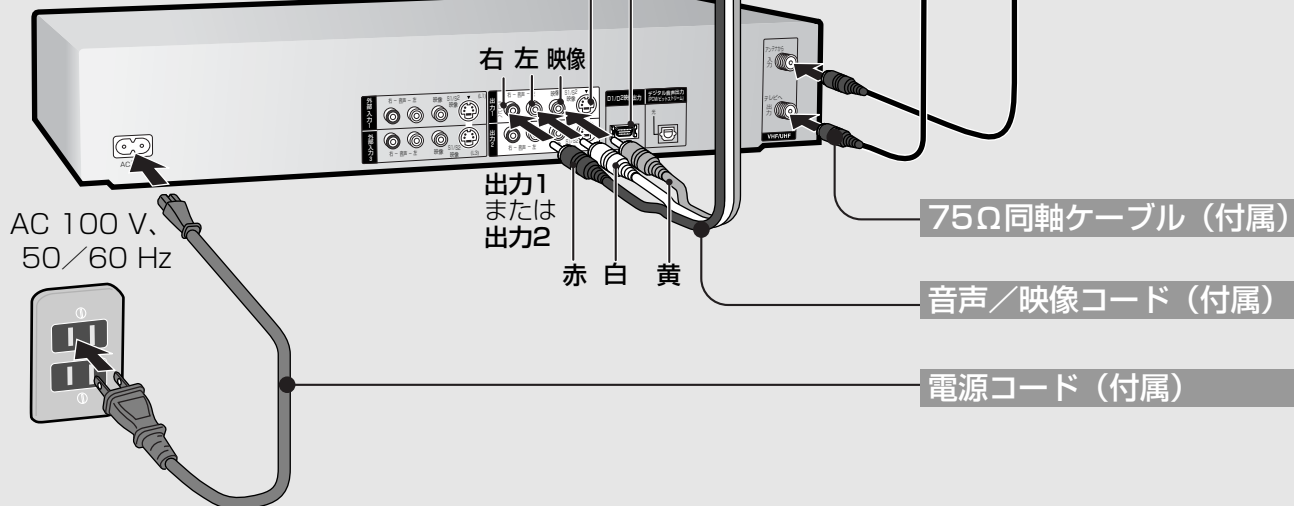
テレビから外したアンテナ線

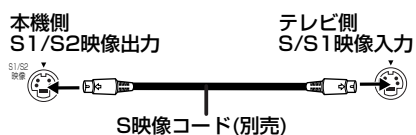
- VHF/UHF出力の場合、そのまま接続してください。
- アンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないときは加工が必要です。販売店にご相談ください。
- VHF/UHF/BS出力の場合、BS・CS／UV分波器を接続し、本機にはVHF/UHF出力からのアンテナ線を接続してください。

映像（黄）
音声（左）
音声（右）
黄
白
赤
VHF/UHF入力
アンテナへ

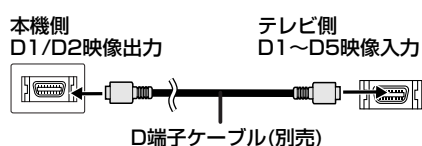
本機

D1/D2映像
S1/S2映像
右 左 映像
出力1 または 出力2
赤 白 黄
AC 100 V、50／60 Hz

75Ω同軸ケーブル（付属）
音声／映像コード（付属）
電源コード（付属）

高画質で楽しむ

S/S1映像入力

S映像入力端子が複数ある場合は、「ワイドモード」（☞64ページ）を端子に合わせて変更してください。（テレビ側で切り換えが必要な場合もあります。）

さらに高画質で楽しむ

D(D1～D5)映像入力

コンポーネントビデオ入力

- 本機のD1/D2映像出力に接続すると、プログレッシブ映像を楽しめます。（D1映像入力のテレビでは、楽しむことはできません。）
- プログレッシブ映像を楽しむには、接続するテレビがマクロビジョンのコピーガードシステムに対応していることが必要です。
- 音声は接続した入力に合わせて接続してください。
- ハイビジョンテレビでは、DVDに対応した端子に接続してください。

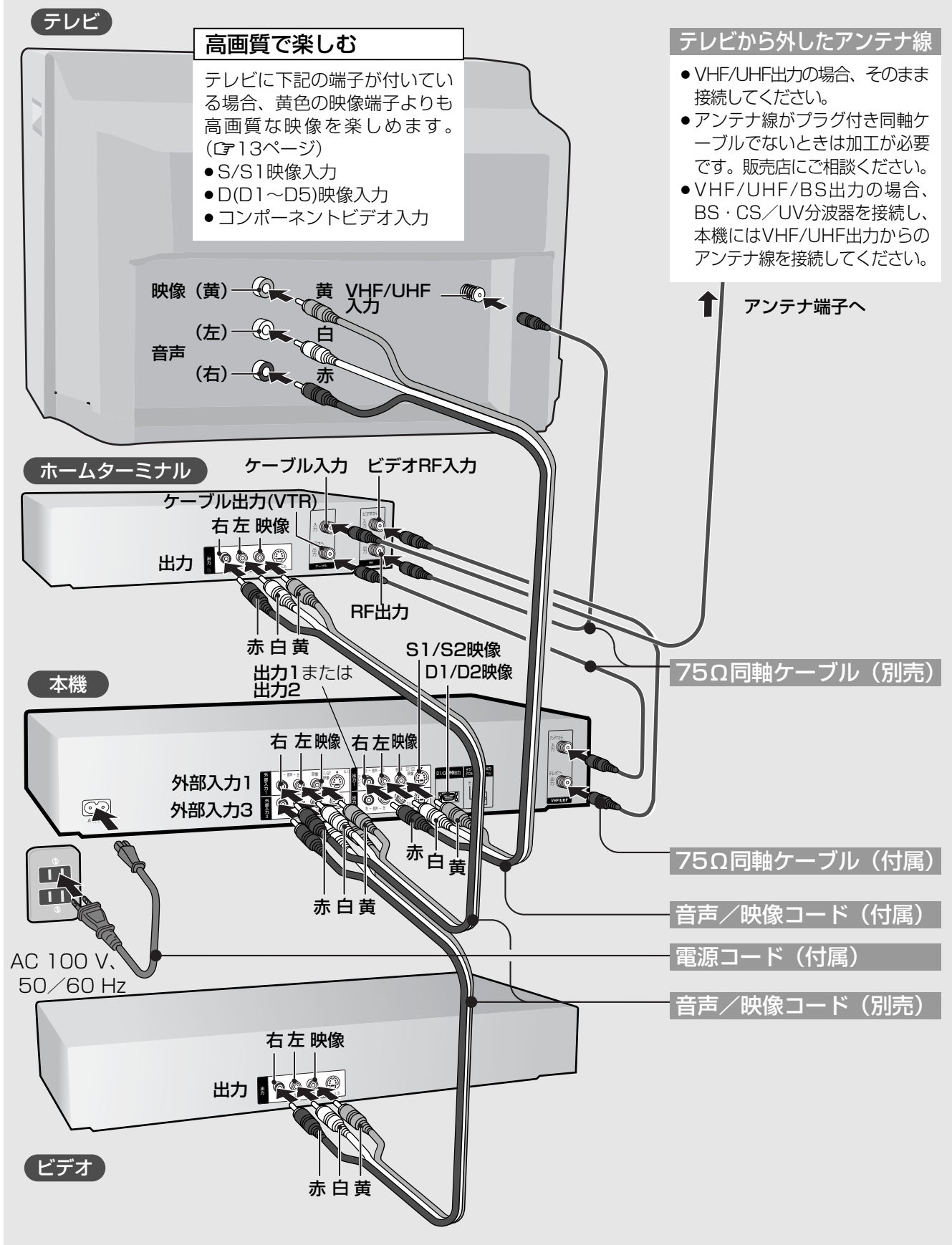
テレビとビデオデッキに接続する

テレビ、ビデオデッキとBS/CS機器に接続する

お知らせ

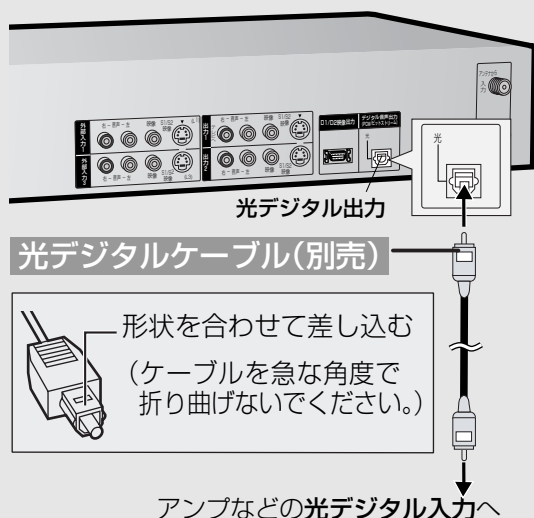
- 本機はBSデジタルチューナーのIrシステムに対応しています。設定などは、接続する機器側で行ってください。
- 110度CSデジタル放送を楽しむ場合、販売店にご相談ください。
- BSやCSの放送を見るには、放送会社との（複数のBS放送を見るには放送局ごとに）、受信契約が必要な場合があります。
- ビデオでも放送を受信するには、分配器を使うなどしてアンテナを別に接続することが必要です。(☞14ページ)（詳しくは接続する機器の説明書をご参照ください。）
- BS/CSチューナー内蔵テレビの場合、BS/CSのチューナーの「出力」のかわりにテレビの「モニター出力」に接続してください。

接続する（つづき）

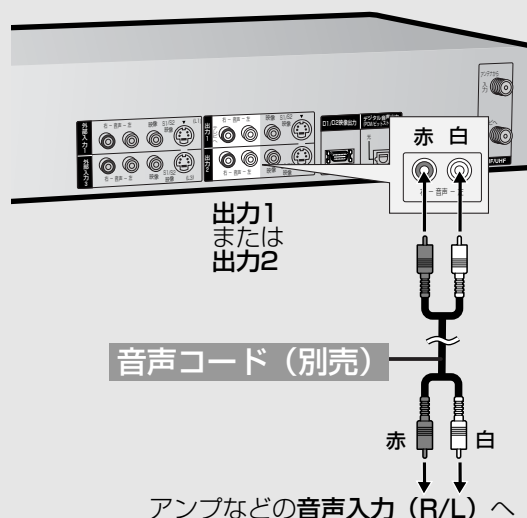
テレビ、ビデオデッキとホームターミナルに接続する

お願い

● ホームターミナルについては、CATV会社にご相談ください。（CATVの放送を見るには放送会社との受信契約が必要になる場合があります。）

● ビデオでも放送を受信するには、分配器を使うなどしてアンテナを別に接続することが必要です。(☞14ページ)（詳しくは接続する機器の説明書をご参照ください。）

アンプの光デジタル入力に接続する

アンプの音声入力に接続する

■ アンプ側のロゴについて

DOLBY DIGITAL

ドルビーデジタル
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2ch）や、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めます。
ドルビーデジタルデコーダー内蔵のアンプ（別売）に接続すると、マルチチャンネルの音声を楽しめます。

DTS デジタルサラウンド
映画館で多く採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。
DTSデコーダーを搭載した機器（別売）と接続するとDTSの音声を楽しめます。
本機のデジタル出力「DTS」の設定をしてください。（☞65ページ）

別売品のご紹介

別売品の品番は、2003年4月現在のものです。品番は変更されることがあります。

■ 音声／映像出力関連商品

コード/ケーブル名	品 番	
音声コード	RP-CAP3G05	(0.5 m)
	RP-CAP3G10	(1.0 m)
	RP-CAP3G15	(1.5 m)
	RP-CAP3G20	(2.0 m)
	RP-CAP3G30	(3.0 m)
	RP-CAP3G50	(5.0 m)
	RP-CAP3G100	(10.0 m)
光デジタルケーブル	RP-CA2010A	(1.0 m)
	RP-CA2020A	(2.0 m)
	RP-CA2030A	(3.0 m)
映像コード	RP-CVP0G05	(0.5 m)
	RP-CVP0G10	(1.0 m)
	RP-CVP0G15	(1.5 m)
	RP-CVP0G20	(2.0 m)
	RP-CVP0G30	(3.0 m)
	RP-CVP0G50	(5.0 m)
	RP-CVP0G100	(10.0 m)
S映像コード	RP-CVS0G10	(1.0 m)
	RP-CVS0G20	(2.0 m)
	RP-CVS0G30	(3.0 m)
	RP-CVS0G50	(5.0 m)
D端子ケーブル	RP-CVDG15	(1.5 m)
	RP-CVDG30	(3.0 m)
D端子ピンケーブル	RP-CVCDG15	(1.5 m)
	RP-CVCDG30	(3.0 m)

コード/ケーブル名	品 番	
i.LINKケーブル(IEEE1394)	RP-CDE4G15	(1.5 m)
	RP-CDE4G30	(3.0 m)

■ ホームシアター関連商品

- AVコントロールアンプ :SA-XR10
- スピーカーシステム :SB-TP50

■ 放送・通信関連商品

- 75Ω同軸ケーブル :VUA7051※ (1.4 m)
- 75Ωアンテナプラグ :VSQ1035※
- アンテナプラグ :VUA7050※
- 分波器 :VUA7052F※
- BS同軸ケーブル :VW-KBS1
- BS・CS／UV分波器 :TY-6S7BCS

※サービスルート扱いでご用意しています。

準備 2 3 チャンネルを設定する

本機にチャンネルを設定する
お買い上げの時には、チャンネルは設定されていません。

- テレビの電源を入れ、本機を接続した入力（「ビデオ1」など）に切り換える。
- [電源]（DVD）を押して、電源を「入」にする。

まとめて設定する（市外局番チャンネル設定）

お住まいになる地域の市外局番を入力すると設定できます。

1局ずつ設定する（マニュアルチャンネル設定）

設定したチャンネルを変更・削除したり、新しく設定したりできます。「市外局番チャンネル設定」がうまく働かないときにも使います。

まとめて設定する（市外局番チャンネル設定）

❶ 機能選択 押す

❷

を選び、
押す

❸ 「市外局番チャンネル設定」を選び、
押す

❹
“DVD”にし、

市外局番を入力する
（「市外局番チャンネル一覧」☞20ページ）
- 市外局番が「市外局番チャンネル一覧」にない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。
- 間違えたときは、[◀]または[取消し]を押して再度入力してください。

❺ 押す

❻ リターン
「オートサーチを終了しました。」と表示されたら
押す
初期設定画面に戻ります。

[DVD、テレビ]を「DVD」にし、[∧、∨]（チャンネル）が働くか確認してください。
お使いになるテレビと同じチャンネルを切り換えることができれば設定完了です。

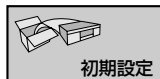
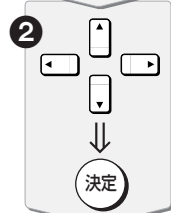
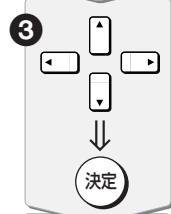
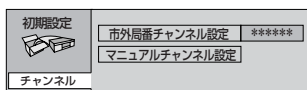
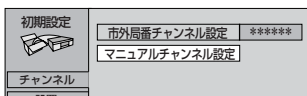
■ ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す

■ 設定を終了するには
[リターン]を数回押す

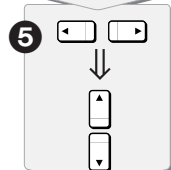
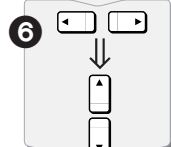
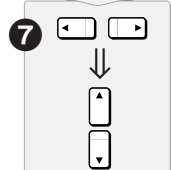
お知らせ
- 市外局番として“000000”を入力した場合、設定がお買い上げ時の状態に戻ります。
- 受信するチャンネルが多い地域では、チャンネルポジション13～20（「松山」、「新居浜」では14～20）にもチャンネルが設定される場合があります。その場合、ガイドチャンネルは設定されませんので、「マニュアルチャンネル設定」で設定してください。

1局ずつ設定する（マニュアルチャンネル設定）

❶ 機能選択 押す

❷ 初期設定 を選び、押す

❸「マニュアルチャンネル設定」を選び、押す

❹ **設定するチャンネル**（Po：チャンネルポジション）**を選ぶ**
- **[取消し]** を押すと、チャンネルを削除できます。（表示が“−−”になります。）

VHF/UHFチャンネル(Po)
CATVチャンネル(CH)
外部入力チャンネル(入力)
拡張チャンネル(Po)
（将来のシステムに対応するもので、現在は使用しません。）

例）VHF／UHFチャンネル

❺ **放送局から受信するチャンネル**（CH：受信チャンネル）**を合わせる**
- テレビ番組欄に使われているものに合わせてください。
- 押し続けると10ずつ変わります。

❻ **表示窓やテレビ画面に表示する、チャンネル**（表示）**に合わせる**

❼ **ガイドチャンネル**（ガイド）**を合わせる**
- 「市外局番チャンネル一覧」（☞20ページ）を見ながら合わせてください。
- CATVでBS放送を楽しむ場合（☞右記）
- Gコードはガイドチャンネルをもとに放送局を区別するので、ガイドチャンネルが設定されていないと、Gコード予約ができません。
- 手順❹〜❼を繰り返すと、別のチャンネルを設定できます。

❽ リターン 押す

■ ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す

■ 設定を終了するには
[リターン]を数回押す

■CATVでBS放送も楽しむ場合
BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送しているCATV局があります。その場合、以下のようにガイドチャンネルを合わせてください。

放送局名	ガイドチャンネル
BS 1	71
BS 3	72
BS 5　WOWOW	73
BS 7　NHK衛星第一	74
BS 9　ハイビジョン放送※	75
BS 11　NHK衛星第二	76
BS 13	77
BS 15	78

※ 本機ではハイビジョン放送（BS9）を見ることはできません。

受信した映像を調整する

VHF/UHFチャンネルにノイズがあるときや色が付いていないときなどに調整します。

「マニュアルチャンネル設定」手順❶〜❹で調整するチャンネルポジションを選んだ後、

❺ 決定 3秒以上押す

❻ “入”を選ぶ

❼ 調整する
[▶]：色が付いてないとき
[◀]：しま模様が出るとき

❽ リターン 押す

お知らせ
電波の受信状態によっては、調整しきれない場合があります。

市外局番チャンネル一覧

地域	都市名	市外局番	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル																			
			1				2				3				4				5			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011	北海道放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80	テレビ北海道	17	17	17	札幌テレビ	5	5	5
	旭川	0166					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	33	33	17				
	北見	0157					NHK教育	2	2	90												
	帯広	0155	北海道テレビ	34	34	35									NHK総合	4	4	80				
	釧路/室蘭	0154/0143					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	29	29	17				
	函館	0138	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35	NHK総合	4	4	80				
東北	青森	017	青森放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合	4	4	80	岩手朝日	31	31	20
	仙台	022	東北放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	秋田	018					NHK教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
	山形	023													NHK教育	4	4	90	山形さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK総合	3	3	80					山形さくらんぼ	24	24	30
	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90					テレビュー福島	31	31	31				
	会津若松	0242	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	テレビュー福島	47	47	31				
	いわき	0246					テレビュー福島	32	32	31					NHK総合	4	4	80				
関東	水戸	029	NHK総合	44	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
	宇都宮	028	NHK総合	29	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
	前橋	027	NHK総合	52	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
	さいたま	048	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	千葉	043	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	東京	03	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	横浜	045	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
甲信越・北陸	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
	富山	0764	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合	4	4	80				
	福井	0776									NHK教育	3	3	90								
	甲府	055	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
	長野	026					NHK総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80				
中部	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	39	3	80					中部日本放送	5	5	5
	静岡	054					NHK教育	2	2	90					静岡第一	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一	30	30	31					NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5
	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80					中部日本放送	5	5	5
	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合	31	3	80	毎日テレビ	4	4	4	中部日本放送	5	5	5
関西	大津	077					NHK総合	28	28	80					毎日テレビ	36	4	4				
	京都	075					NHK総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	大阪	06					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	神戸	078					NHK総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日テレビ	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
	奈良	0742					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4	NHK奈良	51	51	ー
	和歌山	073					NHK総合	32	2	80					毎日テレビ	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
中国	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90				
	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
	浜田	0855					NHK総合	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
	岡山	086	岡山放送	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	0849	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	山口	083	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	テレビQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	大分放送	5	5	5
四国	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合	3	3	80	毎日テレビ	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育	39	39	90	毎日テレビ	4	4	4	NHK総合	37	37	80
	松山※	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜※	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
	高知	0888													NHK総合	4	4	80				
九州・沖縄	福岡	092	九州朝日	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	テレビQ	19	19	19
	北九州	093					九州朝日	2	2	1	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	23	23	19
	佐賀	0952	九州朝日	57	57	1	NHK教育	40	40	90	福岡放送	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	14	14	19
	長崎	095	NHK教育	1	1	90	九州朝日	57	57	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5
	熊本	096	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	熊本県民	22	22	22	長崎放送	5	5	5
	大分	097	九州朝日	1	1	1					NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5
	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					NHK教育	2	2	90					NHK総合	4	4	80				
	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
	那覇	098	琉球朝日	28	28	28	NHK総合	2	2	80												

(※)『松山』『新居浜』では、チャンネルポジション13に「愛媛朝日」が設定されます。

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル

6				7				8				9				10				11				12			
放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
								北海道文化	27	27	**27**					北海道テレビ	35	35	**35**					NHK教育	12	12	**90**
				札幌テレビ	7	7	**5**	北海道文化	37	37	**27**	NHK総合	9	9	**80**	北海道テレビ	39	39	**35**	北海道放送	11	11	**1**				
				札幌テレビ	7	7	**5**	北海道文化	59	59	**27**	NHK総合	9	9	**80**	北海道テレビ	61	61	**35**	北海道放送	53	53	**1**				
北海道放送	6	6	**1**					北海道文化	32	32	**27**					札幌テレビ	10	10	**5**					NHK教育	12	12	**90**
				札幌テレビ	7	7	**5**	北海道文化	41	41	**27**	NHK総合	9	9	**80**	北海道テレビ	39	39	**35**	北海道放送	11	11	**1**				
北海道放送	6	6	**1**													NHK教育	10	10	**90**					札幌テレビ	12	12	**5**
								北海道文化	27	27	**27**					青森朝日	34	34	**34**	北海道テレビ	35	35	**35**	青森テレビ	38	38	**38**
				NHK教育	7	7	**90**					NHK総合	9	9	**80**					青森放送	11	11	**1**	青森テレビ	33	33	**38**
岩手放送	6	6	**6**	宮城テレビ	34	34	**34**	NHK教育	8	8	**90**					東日本放送	32	32	**32**					仙台放送	12	12	**12**
				東日本放送	32	32	**32**					宮城テレビ	34	34	**34**									仙台放送	12	12	**12**
												NHK総合	9	9	**80**					秋田放送	11	11	**11**	秋田テレビ	37	37	**37**
秋田放送	6	6	**11**					NHK教育	8	8	**90**													秋田テレビ	57	57	**37**
テレビユー山形	36	36	**36**					NHK総合	8	8	**80**					山形放送	10	10	**10**					山形テレビ	38	38	**38**
NHK教育	6	6	**90**					テレビユー山形	22	22	**36**													山形テレビ	39	39	**38**
福島中央	33	33	**33**	東日本放送	32	32	**32**	宮城テレビ	34	34	**34**	NHK総合	9	9	**80**	福島放送	35	35	**35**	福島テレビ	11	11	**11**	仙台放送	12	12	**12**
福島テレビ	6	6	**11**	東日本放送	32	32	**32**	福島中央	37	37	**33**	宮城テレビ	34	34	**34**	福島放送	41	41	**35**					仙台放送	12	12	**12**
福島中央	34	34	**33**					福島テレビ	8	8	**11**					NHK教育	10	10	**90**					福島放送	36	36	**35**
TBSテレビ	40	6	**6**					フジテレビ	38	8	**8**	千葉テレビ	39	46	**46**	テレビ朝日	36	10	**10**					テレビ東京	32	12	**12**
TBSテレビ	23	6	**6**					フジテレビ	21	8	**8**					テレビ朝日	19	10	**10**					テレビ東京	17	12	**12**
TBSテレビ	56	6	**6**	放送大学	40	16	**16**	フジテレビ	58	8	**8**	テレビ埼玉	38	38	**38**	テレビ朝日	60	10	**10**					テレビ東京	62	12	**12**
TBSテレビ	6	6	**6**	テレビ埼玉	38	38	**38**	フジテレビ	8	8	**8**	千葉テレビ	46	46	**46**	テレビ朝日	10	10	**10**	群馬テレビ	48	48	**48**	テレビ東京	12	12	**12**
TBSテレビ	6	6	**6**	TVKテレビ	42	42	**42**	フジテレビ	8	8	**8**	千葉テレビ	46	46	**46**	テレビ朝日	10	10	**10**	テレビ埼玉	38	38	**38**	テレビ東京	12	12	**12**
TBSテレビ	6	6	**6**	TVKテレビ	42	42	**42**	フジテレビ	8	8	**8**	千葉テレビ	46	46	**46**	テレビ朝日	10	10	**10**	テレビ埼玉	38	38	**38**	テレビ東京	12	12	**12**
TBSテレビ	6	6	**6**	TVKテレビ	42	42	**42**	フジテレビ	8	8	**8**					テレビ朝日	10	10	**10**					テレビ東京	12	12	**12**
								NHK総合	8	8	**80**					新潟総合	35	35	**35**					NHK教育	12	12	**90**
チューリップ	32	32	**32**													NHK教育	10	10	**90**					富山テレビ	34	34	**34**
北陸放送	6	6	**6**	北陸朝日	25	25	**25**	NHK教育	8	8	**90**					テレビ金沢	33	33	**33**					石川テレビ	37	37	**37**
北陸放送	6	6	**6**									NHK総合	9	9	**80**					福井放送	11	11	**11**	福井テレビ	39	39	**39**
テレビ山梨	37	37	**37**	TBSテレビ	6	6	**6**	フジテレビ	8	8	**8**					テレビ朝日	10	10	**10**					テレビ東京	12	12	**12**
テレビ信州	30	30	**30**									NHK教育	9	9	**90**	長野放送	38	38	**38**	信越放送	11	11	**11**				
信越放送	6	6	**11**					テレビ信州	42	42	**30**					長野放送	40	40	**38**								
テレビ愛知	25	25	**25**	岐阜放送	37	37	**37**	三重テレビ	33	33	**33**	NHK教育	9	9	**90**					名古屋テレビ	11	11	**11**	中京テレビ	35	35	**35**
静岡朝日	33	33	**33**									NHK総合	9	9	**80**					静岡放送	11	11	**11**	テレビ静岡	35	35	**35**
静岡放送	6	6	**11**	テレビ愛知	25	25	**25**	NHK教育	8	8	**90**					静岡朝日	28	28	**33**					テレビ静岡	34	34	**35**
岐阜放送	37	37	**37**	中京テレビ	35	35	**35**	三重テレビ	33	33	**33**	NHK教育	9	9	**90**					名古屋テレビ	11	11	**11**	テレビ愛知	25	25	**25**
ABCテレビ	6	6	**6**	三重テレビ	33	33	**33**	関西テレビ	8	8	**8**	NHK教育	9	9	**90**	読売テレビ	10	10	**10**	名古屋テレビ	11	11	**11**	中京テレビ	35	35	**35**
ABCテレビ	38	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	40	8	**8**	びわ湖放送	30	30	**30**	読売テレビ	42	10	**10**					NHK教育	46	46	**90**
ABCテレビ	6	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	8	8	**8**	サンテレビ	36	36	**36**	読売テレビ	10	10	**10**					NHK教育	12	12	**90**
ABCテレビ	6	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	8	8	**8**	サンテレビ	36	36	**36**	読売テレビ	10	10	**10**					NHK教育	12	12	**90**
ABCテレビ	20	6	**6**					関西テレビ	22	8	**8**					読売テレビ	24	10	**10**					NHK教育	26	12	**90**
ABCテレビ	6	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	8	8	**8**	サンテレビ	36	36	**36**	読売テレビ	10	10	**10**	奈良テレビ	55	55	**55**	NHK教育	12	12	**90**
ABCテレビ	44	6	**6**					関西テレビ	46	8	**8**					読売テレビ	48	10	**10**					NHK教育	26	12	**90**
																山陰放送	22	22	**10**					山陰中央	24	24	**34**
NHK総合	6	6	**80**					山陰中央	34	34	**34**					山陰放送	10	10	**10**					NHK教育	12	12	**90**
								山陰中央	58	58	**34**	NHK教育	9	9	**90**												
				瀬戸内海放送	25	25	**33**					西日本放送	9	9	**9**					山陽放送	11	11	**11**				
				NHK教育	7	7	**90**					広島ホーム	35	35	**35**									広島テレビ	12	12	**12**
				中国放送	7	7	**4**					広島ホーム	57	57	**35**					広島テレビ	11	11	**12**				
				テレビ山口	38	38	**38**	RKB毎日	8	8	**4**	NHK総合	9	9	**80**	テレビ西日本	10	10	**9**	山口放送	11	11	**11**	福岡放送	35	35	**37**
ABCテレビ	6	6	**6**	サンテレビ	36	36	**36**	関西テレビ	8	8	**8**					読売テレビ	10	10	**10**					NHK教育	38	12	**90**
ABCテレビ	6	6	**6**	瀬戸内海放送	33	33	**33**	関西テレビ	8	8	**8**	西日本放送	9	9	**9**	読売テレビ	10	10	**10**	山陽放送	29	29	**11**	岡山放送	31	31	**35**
NHK総合	6	6	**80**	瀬戸内海放送	33	33	**33**	あいテレビ	29	29	**29**	西日本放送	9	9	**9**	南海放送	10	10	**10**	山陽放送	11	11	**11**	愛媛放送	37	37	**37**
南海放送	6	6	**10**	瀬戸内海放送	33	33	**33**	あいテレビ	27	27	**29**	西日本放送	9	9	**9**	広島ホーム	35	35	**35**	山陽放送	11	11	**11**	愛媛放送	36	36	**37**
NHK教育	6	6	**90**					高知放送	8	8	**8**					テレビ高知	38	38	**38**	高知さんさん	40	40	**40**				
NHK教育	6	6	**90**									テレビ西日本	9	9	**9**					熊本放送	11	11	**11**	福岡放送	37	37	**37**
NHK総合	6	6	**80**					RKB毎日	8	8	**4**					テレビ西日本	10	10	**9**	熊本放送	11	11	**11**	NHK教育	12	12	**90**
テレビ熊本	34	34	**34**	長崎放送	5	5	**5**	RKB毎日	48	48	**4**	NHK総合	38	38	**80**	テレビ西日本	60	60	**9**	熊本放送	11	11	**11**	テレビ長崎	37	37	**37**
テレビ熊本	34	34	**34**	長崎国際	25	25	**25**	テレビ西日本	9	9	**9**	長崎文化	27	27	**27**	熊本放送	11	11	**11**	テレビ長崎	37	37	**37**	熊本県民	22	22	**22**
テレビ熊本	34	34	**34**	テレビ長崎	37	37	**37**	サガテレビ	36	36	**36**	NHK総合	9	9	**80**	テレビQ	19	19	**19**	熊本放送	11	11	**11**	RKB毎日	4	4	**4**
南海放送	10	10	**10**	テレビ大分	36	36	**36**	福岡放送	37	37	**37**	大分朝日	24	24	**24**	テレビQ	19	19	**19**	テレビ西日本	9	9	**9**	NHK教育	12	12	**90**
				鹿児島放送	32	32	**32**	NHK総合	8	8	**80**	鹿児島テレビ	38	38	**38**	宮崎放送	10	10	**10**					NHK教育	12	12	**90**
宮崎放送	6	6	**10**					テレビ宮崎	39	39	**35**																
宮崎放送	10	10	**10**	鹿児島放送	32	32	**32**	熊本県民	22	22	**22**	鹿児島テレビ	38	38	**38**	熊本朝日	16	16	**16**	鹿児島読売	30	30	**30**				
鹿児島テレビ	35	35	**38**	熊本県民	22	22	**22**	NHK総合	8	8	**80**	熊本朝日	16	16	**16**	南日本放送	10	10	**1**	熊本放送	11	11	**11**	NHK教育	12	12	**90**
								沖縄テレビ	8	8	**8**					琉球放送	10	10	**10**					NHK教育	12	12	**90**

●松山：受信CH…25　表示CH…25　ガイドCH…25、●新居浜：受信CH…14　表示CH…14　ガイドCH…25

準備 3 テレビに合わ

5. テレビ画面の横縦比、映像入力方式を選び、
   - **インターレース：**
     従来の映像信号で、525I（I：インターレース＝飛び越し走査）と呼ばれます。従来のテレビに接続する場合やテレビがどちらであるかわからない場合に選んでください。
   - **プログレッシブ：**
     インターレースの倍の走査線をもつ映像信号です。525P（P：プログレッシブ＝順次走査）と呼ばれます。本機のD1/D2映像出力端子から出力されます。

   決定 押す

再生時の映像の映りかた

プログレッシブ対応テレビでの映像の横縦比は、16：9です。 4：3のディスク素材は、16：9の横縦比になるように左右に引き伸ばされます。

ディスク		
映像の横縦比	市販ディスクのロゴと再生内容	
4：3※の標準サイズ	4:3	
	LB	上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）
16：9のワイドサイズ	16:9 LB	画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生
	16:9 PS	画面サイズが4：3のテレビではパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生

※ DVD-R、ビデオCDの映像や、DVD-RAMに録画した4：3の映像、4：3の一般放送を含む

せて設定する

■ ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す

■ 設定を終了するには
[リターン]を数回押す

■プログレッシブ対応テレビのご紹介（当社製のみ）

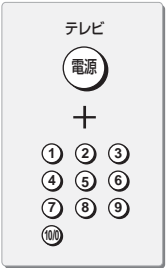
テレビタイプ	品　番（TH-）			
BSデジタル ハイビジョン	36DH200	36D20	32D20	28D10
	36DH100	36D10	32D10	
	36D100	32D100	28D30	
	36D30	32D30	28D20	
ハイビジョン	36HG1	36FH1	32FH10	28HW3
	36FH10	32HG1	32FH1	28HW2
プログレッシブ ワイド	36FP50	32FP50	32FP10	28FP20
	36FP30	32FP30	32FS10	28FP15
	36FP25	32FP25	28FP50	28FS10
	36FP20	32FP20	28FP30	
	36FP15	32FP15	28FP25	
プログレッシブ	33FP2	29FP5	29FP3	29FP2
DVDビデオ内蔵 ワイド液晶	15DT2	15LV1		
	15DTX1			
ワイド液晶	22LT1	15LT1		
4：3液晶	20TA3	17TA3	14TA3	
プラズマ ディスプレイ	50PHD3	42PM30	42PXS10	37PM20
	50PH50	42PM20	37PAS10	37PM2
	50PXS10	42PM2	37PD10	
	42PD2	42PX10	37PD2	
	42PM50	42PAS10	37PM50	
リアプロジェクター	47FP10	48FH10		
液晶プロジェクター	AE300	AE200	AE100	

2003年4月現在

テレビ画面の横縦比	
4：3	16：9
（そのまま）	（左右にひきのばされる）
（上下に黒帯）	（上下に黒帯、左右にひきのばされる）
（上下に黒帯）	（そのまま）
（左右が切れる）	（そのまま）

4：3のまま表示するには、テレビ側で調整するか、プログレッシブテレビでは「プログレッシブ」を「切」（☞61ページ「映像メニュー」）にしてください。

本機のリモコンでテレビも操作する

テレビのメーカー番号を設定すると、本機のリモコンで各社テレビの基本操作ができます。

押しながら、

メーカー番号（2ケタ）を押す

メーカー名	番号	メーカー名	番号
アイワ	18	日立	05、20
三洋	07、16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02、11、21	フナイ	19
ソニー	03、17	松下	01、10
東芝	04		22、23
パイオニア	13	三菱	08、12
ビクター	14	NEC	06、15

「松下」など、メーカー番号が複数ある場合は、番号を入力してみてテレビを操作できる番号を選んでください。

[DVD、テレビ]を「テレビ」にし、リモコンをテレビに向け、[電源]（テレビ）、[テレビ入力]、[∧、∨]（チャンネル）、[＋、－]（音量）、数字ボタン（0、1～9）などが働くか確認してください。
働かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。

今すぐ再生を設定する

今すぐ再生は、**[▶]（再生）**や**[プログラムナビ]**を押したときに、テレビの入力を「ビデオ1」に自動的に切り換える機能です。（上記メーカー番号表中で、下線がついた番号のテレビで働きます。）

準備 本機をテレビの「ビデオ1」入力に接続してください。（テレビの他の入力では働きません。）

リモコンをテレビに向け、

押しながら、

押す

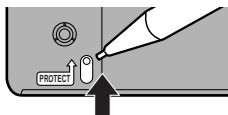
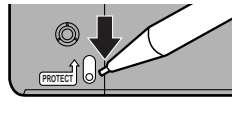
操作するたびに、
今すぐ再生　切←→入（テレビの入力が「ビデオ1」に切り換わります。）

本機で使えるディスクとカード

ディスク	ロゴマーク	本書でのマーク※1	本機でできること（○：できる、×：できない）					
			録画	再生	番組の消去やタイトルの入力	プレイリストの作成	音声切り換え	静止画の再生や保存
DVD-RAM •4.7GB／9.4GB (12 cm) •2.8GB (8 cm)	DVD RAM RAM4.7	RAM	○※2	○	○	○	○	○
DVD-R •4.7GB (12 cm for General Ver. 2.0) •1.4GB (8 cm for General Ver. 2.0)	DVD R R4.7	ファイナライズ前には DVD-R	○※2	○	○※3	×	×※4	×
		ファイナライズ後には DVD-V	×	○	×	×	×	×
DVDオーディオ（ステレオ再生）	DVD AUDIO	DVD-A	×	○※5	×	×	○※6	×
DVDビデオ	DVD VIDEO / DVD VIDEO	DVD-V	×	○※5	×	×	○	×
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD-DAフォーマット※7 CD	×	○	×	×	×	×
	—	MP3フォーマット※7 MP3	×	○	×	×	×	×
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	VCDフォーマット※7 VCD	×	○※5	×	×	○	×

DVD-RAMについて

- **本機で録画したDVD-RAMは、互換性のないDVDプレーヤー(当社製も含む)では再生できません。**
- 本機はカートリッジ付きとなしのどちらにも対応しています。大切な録画時にはカートリッジ付きを使い、誤消去防止のため録画後にプロテクトを設定することをおすすめします。

設定

解除

- 録画される映像の横縦比は番組に合わせて「16：9」または「4：3」になります。

DVD-Rについて

- すでに録画や編集をした部分には上書きできません。
- 録画される映像の横縦比は録画する番組に関わりなく「4：3」になります。
- 当社製以外のDVD-Rは記録状態によって再生できない場合があります。
- 本機で録画したDVD-Rは、他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。互換性については当社ホームページ（☞下記）をご覧ください。

DVD-Rをファイナライズ（☞55ページ）すると「DVDビデオ」として再生できます。本機で録画したDVD-Rを他の再生機器で再生するためにはファイナライズが必要です。

DVD-R再生対応機器や当社製ディスクの情報は当社ホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/dvd/index.html

DVDビデオについて

発売地域ごとに、DVDビデオのソフトと再生可能機器に割り当てられた番号で、リージョン番号というものがあります。（本機のリージョン番号は「**2**」です。）

本機は、「2」、「ALL」、「2」を含むもの

例）
が表示されたDVDビデオを再生できます。

対応していないディスク

- 2.6GB/5.2GB DVD-RAM(12 cm)
- 3.95GB/4.7GB DVD-R for Authoring
- ビデオレコーディング規格に準拠して記録されていないDVD-RAM
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク
- リージョン番号**「2」「ALL」以外の** DVDビデオ
- DVD-ROM
- DVD-RW
- +RW
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- Photo-CD
- CVD
- SVCD
- SACD
- MV-Disc
- PD　　など

万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。（下記の様な操作を行うと不具合を生じる可能性があります。）

- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- **他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる**

ディスクの構成例	
番組	1 / 2 / 3 / 4 / 5
プレイリスト	シーン1 / シーン2 / シーン3 / シーン4 / シーン5
番組	1 / 2 / 3 / 4 / 5
タイトル チャプター	1: 1 / 2 / 3 2: 1 / 2
グループ トラック	1: 1 / 2 / 3 2: 1 / 2
タイトル チャプター	1: 1 / 2 / 3 2: 1 / 2
トラック	1 / 2 / 3 / 4 / 5
グループ トラック トータルトラック	1: 1 / 2 / 3 2: 1 / 2 1 / 2 / 3 / 4 / 5
トラック	1 / 2 / 3 / 4 / 5

※1 RAM など、うすい色のマークが表示されている機能は、そのディスクでは働きません。
※2 本機との相性が確認されている当社製のディスク（☞下記）を使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能が発揮できない場合があります。
※3 消去しても残量は増えません。
※4 録画前に「主音声」または「副音声」を設定できます。（☞65ページ「二重放送音声記録」）
※5 ソフト制作者の意図などにより、本書の記載どおりに動作しないディスクがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
※6 ソフト制作者の意図により、ステレオ出力が禁止されている場合は、切り換えできないことがあります。
※7 CD-DA、ビデオCDまたは、MP3のフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

当社製ディスクとカードのご紹介

別売品の品番は、2003年4月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

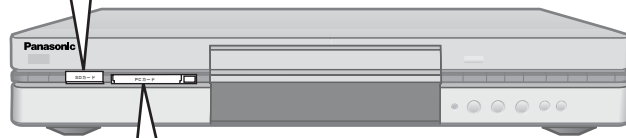
■ ディスク

- **TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク**（9.4 GB：両面）
  :LM-AD240（1枚）　:LM-AD240P5（5枚組）
- **TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク**（4.7 GB：片面）
  :LM-AB120（1枚）　:LM-AB120P5（5枚組）
- **DVD-RAMディスク**（4.7 GB：片面、カートリッジなし）
  :LM-AF120（1枚）　:LM-AF120K10（10枚組）
- **DVD-Rディスク**（4.7 GB：片面、カートリッジなし）
  :LM-RF120（1枚）　:LM-RF120P5（5枚組）
  :LM-RF120W（1枚、プリンタブル）

■ カード関連商品

- **SDメモリーカード**
  :RP-SDH512L1A(512MB)　:RP-SDH256L1A(256MB)
  :RP-SD128BL1A(128MB)　:RP-SD064BL1A(64MB)
  :RP-SD032BL1A(32MB)
- **マルチメディアカード**
  :VW-MMC16(16MB)　:VW-MMC8(8MB)
- **SDメディアストレージ**（モバイルハードディスク内蔵）
  :SV-PT1

本機で使えるメモリーカード

SDカードスロット
- SDメモリーカード
- マルチメディアカード

PCカードスロット
(TYPE II のPCカードに対応)
- SDメモリーカード※1
- マルチメディアカード※1
- コンパクトフラッシュ※1
- スマートメディア※1
- メモリースティック※1
- xDピクチャーカード※1
- マイクロドライブ※1※2
- ATA Flashメモリーカード
- モバイルハードディスク※2※3

本書でのマーク SD/CARD

※1 PCカードスタンダードに準拠したPCカードアダプター（市販）が必要です。
※2 静止画の再生とDVD-RAMへの保存のみできます。
※3 SDメディアストレージ（別売）（☞左記）で記録したもの。
- 対応フォーマット：FAT12、FAT16（モバイルハードディスクのみFAT32対応）
- カードによっては一部使用できない場合があります。（詳しくは当社ホームページをご覧ください。☞24ページ）
- カードは、使用前に本機でフォーマットすることをおすすめします。（☞59ページ「フォーマット」）
  ただし、本機でフォーマットすると、本機以外の機器で使用できない場合があります。
- 指定されたメモリーカード以外は使用しないでください。

■ プロテクトについて

書き込み禁止スイッチのついたカードでは、スイッチを「LOCK」側にすると、書き込みや消去、フォーマットができなくなり、データを保護できます。

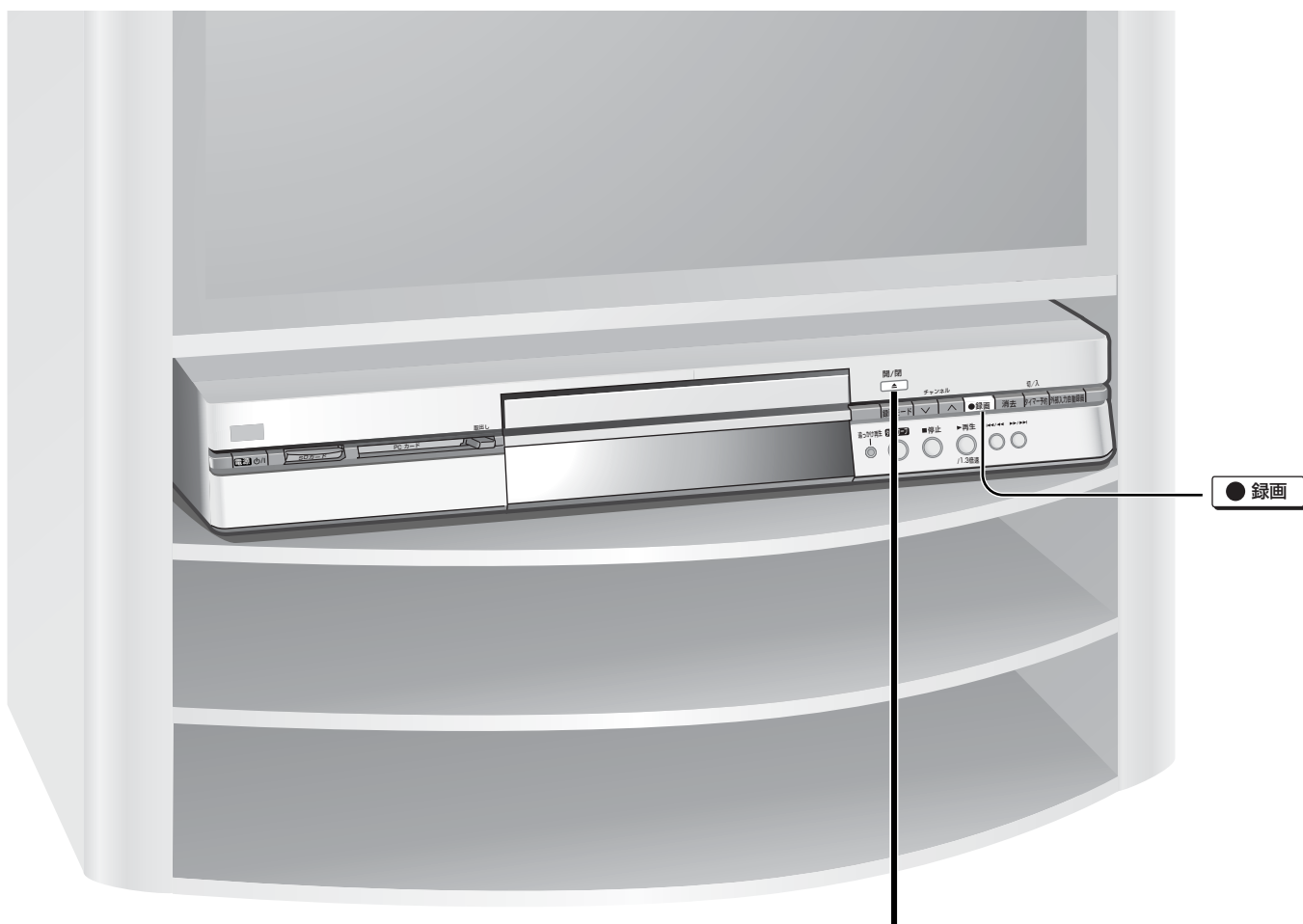
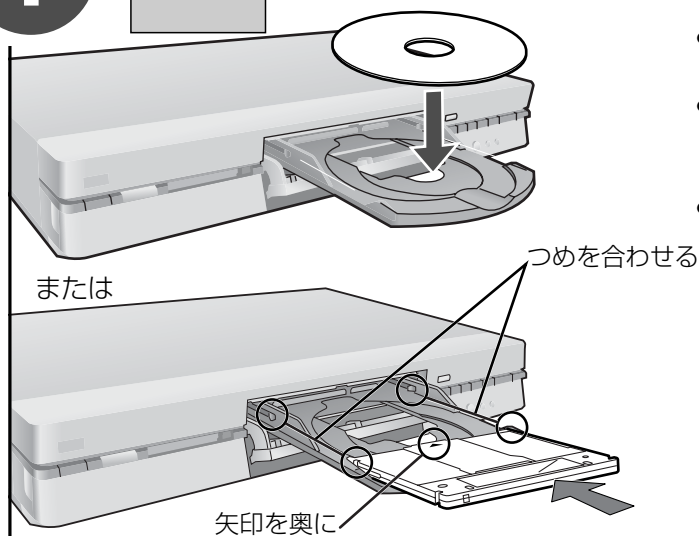
静止画について

デジタルカメラなどで記録したDCF※準拠の**JPEG**ファイルと**TIFF**ファイルを再生できます。

※ Design rule for Camera File system：電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格

- **画素数**：320×240〜6144×4096
  （サブサンプリングは、4：2：2または4：2：0）
- **フォルダ数**：最大300（上位フォルダも含む）
  ファイル数：最大3000
  最大数をこえるフォルダやファイルは再生・複製・消去できません。
- 動画や音声、DCF規格に準拠していない静止画（MOTION JPEGなど）、JPEG・TIFF形式以外の静止画は再生できません。
- パソコンで作成や編集をした静止画は、再生できないことがあります。
- TIFFは非圧縮RGB（点順次）方式に対応しています。それ以外のTIFFファイルは再生できません。
- TIFFファイルを再生する場合、表示に時間がかかることがあります。
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、再生や複製、消去に時間がかかることがあります。

録画する

● 録画

ディスクを入れる

- ラベル面（両面ディスクでは、録画したい側のラベル面）を上にして入れてください。
- 両面ディスクは、両面にまたがって録画することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 8 cm DVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてディスクを入れてください。

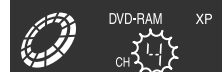
- ディスクの残量がないときは、不要な番組を消す（RAM）か、新しいディスクをお使いください。（☞52ページ「番組を消去する」）
- ディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジプロテクト（☞24ページ）を設定している場合、解除してください。RAM
- 本機で初めて使用するDVD-RAMは、精度よく録画できるようにフォーマットすることをおすすめします。（☞55ページ「フォーマット」）

BSデジタル放送などを録画する

著作権保護のため、BSデジタル放送の映画などには1世代だけ録画が許された映像が含まれることがあります。
これらの映像には「CPRM」という技術が使われており、録画するにはディスクが「CPRM」に対応していることが必要です。ディスクのジャケットなどで「CPRM」対応か確認してください。
録画する方法は制限のない映像の場合と同じですが、録画した番組は複製できません。

2 チャンネルを選ぶ

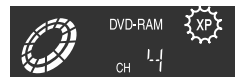
チャンネル

4チャンネルを選んだ場合

3 録画モードを選ぶ

録画モード

押すたびに

XP※→SP→LP→EP
↑________________|

XPを選んだ場合

※ 記録する音声モードを選べます。[☞65ページ、記録音声モードの設定（XP時）]

■ 録画モードと時間のめやす

録画モード ＼ ディスク	DVD-RAM 片面 (4.7 GB)	DVD-RAM 両面 (9.4 GB)	DVD-R (4.7 GB)
XP（高画質）	1時間	2時間	1時間
SP（標　準）	2時間	4時間	2時間
LP（長時間）	4時間	8時間	4時間
EP（長時間）	6時間	12時間	6時間

予約録画時には“FR”（フレキシブルレコーディングモード）が設定できます。
ディスクの空き容量を計算して、ディスクに収まるように録画モードを自動的に設定します。例えば、未使用のDVD-RAMディスクに90分の録画をする場合、「XP」から「SP」の間で画質を調整します。

4 録画を始める

録画

録画はディスクの空きスペースに行います。上書きはされません。

■ 停止する

停止 [■] 押す

停止した位置までを1番組として記録します。

- 録画停止には約30秒かかります。 DVD-R

■ 一時停止する

一時停止 [II] 押す

もう一度押すと録画を続けます。
（番組は分割されません。）

■ 終了時刻を指定する（終了時刻指定録画）

本体のみ

録画中

[● 録画] 押す　押すたびに

30分先 → 60分先 → 90分先 → 120分先 → OFF（解除）→（30分先へ戻る）

- 予約録画中やぴったり録画時には指定できません。
- 録画の一時停止中にチャンネルや録画モードを変更した場合、録画終了時刻の設定は解除されます。
- **[■]（停止）**を押すと録画が停止し、指定した録画終了時刻も解除されます。

お知らせ

- 録画中にも再生を楽しむことができます。（☞34ページ「録画しながら再生する」）
- 節電のため、停止状態が続く（お買い上げ時は6時間）と、自動的に電源が切れます。時間は変更できます。（☞64ページ「自動電源〔切〕」）
- 本機で受信した二重放送の音声をDVD-Rに録音したり、LPCMで録音する場合、「主音声」または「副音声」の一方しか録音できません。「二重放送音声記録」（☞65ページ）でどちらかを選んでください。
- 他の再生機器で再生するにはファイナライズ（☞55ページ）が必要です。 DVD-R

ディスクの残量に合わせて録画する（ぴったり録画）

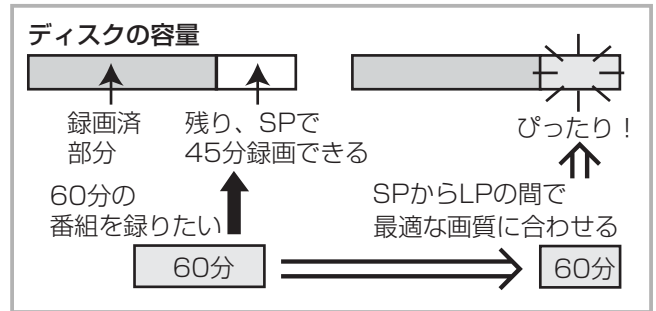
RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

設定した時間に合わせて自動的に最適な画質で録画できます。残量が少なくなったディスクにぴったりと録画したいときに役立ちます。

停止中

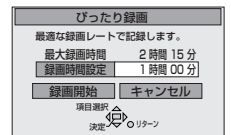
❶

押す

❷

“時間”または“分”を選び、録画時間を設定する

❸

「録画開始」を選び、

押す
録画が始まります。

■ぴったり録画を停止するには
［■］（停止）を押す

■画面を消すには
［リターン］を押す

■残り時間を確認するには
［表示切換］を押す

お知らせ

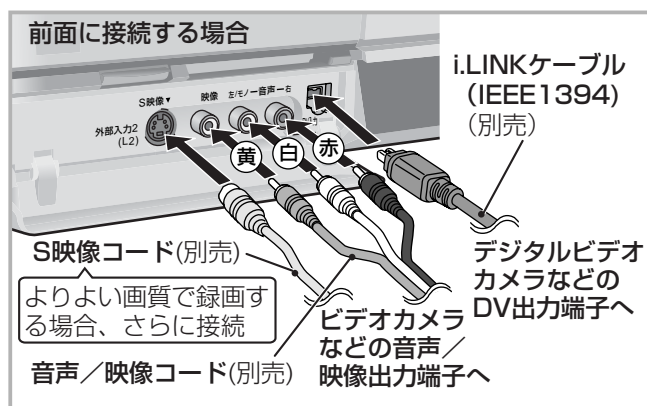
- 外部入力自動録画（☞33ページ）時には働きません。
- 録画モードは「FR」になります。（☞27ページ）

ビデオやビデオカメラから ダビングする

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

準備
- 後面の外部入力1や外部入力3（☞14ページ）、前面の外部入力2に機器を接続してください。
  （接続した機器の音声出力端子がモノラルの場合、前面の左／モノ端子に接続）
- DV機器と接続する場合はDV入力に接続することをおすすめします。

前面に接続する場合

停止中

❶ **接続した外部入力**（L1、L2、L3、DV）**を選ぶ**

❷ **録画モード**（XP、SP、LP、EP）**を選ぶ**

❸ **接続した機器で再生を始める**

❹ 録画

押す
録画が始まります。

■不要な場面を飛ばすには
不要な場面になったら、**[❚❚]（一時停止）**を押す
（もう一度押すと、録画が再開されます。）

■録画を停止するには
[■]（停止）を押す

お知らせ
- 二重放送の音声を録音する場合、本機で再生した場合に音声を正しく切り換えられるように、接続する機器側で主音声と副音声を同時に出力してください。 RAM
- 二重放送の音声を録音する場合、「主音声」または「副音声」の一方を接続する機器で出力させてください。両方の音声を出力させても再生時に音声を選ぶことはできません。 DVD-R
- DV入力に接続する場合は、記録される音声の種類を「DV入力時の音声の設定」（☞65ページ「音声」）で選べます。
- 手順❷、❹のかわりに「ぴったり録画」（☞28ページ）を使うと、ビデオの映像を最後まで録画する設定ができます。
- DV機器によっては、映像や音声が正しく入力されない場合があります。

市販のビデオやDVDのソフトのほとんどは、録画禁止処理がされています。
本機では録画禁止処理のされたソフトは録画できません。

デジタルビデオ(DV)カメラから ダビングする（DV入力自動録画）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

「DV入力自動録画」を使って録画すると、番組とプレイリストが自動作成されます。

準備
①本機とDV機器の電源を切り、本機のDV入力端子に機器を接続する（☞左記）
②本機とDV機器の電源を入れる
③録画したい映像の先頭部分を一時停止状態で表示しておく

停止中

❶ **押す**

❷

を選び、

押す
動作中の接続機器は自動的に一時停止の状態になります。

❸ **録画モード**（XP、SP、LP、EP）**を選ぶ**

❹ **録画開始 を選び、**

押す
録画が始まります。
- 映像の切れ目では自動的にマーカー（☞43ページ）が記録され、プレイリストのシーンに分けられます。

■録画が最後まで完了すると
終了を知らせる画面が表示されます。
[決定]を押してください。

■録画を停止するには
[■]（停止）を押す

■録音する音声の種類を選ぶには
「DV入力時の音声の設定」（☞65ページ「音声」）

お知らせ
- 本機のDV入力はDV機器専用です。
- 接続した他の機器から本機を操作することはできません。
- DV入力経由で本機に接続できるDV機器は1台のみです。
- 録画中は、追っかけ再生や同時録画再生ができません。
- DV機器のモデル名は、正しく表示されない場合があります。
- 録画中にDV機器を操作すると、録画が中断される場合があります。
- テープ上の日付けや時刻情報は記録されません。

“DV機器を認識できません”などと表示され、録画がうまくいかない場合は、接続とDV機器の設定を確かめ、電源を入れなおしてください。
それでもだめな場合は、「ビデオやビデオカメラからダビングする」（☞左記）を行ってください。
DV機器との互換性については、当社ホームページ（☞24ページ）をご覧ください。

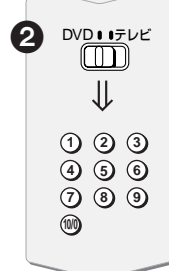
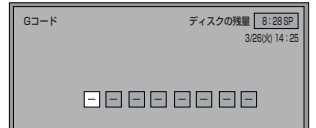
予約して録画する

Gコードを使って予約する（Gコード予約）

Gコード
テレビ番組欄で記載されている最大8ケタの数字

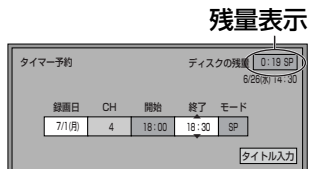
❶

押す

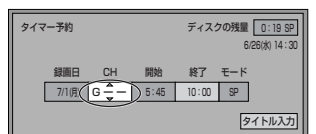
❷

"DVD"にし、

Gコードを入力する
間違えたときは、[◀] を押してください。

❸

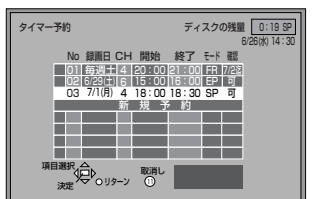
押す

残量表示

- 内容を確認してください。必要に応じて [◀▶] で項目を選び、[▲▼] で内容を変更してください。
- 録画モード（☞27ページ）は [録画モード] を押しても変更できます。
- 録画モードを選ばなかった場合、本体で「XP」が選ばれているときは「FR」で予約されます。

■ "CH" の項目が "G――" となっているときは、ガイドチャンネルが正しく設定されていません

[▲▼] を押して表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルに合わせ、[決定] を押す
ガイドチャンネルも同時に設定され、予約が完了します。

❹

押す
続けて予約する場合は、手順❶〜❹を行ってください。

❺

押す
電源が切れ、予約待機状態になります。
（本体表示窓に "◴" が点灯）

Gコードを使わずに予約する

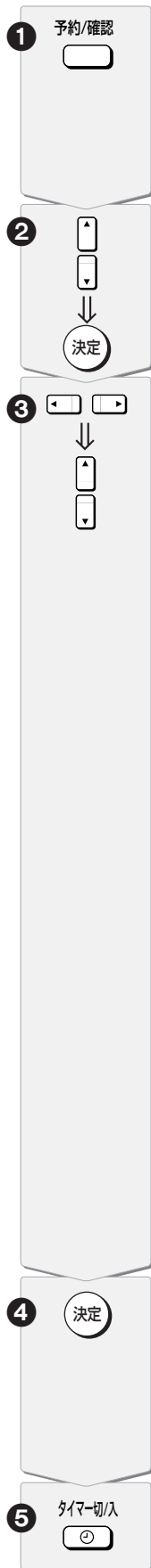
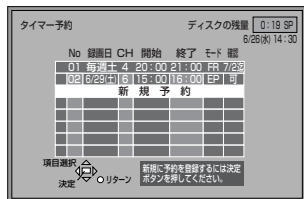
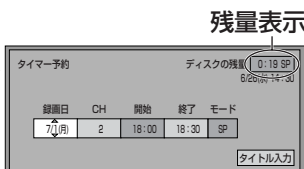
予約日や録画モードなどを、テレビ画面を見ながら設定できます。

❶ 押す

❷ “新規予約”を選び、

押す

❸ 項目を選び、

残量表示

内容を設定する
- 日付や時刻、チャンネルは**数字ボタン（0、1～9）**でも入力できます。
- 録画モード（☞27ページ）は［録画モード］を押しても変更できます。

■録画日の設定

下記のように変わります。

1カ月以内の予約	**当日～1カ月以内**を指定
毎日予約	**毎日、同じ番組**を予約 ●毎日（毎週日～土） →月～土（毎週月～土） →月～金（毎週月～金）
毎週予約	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を予約 ●毎週日→毎週月 →…→毎週土

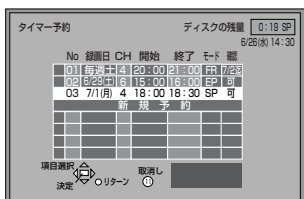
■チャンネルの設定

表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルに合わせてください。

下記のように変わります。

UHF/VHF ↔CATV↔ 外部入力

❹ 押す

❺ タイマー切/入 押す

電源が切れ、予約待機状態になります。

（本体表示窓に“◷”が点灯）

■ 予約待機状態を解除／設定するには

［◷］（タイマー切／入）を押す

押すたびに

“◷”が消灯（解除）↔ “◷”が点灯（設定）

■ 予約録画を停止するには

［◷］（タイマー切／入）を押す

（“◷”が消灯）

■ 本体表示窓に“PROG FULL”と表示されたら

すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。（☞33ページ）

■ 番組のタイトルを入力するには

［◀▶］で「タイトル入力」を選び、［決定］を押す

（☞47ページ「文字を入力する」）

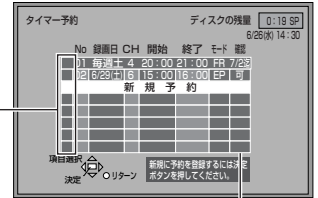
■ 予約の確認や変更、取り消しをする（☞32ページ）

お知らせ

- 予約待機中に再生を行っている場合、録画時刻になると、予約録画が実行されます。
- 毎日・毎週予約は1番組として数えます。
- 開始時刻、終了時刻は、［▲］または［▼］を押し続けると30分単位で変わります。
- 録画する番組が連続する場合は次の番組の始まりが、DVD-RAMでは数秒間、DVD-Rでは約30秒間録画されません。

予約の確認や変更、取り消しをする

確認をする

予約/確認 押す

F **ディスクフル表示** ディスク残量の不足や録画番組数が一杯のため、録画が完了しなかった番組 **コピーガード検出表示** 録画禁止の信号が記録されたため、録画が完了しなかった番組 **X** **録画失敗表示** ディスクの汚れなどにより、録画が完了しなかった番組 **録画中表示** 録画中の番組 **W** **重複予約表示** 録画する日付と時刻が重なっている番組	**確認** **可**：現在の残量で、録画が可能な番組 「毎週」、「毎日」の場合は、録画可能な最終日を表示 録画中は、内容が正しく表示されないことがあります。

お知らせ

- 電源「切」時でも[**予約／確認**]を押すと予約の確認ができます。
- 予約録画中の番組は、録画モードが「FR」以外なら予約終了時刻の変更ができます。
- 予約は**数字ボタン（0、1〜9）**でも選ぶことができます。
- 実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には自動的に消去されます。
- 予約が重複している場合、開始時刻の早い予約が先に実行されます。実行後、次の予約で重複していない部分がある場合、別の番組として録画されます。

変更をする

❶ 押す

❷ 予約を選び、

押す

☞31ページ手順❸〜❹を行ってください。

取り消しをする

❶ 押す

❷ 予約を選び、

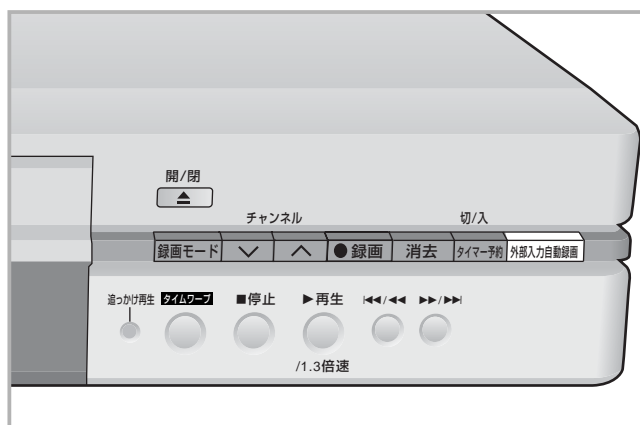
押す

■ 予約内容一覧画面を消すには
[リターン] を押す

■ 予約待機状態を解除／設定するには
[⊙]（タイマー切／入） を押す
押すたびに
“⊙”が消灯（解除）↔“⊙”が点灯（設定）

CS放送などに連動して録画する（外部入力自動録画）

CSチューナーなど（予約待機の設定できる機器のみ）の放送開始に連動して、録画を始めることができます。

準備
- CSチューナーなどを本機後面の**外部入力1（L1）**に接続する。
- 接続した機器を予約待機にする。

本体のみ

停止中

押す

本体表示窓に“EXT Link”と“⊙”が表示された後、電源が切れ、外部入力自動録画の待機状態になります。

■外部入力自動録画の待機状態を解除するには
[外部入力自動録画] を押す
本体表示窓の“EXT Link”と“⊙”が消えます。

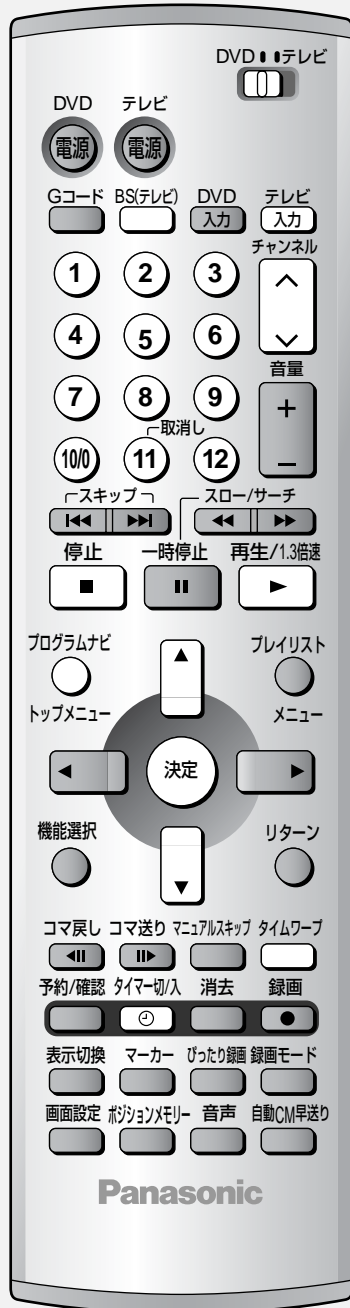
■外部入力自動録画を停止するには
[外部入力自動録画] を押す

お知らせ
- 接続した機器からの入力信号を検知して録画を開始するため、番組の始まりが最大1分程度録画されないことがあります。
- 外部入力自動録画の待機状態では、番組などの編集や予約録画はできません。
- 外部入力2（L2）と外部入力3（L3）では働きません。
- 外部入力自動録画を行ったあとは、待機状態を解除することをおすすめします。（接続した機器の電源を入れたときに不要な録画をされることがあります。）

録画しながら再生する

録画中の番組を先頭から再生する（追っかけ再生）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

録画を続けながら、番組の先頭から再生することができます。

録画中

再生/1.3倍速 ►

押す

追っかけ再生ランプ（本体）が点灯

■ 再生や録画を停止するには

1. [■]（停止）を押す

再生のみ停止します。
（録画中の画面が表示されます。）

約2秒以上たったあとで

2. [■]（停止）を押す

録画が停止します。

予約録画を停止するには、[◴]（タイマー切／入）を押す

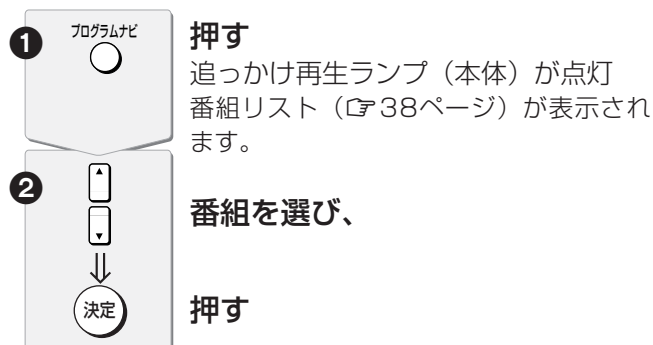
お知らせ

早送り中、音声は出ません。

録画中に別の番組を再生する（同時録画再生）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

録画を続けながら、すでに録画してある別番組を再生することができます。

録画中

❶ **押す**
追っかけ再生ランプ（本体）が点灯
番組リスト（☞38ページ）が表示されます。

❷ **番組を選び、**

押す

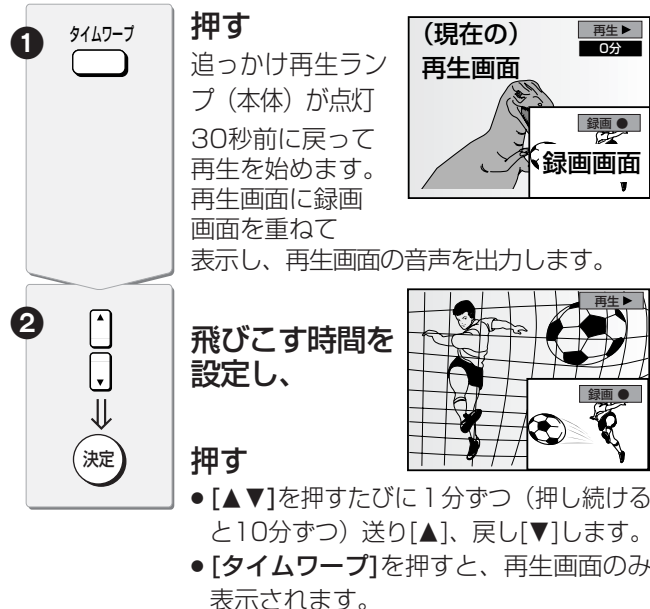
■ **再生や録画を停止するには**
1. [■]（停止）を押す
再生のみ停止します。
（録画中の画面が表示されます。）
約2秒以上たったあとで
2. [■]（停止）を押す
録画が停止します。
予約録画を停止するには、[◷]（タイマー切／入）を押す

お知らせ
早送り中、音声は出ません。

録画中に好きな場面を2画面で楽しむ（タイムワープ）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

録画を続けながら、録画中の番組や録画済の番組で見たい場面を時間を指定して、2画面で見ることができます。

録画中

❶ **押す**
追っかけ再生ランプ（本体）が点灯
30秒前に戻って再生を始めます。
再生画面に録画画面を重ねて表示し、再生画面の音声を出力します。

❷ **飛びこす時間を設定し、**

押す

- [▲▼]を押すたびに1分ずつ（押し続けると10分ずつ）送り[▲]、戻し[▼]します。
- **[タイムワープ]**を押すと、再生画面のみ表示されます。

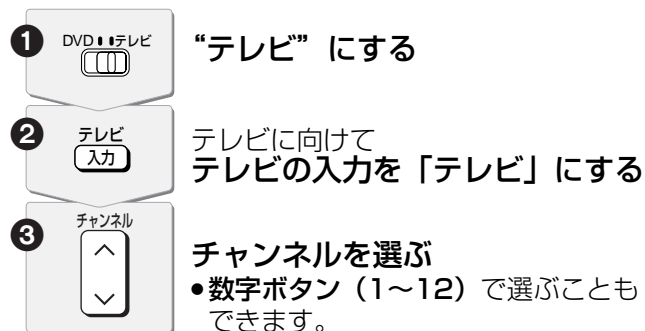
■ **再生や録画を停止するには**
1. [■]（停止）を押す
再生のみ停止します。
（録画中の画面が表示されます。）
約2秒以上たったあとで
2. [■]（停止）を押す
録画が停止します。
予約録画を停止するには、[◷]（タイマー切／入）を押す

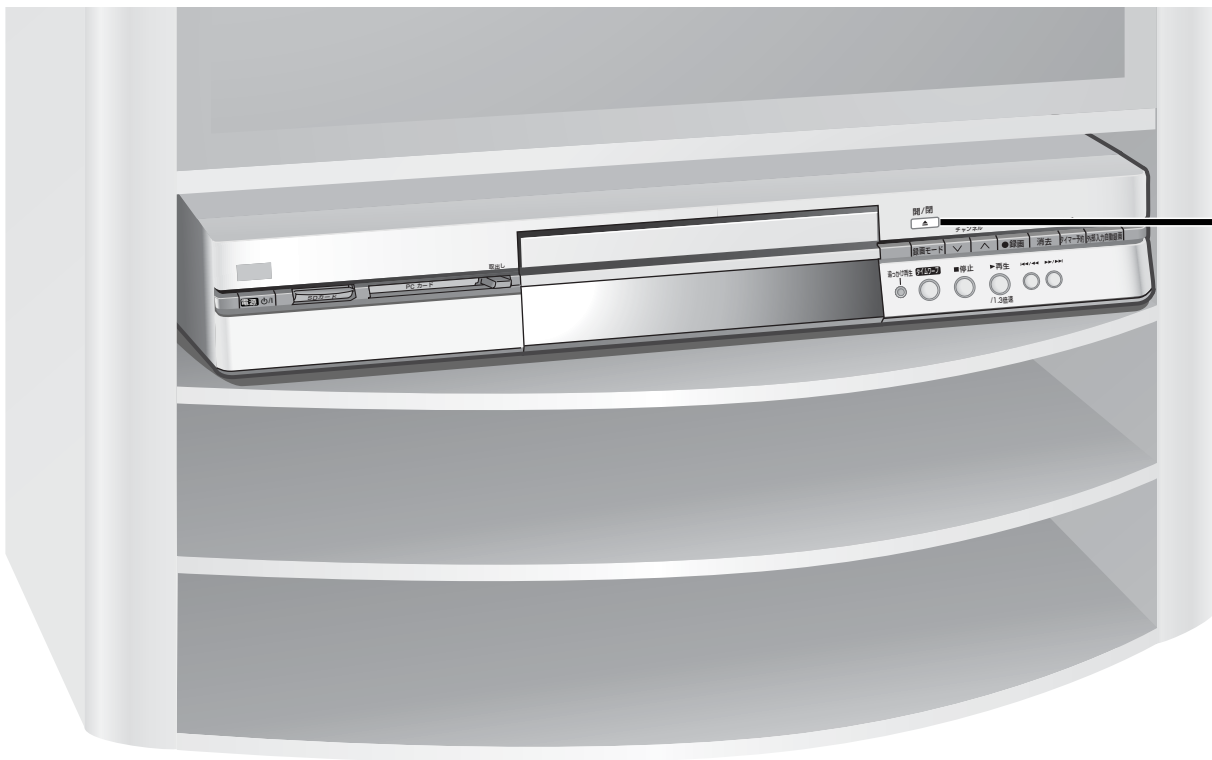
録画中にテレビ放送を楽しむ

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

録画中の映像に影響はありません。

❶ **“テレビ” にする**

❷ テレビに向けて
テレビの入力を「テレビ」にする

❸ **チャンネルを選ぶ**
- **数字ボタン（1〜12）**で選ぶこともできます。
  例）「5」：⑤
- **BSチャンネルを選ぶには**
  [BS(テレビ)]を押した後、約10秒以内に**数字ボタン**を押す

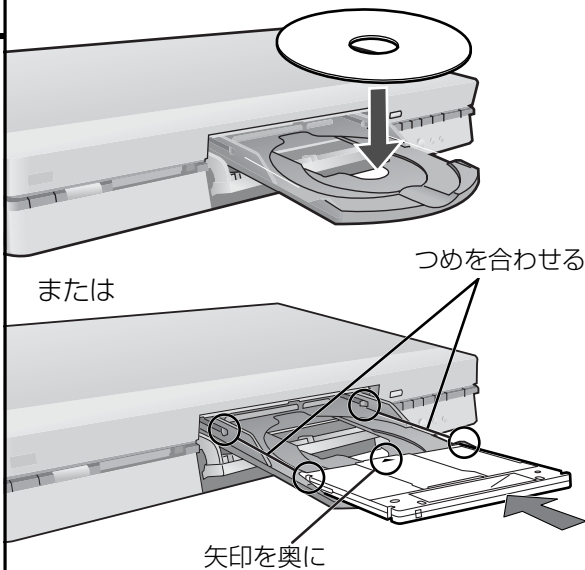
BS 1ch: BS(テレビ)→①　BS 9ch: BS(テレビ)→⑨
BS 3ch: BS(テレビ)→③　BS 11ch: BS(テレビ)→⑪
BS 5ch: BS(テレビ)→⑤　BS 13ch: BS(テレビ)→⑩/0
BS 7ch: BS(テレビ)→⑦　BS 15ch: BS(テレビ)→⑫

再生する

録画したDVD-Rを他の機器で再生するには

本機で録画したDVD-Rは、ファイナライズしないと他の機器（DVD-R再生に対応したDVDプレーヤーなど）で再生できません。（☞38、55ページ）

1 ディスクを入れる

開/閉 ⏏

または

- ラベル面（両面ディスクでは、再生したい側のラベル面）を上にして入れてください。
- 両面ディスクは、両面にまたがって再生することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 8 cm DVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてディスクを入れてください。
- カートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定している場合、ディスクを入れると自動的に再生が始まります。 RAM

2 再生を始める

再生/1.3倍速 ▶

表示窓（例：DVD-RAM）

点灯

（読み込みには多少時間がかかります）

- ディスクの先頭から再生します。
  DVD-A DVD-V CD VCD MP3
- 最新の番組を再生します。
  RAM DVD-R
- 通常の再生より早い速度で再生できます。（☞45ページ「早見再生（1.3倍速）」） RAM
- メニュー画面が表示されることがあります。（☞39ページ） DVD-A DVD-V VCD
- メニュー画面を使うとディスクの全体図を見ながら再生できます。（☞39ページ） MP3

■ 一時停止する

一時停止 ⏸ **押す**

もう一度押すと再生を再開します。

■ 停止する

停止 ■ **押す**

止めた位置が記憶されます。

- 止めた位置は、数回［■］（停止）を押すと“PLAY”の点滅が消え、消去されます。
- 止めた位置は電源を切るかトレイを開けると、消去されます。

■ 止めた位置から再生するには（続き再生）

“PLAY”点滅中、**［▶］（再生）押す**

お知らせ

［■］（停止）を押すと右のような画面が表示されることがあります。
このとき、もう一度**［■］（停止）**を押すと、本機で受信した映像を見ることができます。

早送りや早戻しする

再生中

スロー/サーチ ◀◀ ▶▶ **押す**（本体では約1秒以上押し続ける）

- 押すたびに速くなります。（5段階）
- ［▶］（再生）を押すと、通常の再生に戻ります。
- 早送り1速時のみ音声が出ます（CD・MP3以外）。音声は消すこともできます。（「早送り時の音声と1.3倍速再生」☞65ページ）

番組などを飛びこす（スキップ）

再生中または一時停止中

押す

押した回数だけ番組、場面や曲を飛びこします。

お知らせ

マーカー（☞43ページ）が記録されている場合はマーカー位置へ飛びこします。 RAM DVD-R

番組を一覧から再生する（プログラムナビ再生）

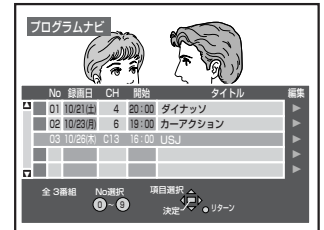
RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

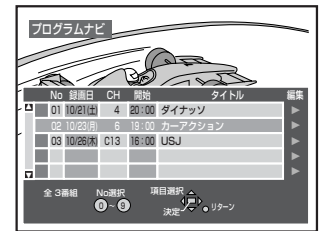
録画した番組のリスト（プログラムナビ）から、番組を選んで再生することができます。

再生中、停止中

❶

押す
リスト背景では、現在選択中の番組を再生します。

❷

番組を選び、

押す

- リストが消え、番組を続けて再生します。
- **数字ボタン**（0、1～9）で選ぶこともできます。
  例）「5」：［0］→［5］
  「15」：［1］→［5］

■ 再生をやめるには

［■］（停止）を押す

■ 番組リストを消すには

［リターン］を押す

■ 番組リストの絵表示について

：プロテクトを設定

：再生できない番組

：録画禁止信号が含まれるため、録画できなかった番組（BSデジタル放送など）

：録画中

録画したDVD-Rを他の機器で再生する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

本機で録画したDVD-Rをファイナライズする（☞55ページ）と、DVD-R再生に対応した機器で再生ができます。

本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

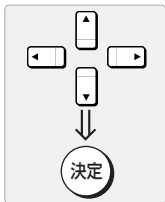
ファイナライズしたDVD-Rの再生互換プレーヤーについて当社ホームページ：
http://panasonic.jp/dvd/index.html

メニュー画面で再生する

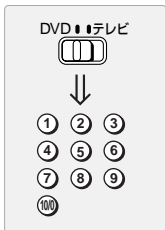
RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

ほとんどのDVDやビデオCDでは、画面をみながらそのディスクの内容を選べるメニュー画面があります。
メニュー画面が自動的に表示されるディスクもありますが、MP3では自動的には表示されません。

メニュー画面が表示されたら

DVD-A DVD-V

項目を選び

押す

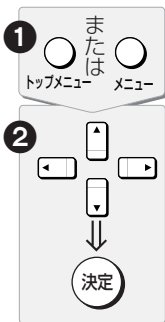
VCD

“DVD”にし、

押す
例)「5」: [0] → [5]
「15」: [1] → [5]

● DVD-A DVD-V
数字ボタンでもメニュー内容を選べるものもあります。

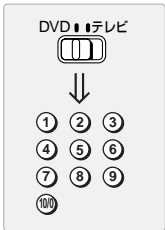
■ メニュー画面に戻るには

DVD-A ［トップメニュー］を押す
DVD-V ［トップメニュー］や［メニュー］を押す
VCD ［リターン］を押す

メニュー画面で再生するには MP3

❶ トップメニュー または メニュー 押す

❷ トラックを選び

押す

数字ボタンでもトラックを選べます。

“DVD”にし、

押す
例)「5」: [0] → [0] → [5]
「15」: [0] → [1] → [5]

■ メニュー画面を消すには

［トップメニュー］または［メニュー］を押す

■前後のページを表示するには

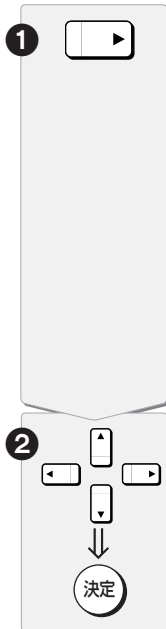
［▲▼◀▶］で“前頁”、“次頁”を選んで［決定］を押す
1つのグループのトラックをすべて表示してから、次のグループを表示します。

お願い

メニュー画面の表示中は、ディスクが回っています。本機のモーターの保護やテレビ画面への焼き付き防止のため、再生しないときは［■］(停止)を押して停止させてください。

MP3ではグループやトラックを選ぶ画面を表示できます。パソコン等でフォルダやファイルに付けた名前(S-JIS第1水準)がそれぞれグループ名、トラック名として表示されます。

ディスクの全体図(ツリー画面)を見てグループを選ぶ MP3

メニュー画面を表示中

❶ 押す

選んだグループ／総グループ数

❷ グループを選び、

押す

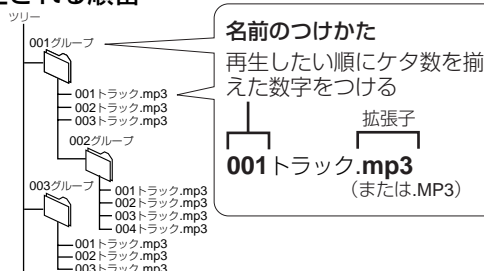
選べないグループ(MP3ファイルを含まない)

選ばれたグループのメニュー画面が表示されます。

■メニュー画面に戻るには

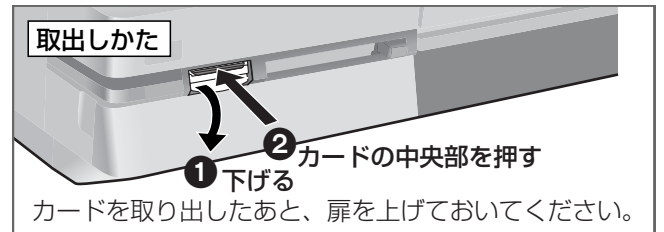
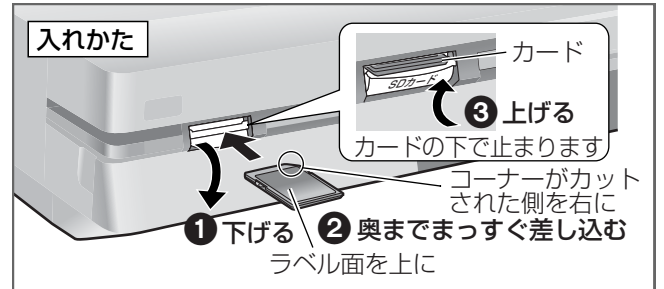
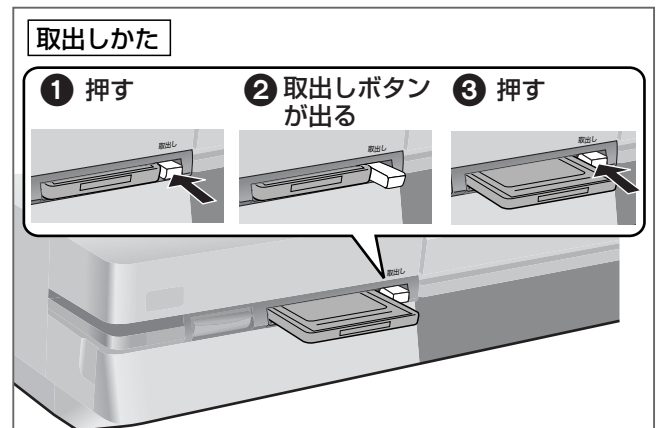
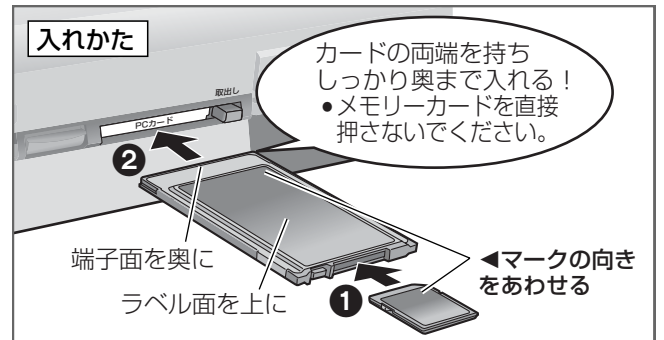
［リターン］を押す

MP3について

- 使用できるフォーマット:
  ISO9660 level 1とlevel 2(拡張フォーマットを除く)
  ビットレート：32kbps〜320kbps
  サンプリング周波数：16kHz、22.05kHz、24kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
- 再生可能な最大グループ数：99グループ
- 再生可能な最大トラック数：999トラック
- マルチセッションに対応していますが、静止画やセッションが多く記録されたディスクでは、再生までに時間がかかることがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。
- ID3タグやパケットライト方式には対応していません。
- 記録状態によっては再生できないものがあります。
- メニュー画面での表示の順番は、パソコンで表示される順番と違うことがあります。
- ディスクの作りかたによっては、順番通りに再生できないことがあります。

静止画を再生する

メモリーカードの出し入れ

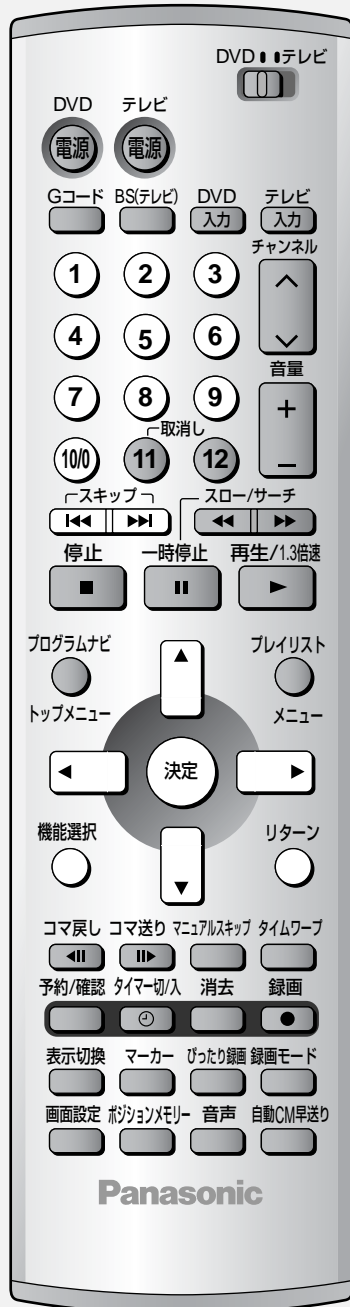
本機の電源を切った状態で行ってください。
表示窓の“SD”や“CARD”点滅中は、読み込み・書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。本体が正常に動作しない場合や、メモリーカードの内容が破壊されたりすることがあります。

■ SDカードスロット

カードを取り出したあと、扉を上げておいてください。

■ PCカードスロット

PCカードアダプターを使う場合はアダプターごと取り出してください。

お知らせ

静止画の再生・編集の画面表示中は、ディスクの取り出しはできません。

まずフォルダを選んでください

停止中

❶ 機能選択

押す

❷

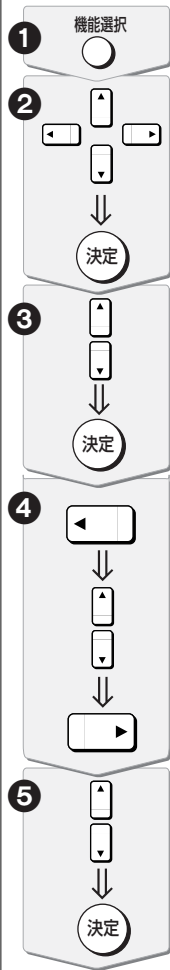
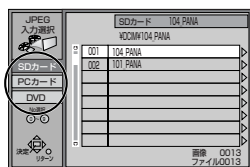
を選び、

押す

❸ **入力選択 を選び、**

押す

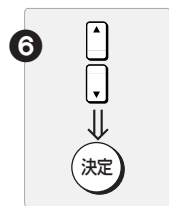
❹ **ドライブを選び、**

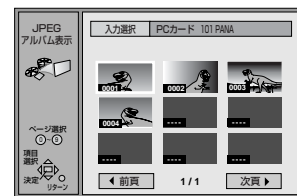
押す

❺ **フォルダを選び、**

押す
メニュー選択画面が表示されます。

お知らせ

- フォルダー一覧画面に表示される“画像”や“ファイル”の数字は、選択されたフォルダ内での数です。下位にあるフォルダは含みません。
- 上位のフォルダが複数ある場合、[|◀◀][▶▶|]で切り換えることができます。(☞57ページ「静止画のフォルダ構造について」)

アルバム(一覧)を表示する

❻ **アルバム表示 を選び、**

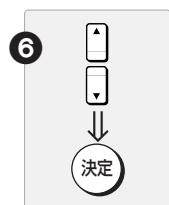
押す

- 10以上静止画がある場合は、[▲▼◀▶]で“◀前頁”または“次頁▶”を選び、[決定]を押すと表示します。
- **数字ボタン(0、1~9)**でページを選ぶこともできます。
  例)「5」: [0] → [0] → [5]
  「15」: [0] → [1] → [5]

静止画を一枚ずつ表示する

[▲▼◀▶]で静止画を選び、[決定]を押す

■ 前後の静止画を選ぶには
静止画表示中、[◀▶]を押す

■ アルバム表示にもどるには
[リターン]を押す

静止画を次々と表示する(スライドショー)

❻ **スライドショー を選び、**

押す
フォルダ内の静止画が一定の間隔で次々に表示されます。
- 表示間隔を変えることができます。(☞59ページ)

■ スライドショーをやめるには
[リターン]を押す

■ 前後の静止画を選ぶには
静止画表示中、[◀▶]を押す

静止画表示中こんなこともできます

■ 画像を回転させる
1. [決定]を押す
2. [▲▼]で“右90゜回転”または“左90゜回転”を選び、[決定]を押す
- 「回転」の情報は保存されません。

■ 静止画の情報を見る
[決定]を押す
“日付”や“フォルダ(番号)”−“ファイル(番号)”、“枚数”が表示されます。

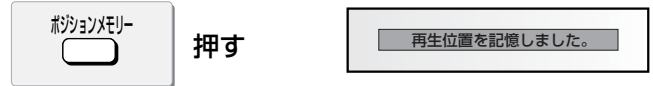
指定した位置から再

次回再生する位置を記憶する（ポジションメモリー機能）

RAM　DVD-R　DVD-A　DVD-V　CD　VCD　MP3

電源を切っても位置を記憶できるため、次の日に同じ場所から続きを見たい場合などに使います。
再生中、

押す

再生位置を記憶しました。

位置を記憶します。

■ 記憶した位置から再生するには

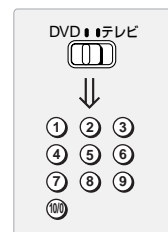
電源を切った後、
[▶]（再生／1.3倍速）を押す
[ポジションメモリー] を押した位置から再生が始まり、記憶された位置は、この時点で消去されます。

ポジションメモリーについて RAM

- ディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定している場合、位置を記憶できません。
- 記憶後、プロテクトを設定した場合は、ディスクを取り出しても消去されません。プロテクトを解除した後一度再生すると消去されます。

曲などの番号を指定して再生する

RAM　DVD-R　DVD-A　DVD-V　CD　VCD　MP3

再生中

“DVD”にし、

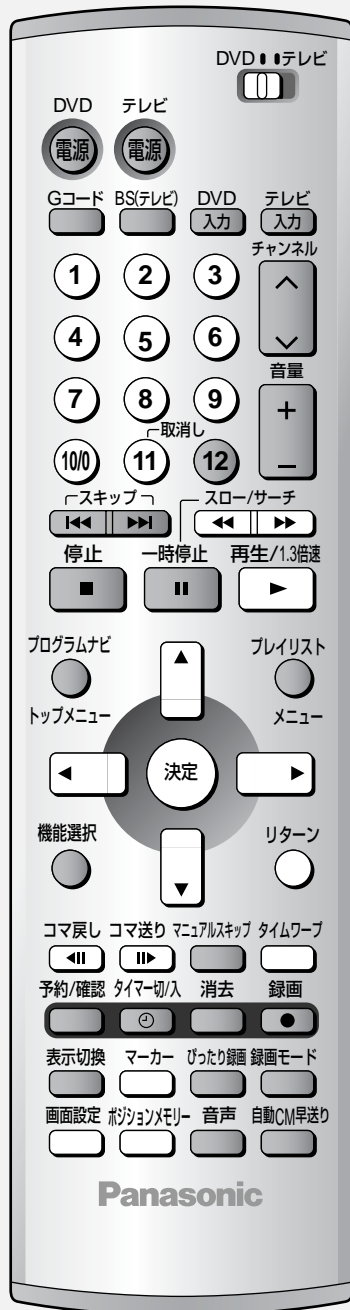
押す

MP3 **以外**
例）「5」：　**[0] → [5]**
　　「15」：　**[1] → [5]**
MP3 （トータルトラック）
「5」：　**[0] → [0] → [5]**
「15」：**[0] → [1] → [5]**

指定した番組、場面や曲から再生が始まります。

お知らせ

- 停止中（テレビ画面に右のマークが出ているとき）でのみ働くディスクもあります。

- 停止中（☞上記）は、グループ番号が指定できます。 DVD-A
  例）「5」：　**[5]**
  - ボーナスグループを指定した場合、暗証番号入力画面が表示されます。**数字ボタン**で入力後、**[決定]**を押してください。

お好みの時間だけ飛ばして再生する（タイムワープ）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

再生中

❶ タイムワープ 押す

❷ 5秒以内に飛ばす時間を設定し、決定 押す

例）5分戻る

[▲▼]を押すたびに１分ずつ（押し続けると10分ずつ）送り[▲]、戻し[▼]します。

映像をスローで再生する（スロー再生）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3
DVD-A（動画部のみ）

一時停止中

スロー/サーチ 押す（本体では約1秒以上押し続ける）

- 押すたびに速くなります。（5段階）
- [▶]（再生／1.3倍速）を押すと、通常の再生に戻ります。
- [◀◀]は働きません。 VCD

映像を1コマずつ再生する（コマ送り／コマ戻し）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD MP3
DVD-A（動画部のみ）

一時停止中

コマ戻し コマ送り 押す

- 押すたびに次の画面が表示されます。
- [▶]（再生／1.3倍速）を押すと、通常の再生に戻ります。
- [◀ ▶] でもコマ戻し／コマ送りができます。
- [◀❚❚]、[◀] は働きません。 VCD

お好みの場面に目印をつけて再生する（マーカー）

RAM DVD-R（最大999個）
DVD-A DVD-V CD VCD MP3（最大5個）

マーカーを付ける

再生中マーカーを付けたい位置で、

マーカー 押す

MARKER

マーカーを付けたところから再生する

❶ 画面設定 押す

❷ “再生”を選び、

押す

❸ “マーカー”を選ぶ

例）DVD-RAM

マーカー	1–10	1*********

❹ 数字を選び、

決定 押す

- マーカーを付けた位置から再生されます。
- [◀▶]で“＊”を選び、[決定]を押すと、マーカーを付けることもできます。

RAM DVD-R（11個以上マーカーがある場合のみ）

1. [◀▶] で、“1-10”を選び、[▲▼]で“11-20”を選ぶ
2. [▶]（カーソルボタン）を押す

11–20

■ マーカーを取り消すには

手順❹で、[◀▶]で数字を選び、[取消し]を押す

■ 画面を消すには

[リターン]を押す

お知らせ

- 下記の場合は、マーカーは設定できません。
  - 表示窓に経過時間が表示されないとき
  - プレイリスト再生中（☞49ページ） RAM
  - ディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）が設定されている場合 RAM
- ディスクを取り出すと、マーカーは消去されます。 DVD-A DVD-V CD VCD MP3
- マーカー番号はディスクの時間経過順に並べ替えられます。付けたときと呼び出したときの番号が異なることがあります。 RAM DVD-R
- 放送がモノラル／二重からステレオに切り換わったときも自動的にマーカーが記録されます。 RAM

番組などを消去する

SD/CARD

RAM　DVD-R　DVD-A　DVD-V　CD　VCD　MP3

番組やプレイリスト、プレイリストのシーン、静止画を再生中に消すことができます。

リモコン

再生中

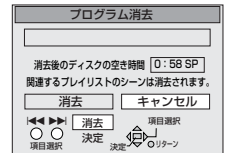
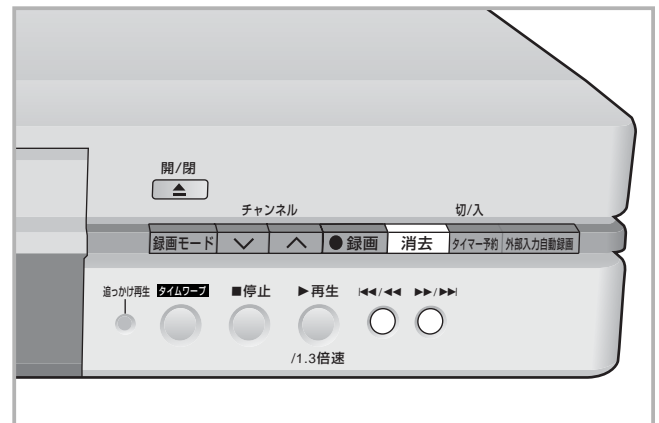
❶ 消去 押す

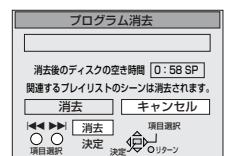
❷ ◀ ▶ "消去" を選び、⇓ 決定 押す

例）番組を消去する（DVD-RAM）

本体

再生中

❶ 消去 押す

❷ ⏮/◀◀ ▶▶/⏭ "消去" を選び、⇓ 消去 押す

例）番組を消去する（DVD-RAM）

お知らせ

- 録画しながら再生している場合には働きません。RAM
- ディスク残量は増えません。DVD-R

いろいろな方法で再生する

CMを自動で飛ばして再生する（自動CM早送り）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

録画された番組が「モノラル放送」または「二重放送（2カ国語放送など）」で、CMが「ステレオ放送」のときに、働きます。

押して、

「自動CM早送り 入」を表示する

押すたびに、
自動CM早送り 切 ←→ 自動CM早送り 入

お知らせ

- 電源を切ると自動CM早送りは解除されます。
- CM中に押したときは、そのCMの間は正しく働きません。
- 番組やＣＭの前後が少し切れることがあります。
- CMが5分以上ある場合、スキップは早送り再生（10倍速）になります。
- **次のような場合は、正しく働きません。**
  - 本機で録画していないディスク
  - 外部入力から録画した番組
  - 番組とCMが以下のように構成されているディスク

約30秒飛ばして再生する（マニュアルスキップ）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

自動CM早送りが働かないときなどに使うと便利です。

再生中

マニュアルスキップ

押す

押すたびに、約30秒飛ばして再生します。

少し早い速度で再生する［早見再生（1.3倍速）］

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

番組などの音声を途切れさせずに、通常の再生よりも速い速度で再生できます。
（ドルビーデジタルの音声にのみ働きます。）

再生中

再生/1.3倍速 ▶

約1秒押す

DVD-RAM
1.3倍速 ▶

■ 通常の速さに戻すには

［▶］（再生／1.3倍速）を押す

お知らせ

- 早見再生時には、
  - 光デジタル出力からPCMが出力されます。
  - 自動CM早送りは働きません。
- ドルビーデジタル以外の音声に切り換わったり、早送りなどの操作を行うと、早見再生は解除されます。
- 「早送り時の音声と1.3倍速再生」（☞65ページ）を「入」にしないと働きません。

音声の種類を切り換える

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

本機で受信中または再生中の音声は、ステレオ放送のときは「ステレオ」音声が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。（2カ国語オート再生）

お知らせ

- 以下の場合には切り換えできません。
  - DVD-Rがディスクトレイにある
  - 「記録音声モードの設定（XP時）」（☞65ページ）で「LPCM」に設定され、録画モード「XP」が選択されている
- 電源を切ると「ステレオLR」、または「主」に戻ります。
- 録画中に音声を切り換えても、録画中の音声には影響しません。 RAM
- ディスクに収録されている音声が切り換わります。 DVD-A DVD-V
- 音響機器と光デジタルケーブルのみで接続した場合、「Dolby Digital」が「Bitstream」になっていると二重音声などを切り換えできません。以下のどちらかの方法で切り換えられるようになります。
  - 「Dolby Digital」を「PCM」にする（☞65ページ）
  - 音声コード（別売）も音響機器に接続（☞17ページ「アンプの音声入力に接続する」）し、音響機器側で入力を切り換える。

タイトルを入力する

ディスクのタイトルを入力する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

停止中

❶ 押す

❷ ディスク管理 を選び、

押す

❸ ディスクタイトル入力 を選び、

押す

☞47ページ「文字を入力する」

番組のタイトルを入力する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

再生中または停止中

❶ 押す

❷ 番組を選ぶ

❸ 押す

❹ タイトル入力 を選び、

押す

☞47ページ「文字を入力する」

お知らせ

予約録画時（☞30ページ）にもタイトルを入力できます。

プレイリストのタイトルを入力する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

停止中

❶ 押す

❷ リストを選ぶ

❸ 押す

❹ タイトル入力 を選び、

押す

☞47ページ「文字を入力する」

静止画フォルダのタイトルを入力する

SD/CARD

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

停止中

❶ 押す

❷ 静止画[JPEG] を選び、

押す

❸ 入力選択 を選び、

押す

（☞次ページへつづく）

❹ **フォルダを選び、**

●[◀]→[▲▼]→[▶]でドライブを切り換えることができます。

押す

❺ **押す**

☞下記「文字を入力する」

文字を入力する

DVD-RAMの入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
ディスク	32	64
番組	32※	64※
プレイリスト	32	64
静止画フォルダ	18	36

※ 予約録画時に入力できるのは全角22文字（半角44文字）です。

DVD-Rの入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
ディスク	20	40
番組	22	44

カードの入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
静止画フォルダ	18	36

● 入力したすべての文字が表示できない場合、プログラムナビなどの内容確認画面で確認できます。

❶ **“ひらがな”、“全角カナ”、“半角英数”または“全角記号”を選び、**

押す

❷ **文字を選び、**

押す

タイトル表示欄または文字変換表示欄に表示されます。

手順❶❷を繰り返すと、複数の文字を入力できます。

❸ **終了(■) を選び、**

押す

それぞれの画面に戻ります。

■ 途中で終了するには

[リターン]を押す（タイトルは入力されません。）

■ ひらがなを入力するには

手順❷で文字変換表示欄に文字が表示されたあと、

[▲▼◀▶]で“確定(▶▶)”を選び、[決定] を押す

タイトル表示欄にひらがなが表示されます。

■ ひらがなを漢字に変換するには

手順❷で文字変換表示欄に文字が表示されたあと、

1. **[▲▼◀▶]で“変換(▶)”を選び、[決定] を押す**

   変換候補選択画面が表示されます。

2. **[▲▼]で文字を選び、[決定] を押す**

   タイトル表示欄に文字が表示されます。

   ●“前頁”または“次頁”を選び、[決定] を押すと、前または次の文字候補選択画面が表示されます。

■ カーソルボタン以外で文字を入力するには

数字ボタン（0〜10、12）でも文字を入力できます。

例：ひらがな「す」を選ぶ場合

1. **[3] を押す**

   「さ」行に移動します。

2. **[3] を2回押し、[決定] を押す**

   「す」が文字変換表示欄に表示されます。

さらに、下記のボタンでは画面の表示を選ばなくても、直接機能が働きます。

[▶]（再生／1.3倍速）を押す：変換

[▶▶] を押す：確定

[❚❚] を押す：消去

[■] を押す：終了

文字を消去する

1. （タイトル表示欄の文字を消去する場合のみ）

   [▲▼◀▶]で文字を選ぶ

2. **[▲▼◀▶]で“消去(❚❚)”を選び、[決定] を押す**

   ●文字変換表示欄では末尾の文字が消去されます。

   ●タイトル表示欄では選んだ文字が消去されます。

お知らせ

● ディスクのタイトルは「機能選択」（☞62ページ）に表示されます。

● 静止画フォルダのタイトルは

—「TITLE.DVD」ファイルに書き込まれ、本機でのみ表示されます。

—入力先が残量不足または最大ファイル数をこえる場合は、入力できません。

—本機以外の機器で入力した場合は、正しく表示されないことがあります。

作る　タイトルを入力する

お気に入りの場面集

プレイリストを作る

録画した番組の中から好みのシーンを集めたリスト（プレイリスト）を作ることができます。作成したシーンがもとの番組と別に記録されるわけではありませんので、ディスク容量はほとんど使いません。

停止中

❶ 押す

❷ “No”の“– –”を選び、押す

❸ シーンの開始点（イン点）で押す

● 手順❸、❹では、早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。[|◀◀][▶▶|]を押すと、別の番組を選ぶことができます。

❹ シーンの終了点（アウト点）で押す

[▲▼]で“次へ”を選び、[決定]を押したあと、手順❸～❹を繰り返すと、複数のシーンを集められます。

❺ 終了 を選び、押す

選んだシーンの集まりがプレイリストとなります。

■リスト画面を消すには

[プレイリスト] を押す

■途中で終了するには

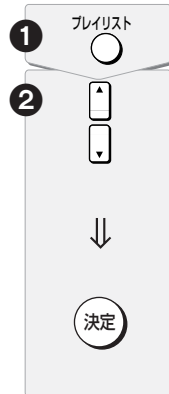
[リターン] を押す

お願い

ディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定しているとプレイリストの作成ができません。解除してください。

プレイリストを再生する

停止中

❶ 押す

❷ プレイリストを選び、

押す

再生が始まります。

- 数字ボタン（0、1〜9）で選ぶこともできます。
  例)「05」: [0] → [5]、
  「15」: [1] → [5]

■ 再生を停止するには

[■]（停止）を押す
プレイリスト一覧が表示されます。

■ リスト画面を消すには

[リターン]を押す

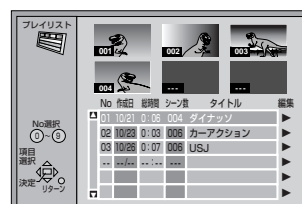
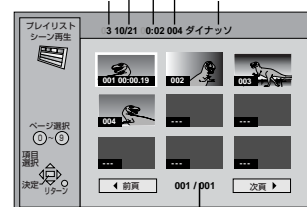
シーンごとに再生する

停止中

❶ 押す

❷ 再生したいシーンを含むプレイリストを選び、押す

❸ シーン再生 を選び、

押す

❹ シーンを選び、

押す

再生が始まります。

- [▲▼◀▶] で“◀前頁”または“次頁▶”を選び、[決定] を押すと前または次のページを表示します。
- 数字ボタン（0、1〜9）でページを選ぶこともできます。
  例)「5」: [0] → [0] → [5]
  「15」: [0] → [1] → [5]

■ 再生を停止するには

[■]（停止）を押す
シーン一覧が表示されます。

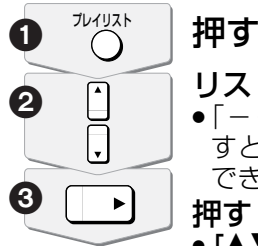
■ シーン一覧を消すには

[リターン]を押す

プレイリストを編集

まずプレイリストを選んでください

停止中

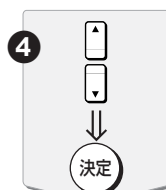
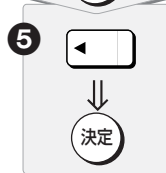
❶ 押す

❷ リストを選ぶ
- 「－－」を選び、[決定] を押すとプレイリストを作ることができます。(☞48ページ)

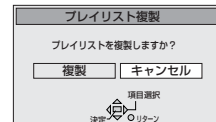
❸ 押す
- [▲▼] で 内容確認 を選び、[決定] を押すと、プレイリストの作成日などが表示されます。
- [▲▼] で タイトル入力 を選び、[決定] を押すと、プレイリストのタイトルを入力できます。(☞46ページ)

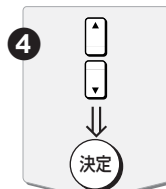
■リスト画面やシーン一覧を消すには
[プレイリスト] を押す
■途中で終了するには
[リターン] を押す

お願い

ディスクプロテクト (☞54ページ) やカートリッジのプロテクト (☞24ページ) を設定していると編集できません。解除してください。

プレイリストを複製する

❹ 複製 を選び、
押す

❺ 複製 を選び、
押す
最も新しいプレイリストとして複製されます。

プレイリストを消去する

消去したプレイリストは、元に戻すことができません。
消去してよいか確認してから行ってください。

❹ 消去 を選び、
押す

❺ 消去 を選び、
押す
プレイリストから消去されます。

シーンを編集する

❹

シーン編集 を選び、

押す

❺ 追加 移動 再編集 消去 を選び、

押す

- 編集画面では、早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。[|◀◀][▶▶|]を押すと、別の番組を選ぶことができます。
- イン点はアウト点より後ろには設定できません。

- **数字ボタン（0、1～9）**でページを選ぶこともできます。
  例）「5」：［0］→［0］→［5］
  「15」：［0］→［1］→［5］

■追加するには

❻

追加する場所を選び、

押す

❼

シーンの開始点(イン点)で
押す

❽

シーンの終了点(アウト点)で
押す

- [▲▼]で 次へ を選んで［決定］を押すと続けてシーンを追加できます。（☞手順❼）

❾ 終了 を選び、

押す
選んだシーンの前に新しいシーンを追加します。

■再編集するには

❻

シーンを選び、

押す

❼

シーンの開始点(イン点)で
押す

❽

シーンの終了点(アウト点)で
押す

- イン点はアウト点より後ろには設定できません。
- [▲▼]で 前へ または 次へ を選んで［決定］を押すと前または次のシーンを再編集できます。（☞手順❻）

❾

終了 を選び、

押す
再編集したシーンが新しく上書きされます。

■移動するには

❻

移動するシーンを選び、

押す

❼

移動先のシーンを選び、

押す
移動先のシーンの前に選んだシーンを移動します。

■消去するには

❻

シーンを選び、

押す

❼

はい を選び、

押す

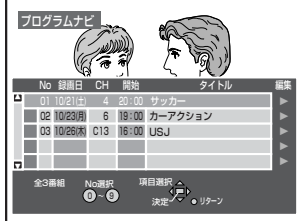
- 選んだシーンが消去されます。
- シーンをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。

録画した番組を整理

まず番組を選んでください

再生中または停止中

例）DVD-RAM

❶ 押す

❷ 番組を選ぶ

●数字ボタン（0、1～9）で番組を選ぶこともできます。

❸ 押す

●［▲▼］で 内容確認 を選び、［決定］を押すと、番組の録画日などが表示されます。

●［▲▼］で タイトル入力 を選び、［決定］を押すと、番組のタイトルが入力できます。（☞46ページ）

■リスト画面を消すには

［プログラムナビ］を押す

■途中で終了するには

［リターン］を押す

お願い

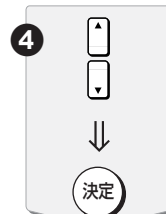
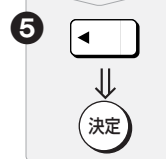
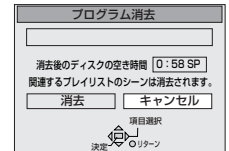
ディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定していると整理できません。解除してください。 RAM

番組を消去する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

消去する番組から作られたプレイリストも含み、実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

❹ プログラム消去 を選び、

押す

❺ 消去 を選び、

押す

番組が消去されます。

お知らせ

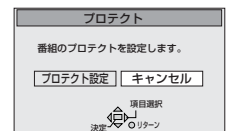
ディスク残量は増えません。 DVD-R

番組にプロテクトを設定・解除する

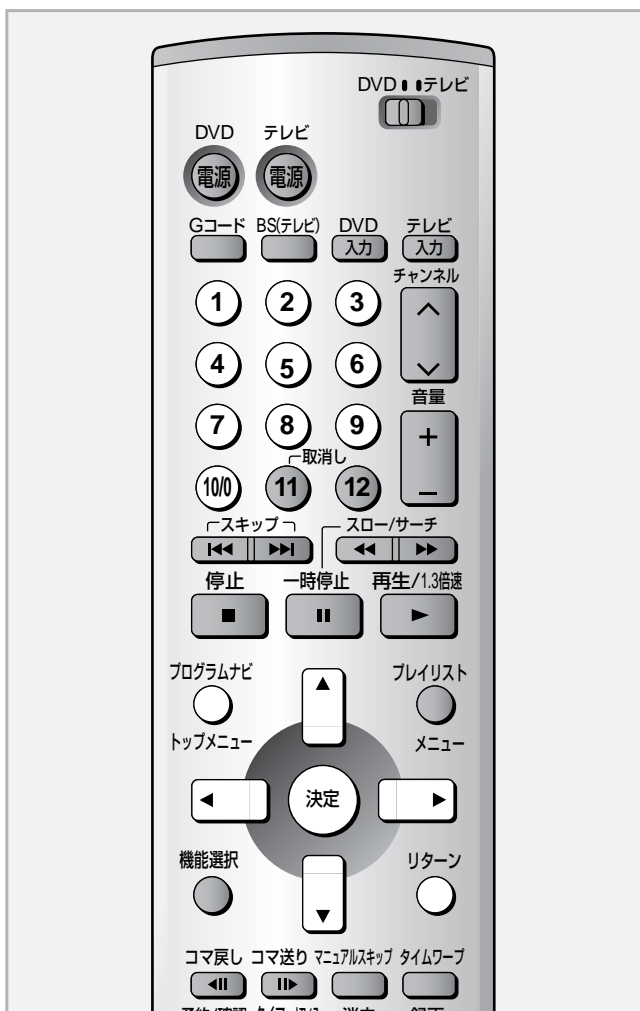
RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

番組を誤って消去しないように設定できます。

❹ プロテクト を選び、

押す

❺ プロテクト設定 または プロテクト解除 を選び、

押す

設定した番組に 🔒 が表示されます。

番組の一部を消去する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

消去する部分から作られたプレイリストのシーンも含み、実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

❹

部分消去 を選び、

押す

❺

消去する部分の開始点(イン点)で押す

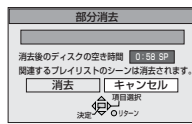
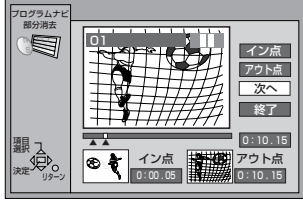
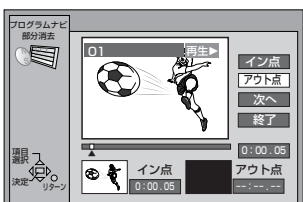
❻ 消去する部分の終了点(アウト点)で押す

- 部分消去画面では早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。
- ［▲▼］で 次へ を選んで［決定］を押し、［◀］で 消去 を選んで［決定］を押すと別の部分も部分消去できます。

❼

終了 を選び、

押す

❽

消去 を選び、

押す

イン点からアウト点の間の番組が消去されます。

番組を2分割する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

実行すると元に戻すことができません。分割をしてよいか確認してから行ってください。

❹

プログラム分割 を選び、

押す

❺ 分割する部分で押す

■ **分割点を確認するには**

[▲▼]で“プレビュー”を選び、[決定]を押す

分割点の前後10秒間を再生します。

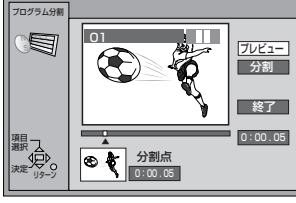
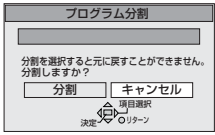
■ **分割点を変更するには**

[▲▼]で“分割”を選び、変更したい部分で［決定］を押す

❻

終了 を選び、

押す

❼

分割 を選び、

押す

番組が分割されます。

お知らせ

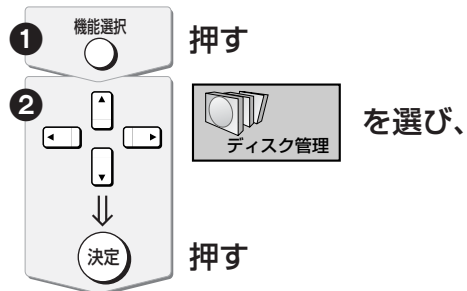
- 分割した番組には分割前のタイトルや録画禁止の情報が反映されます。
- 分割後、前半の番組で、分割点周辺の映像や音声が一部欠ける場合があります。

整理する前に行ってください

停止中

❶ 機能選択 押す

❷ ▲▼◀▶ を選び、

決定 押す

■途中で終了するには

[リターン] を押す

お願い

ディスクプロテクト（☞右記）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定している場合、解除してください。 RAM

ディスクを整理する

ディスクにプロテクトを設定・解除する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

ディスクの内容を誤って消去しないように設定できます。

❸ ディスクプロテクト を選び、

押す

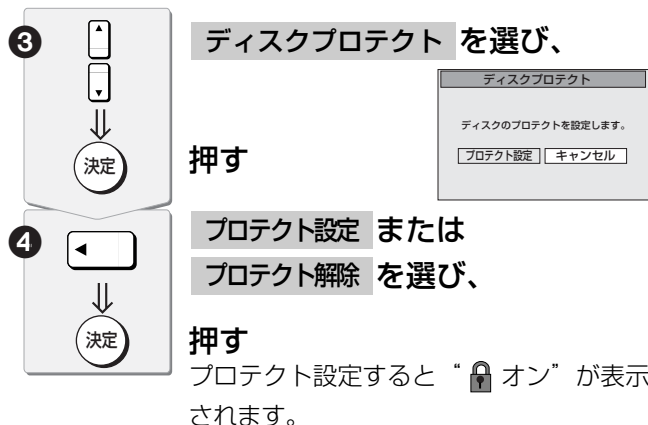
ディスクプロテクト

ディスクのプロテクトを設定します。

プロテクト設定　キャンセル

❹ プロテクト設定 または プロテクト解除 を選び、

押す

プロテクト設定すると“🔒オン”が表示されます。

番組とプレイリストをすべて消去する（全番組消去）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

❸ 全番組消去 を選び、

押す

全番組消去

全番組消去を行うと、ディスクの番組とプレイリストが全て消去されます。
全番組消去を実行してもよろしいですか？

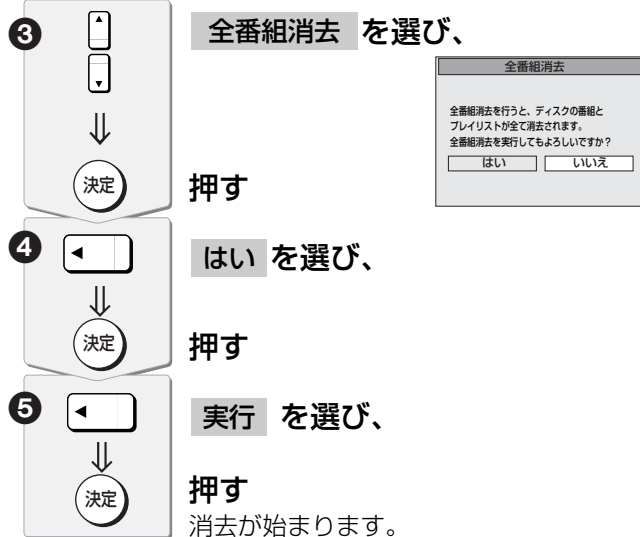
はい　いいえ

❹ はい を選び、

押す

❺ 実行 を選び、

押す

消去が始まります。

お知らせ

- パソコンデータや静止画（JPEG、TIFF）は消去されません。
- プロテクトを設定した番組があると働きません。

ディスクを初期化する（フォーマット）

RAM DVD-R DVD-A DVD-V CD VCD MP3

フォーマットされていないディスクを使う前や、ディスクの内容をすべて消去したいときに行います。

実行すると元に戻すことができません。すべて消してよいか確認してからフォーマットしてください。

3

フォーマット を選び、

押す

ディスクのフォーマット
フォーマットを行うと、ディスク内容が全て消去されます。このディスクのフォーマットには約○分かかります。フォーマットを実行してもよろしいですか？
はい　いいえ

4

はい を選び、

押す

5

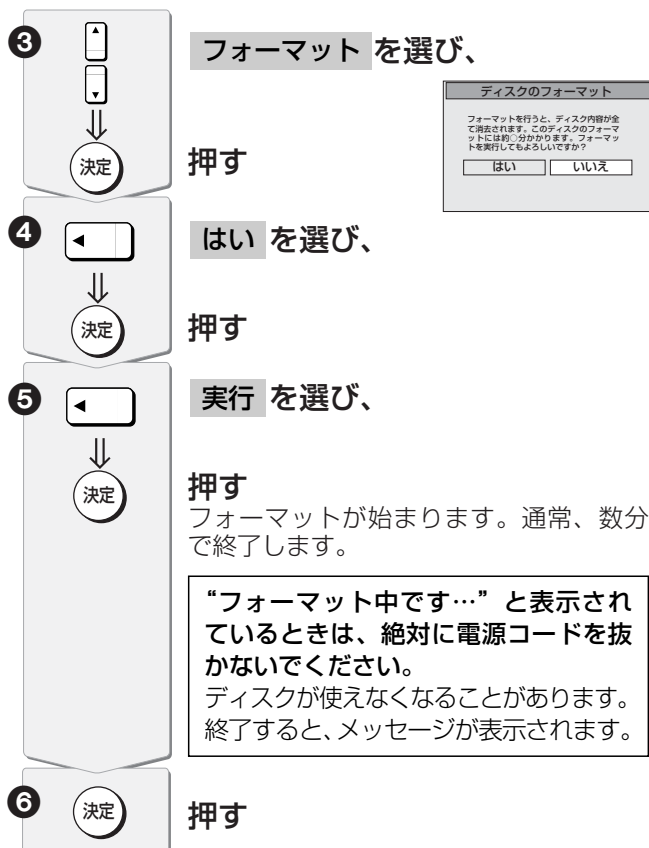
実行 を選び、

押す

フォーマットが始まります。通常、数分で終了します。

“フォーマット中です…”と表示されているときは、絶対に電源コードを抜かないでください。
ディスクが使えなくなることがあります。
終了すると、メッセージが表示されます。

6

押す

■ フォーマット実行中に中止するには

[リターン] を押す
(実行中の時間が2分以上になった場合に中止することができます。ただし、途中でフォーマットを中止したディスクは、再度フォーマットを行わないと使えません。)

お知らせ

- フォーマットは通常数分ですが、最大約70分かかる場合があります。
- フォーマットすると、番組やディスクにプロテクトを設定していても消去されます。

DVDビデオを作る（ファイナライズ）

RAM **DVD-R** DVD-A DVD-V CD VCD MP3

本機で録画したDVD-Rをファイナライズすると、DVD-R対応したDVDプレーヤーでDVDビデオ規格に準拠した「DVDビデオ」として再生できます。

3

ファイナライズ を選び、

押す

ファイナライズ
ファイナライズが選択されました。
ファイナライズには、約○分かかります。
ファイナライズを実行してもよろしいですか？
はい　いいえ

4

はい を選び、

押す

5

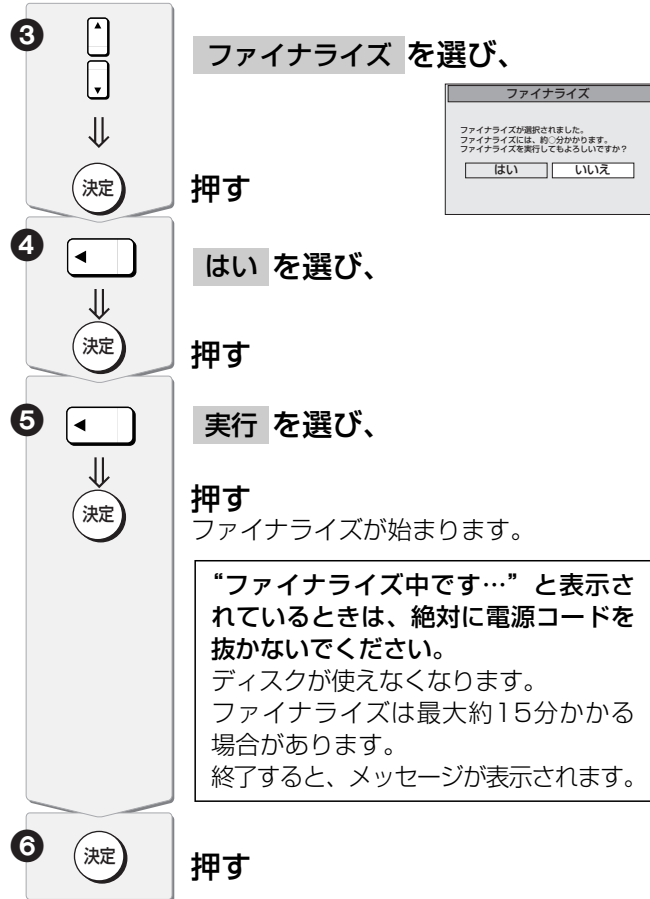
実行 を選び、

押す

ファイナライズが始まります。

“ファイナライズ中です…”と表示されているときは、絶対に電源コードを抜かないでください。
ディスクが使えなくなります。
ファイナライズは最大約15分かかる場合があります。
終了すると、メッセージが表示されます。

6

押す

お知らせ

- 本機以外で録画したDVD-Rはファイナライズできません。
- ファイナライズ後のDVD-Rは録画や編集できません。
- ファイナライズ前に付けたマーカーは消去されます。
- 5分以上録画した番組は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。
- ファイナライズすると、番組と番組のつなぎ目が数秒間静止するようになります。

- 本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。録画したDVD-Rの再生互換などのDVD関連情報は当社ホームページ（☞24ページ）をご覧ください。

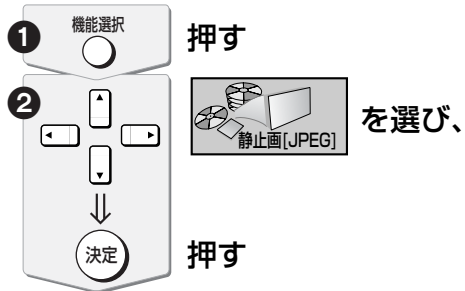
静止画を編集する

編集する前に行ってください

停止中

❶ 機能選択 押す

❷ 静止画[JPEG] を選び、

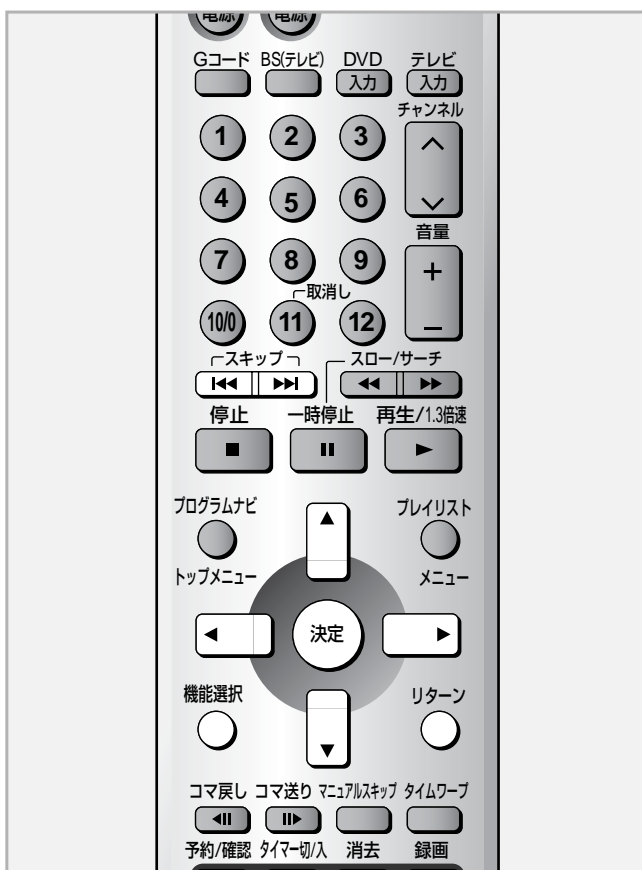
押す

●フォルダを選ぶには
1. [▲▼]で“入力選択”を選び、[決定]を押す
2. [◀]→[▲▼]→[▶]でドライブを選ぶ
3. [▲▼]でフォルダを選び、[決定]を押す

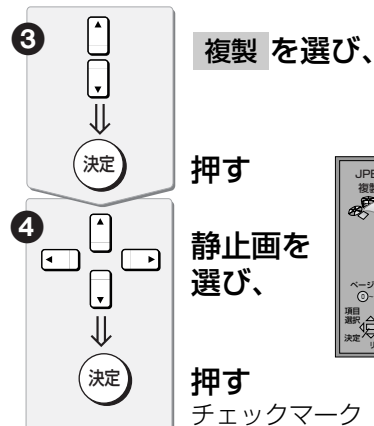
■途中で終了するには
[リターン]を押す

お知らせ

●カードやフォルダのプロテクト（☞25、58ページ）が設定されている場合や、ディスクにディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定していると「複製」「カード全複製」「消去」は操作できません。解除してください。

お願い

●表示窓の“SD”や“CARD”点滅中は、カードの読み込み、書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取出したりしないでください。本体が正常に動作しない場合や、カードの内容が破壊されることがあります。

静止画を複製する

SD/CARD ⇄ RAM

❸ 複製 を選び、

押す

❹ 静止画を選び、

押す
チェックマーク“☑”が表示されます。

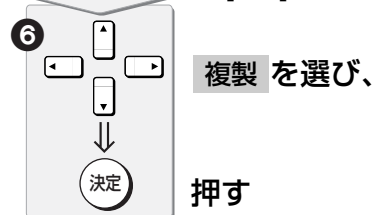
●複数の静止画を選ぶには
手順❹を繰り返す

●フォルダ内の静止画をすべて選ぶには
[▲▼◀▶]で“フォルダ選択”を選び、[決定]を押す
—フォルダ名にチェックマークが表示されます。（個別に付けたチェックマークは消去されます。）

●チェックマークを消すには
[▲▼◀▶]でフォルダまたは静止画を選び、[決定]を押す

❺ 複製実行 を選び、

押す

●複製先を選ぶには
1. [▲▼◀▶]で“複製先選択”を選び、[決定]を押す
2. [◀]→[▲▼]→[▶]でドライブを選ぶ
3. [▲▼]でフォルダを選び、[決定]を押す

❻ 複製 を選び、

押す

カード内の静止画を全て複製する（カード全複製）

SD/CARD ⟶ RAM

❸

カード全複製 を選び、

押す

❹ SDカード または PCカード を選ぶ

❺

全複製 を選び、

押す

❻ 消去 を選び、

押す

静止画を消去する

SD/CARD RAM

実行すると、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

❸

消去 を選び、

押す

❹ 静止画を選び、

押す

チェックマーク“☑”が表示されます。

- **複数の静止画を選ぶには**

手順❹を繰り返す

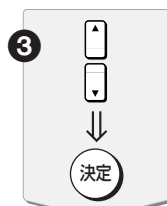
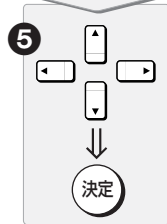
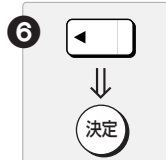
- **フォルダ内の静止画をすべて選ぶには**

[▲▼◀▶]で**“フォルダ選択”**を選び、**[決定]**を押す

ーフォルダ名にチェックマークが表示されます。（個別に付けたチェックマークは消去されます。）

- **チェックマークを消すには**

[▲▼◀▶]でフォルダまたは静止画を選び、**[決定]**を押す

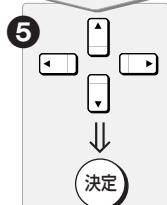
❺

消去実行 を選び、

押す

お知らせ

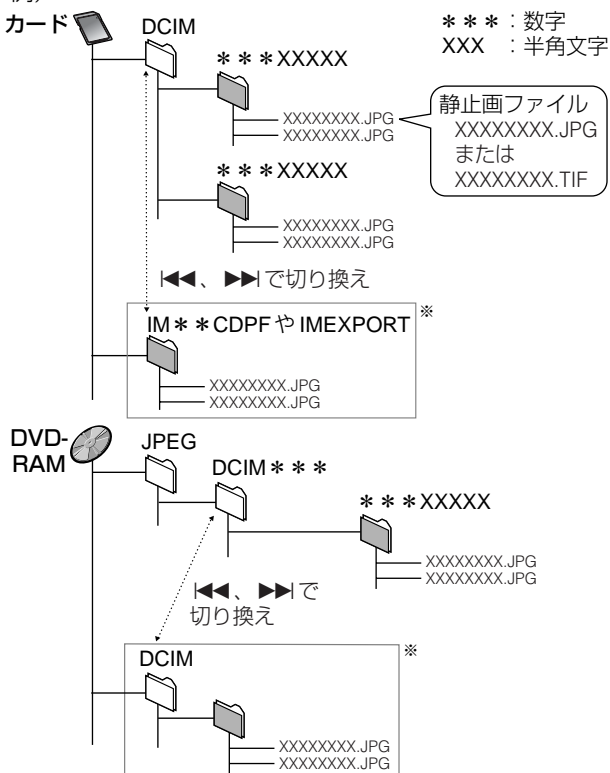
- フォルダを複製・消去する場合、フォルダ内の静止画以外のファイルも複製・消去されます。
- 複製・消去するフォルダより下位のフォルダは複製・消去されません。

複製について

- 複製先に元からあるフォルダを選んだ場合は、以前の静止画に続けて記録されます。（複製先にフォルダがない場合や、カード全複製では、新規フォルダが作成されます。）
- 複製先が容量不足になったり、フォルダ・ファイルが最大値をこえた場合、途中で複製を中止します。
- 複製先にフォルダのタイトルが入力されていない場合、複製元のタイトルが入力されます。複製元のフォルダにはタイトルを入力しておくことをおすすめします。
- 複製後に複製元の情報を読み込むため、時間がかかる場合があります。
- プリント（DPOF）枚数の設定は反映されません。

静止画のフォルダ構造について

本機では、下記の のフォルダが表示されます。

- このフォルダより下位にあるフォルダは、フォルダ内の静止画も含み、表示・保存できません。

例）

※一部の機器ではこのようなフォルダが作成されます。これらは、複製先として選ぶことはできません。

- DCIM000など、数字（＊）がすべて0の場合は表示されません。

作る

静止画を編集する

編集する前に行ってください

停止中

❶ 押す

❷

を選び、

押す

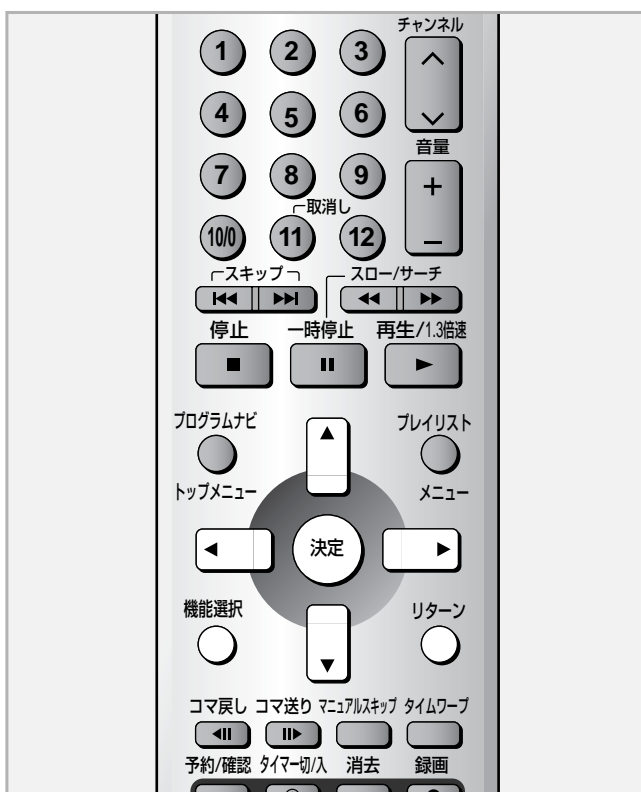
- フォルダを選ぶには
  1. [▲▼]で“入力選択”を選び、[決定]を押す
  2. [◀]→[▲▼]→[▶]でドライブを選ぶ
  3. [▲▼]でフォルダを選び、[決定]を押す

■途中で終了するには
[リターン]を押す

お知らせ

- カードにプロテクト（☞25ページ）が設定されている場合や、ディスクにディスクプロテクト（☞54ページ）やカートリッジのプロテクト（☞24ページ）を設定していると「プロテクト」「プリント（DPOF）設定」「フォーマット」は操作できません。解除してください。

お願い

- 表示窓の“SD”や“CARD”点滅中は、カードの読み込み、書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取出したりしないでください。本体が正常に動作しない場合や、カードの内容が破壊されることがあります。

静止画を編集する（つづき）

静止画にプロテクトを設定・解除する

SD/CARD RAM

静止画を誤って消去しないように設定できます。

❸

プロテクト を選び、

押す

❹

静止画を選び、

押す

チェックマーク“☑”が表示されます。

- 複数の静止画を選ぶには

手順❹を繰り返す

- フォルダ内の静止画をすべて選ぶには

[▲▼◀▶]で“フォルダ選択”を選び、[決定]を押す

—フォルダ名にチェックマークが表示されます。（個別に付けたチェックマークは消去されます。）

- チェックマークを消すには

[▲▼◀▶]でフォルダまたは静止画を選び、[決定]を押す

❺

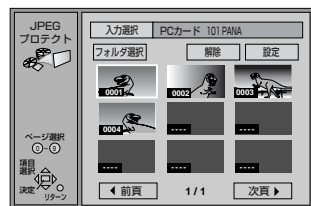
設定 または 解除 を選び、

押す

❻

プロテクト設定 または プロテクト解除 を選び、

押す

設定すると“🔒”が表示されます。

プリント枚数を設定する [プリント（DPOF）設定]

SD/CARD

家庭用プリンターや写真店などで自動プリントするための枚数設定ができます。

❸ プリント（DPOF）設定 を選び、

押す

❹ 静止画を選び、

押す

チェックマーク“☑”が表示されます。

- **複数の静止画を選ぶには**

手順❹を繰り返す

- **フォルダ内の静止画をすべて選ぶには**

[▲▼◀▶]で **“全選択”** を選び、**[決定]** を押す

ーフォルダ名にチェックマークが表示されます。（個別に付けたチェックマークは消去されます。）

❺ 設定 を選び、

押す

❻ 枚数（0～9）を選ぶ

❼ 設定 を選び、

押す

DPOFマークが表示されます。

- **プリント（DPOF）設定を変更するには**

1. [▲▼◀▶]で **“全選択”** または静止画を選び、**[決定]** を押す
2. [▲▼◀▶]で **“設定”** を選び、**[決定]** を押す
3. [◀▶]で枚数を変更する
   - “0”にすると設定が解除されます。
4. [▲▼◀▶]で **“設定”** を選び、**[決定]** を押す

お知らせ

- DCF規格に準拠していないフォルダやファイルには設定できません。
- 本機で設定したプリント（DPOF）設定は他の機器で見られない場合があります。
- カードに残量がない場合は設定できません。
- 他の機器で設定したプリント枚数以外の設定は解除されます。

スライドショーの間隔を設定する

SD/CARD RAM

❸ 設定 を選び、

押す

❹ スライドショー間隔 を選ぶ

❺ 表示間隔（0秒～30秒）を選び、

押す

カードを初期化する（フォーマット）

SD/CARD

実行するとプロテクトを設定した静止画やパソコンのデータも含み、元に戻すことができません。すべて消してよいか確認してから実行してください。

❸ 設定 を選び、

押す

❹ フォーマット を選ぶ

❺ SDカード または PCカード を選び、

押す

❻ はい を選び、

押す

❼ 実行 を選び、

押す

フォーマットが始まります。

❽ 押す

お知らせ

本機でフォーマットした場合、本機以外の機器で使えない場合があります。

画面を見ながら操作する（画面設定）

操作方法

❶ **押す**

例）DVDビデオ

ディスク	音声情報	1日	LPCM 48k 16b
再生	字幕情報	入	1日
映像	アングル		1
音声			

メニュー　項目　内容

❷ **メニューを選び、**

押す

❸ **項目を選び**

押す

❹ **内容を変更する**

設定内容によっては、［決定］を押して実行できるものもあります。

- **数字ボタン（0、1～9）**で変更できるものもあります。

■ 画面を消すには

[リターン]を押す

■ 字幕、音声やアングルについて

- ディスクにそれらが複数収録されていない場合は変更できません。（下記は複数収録されている例です。）

音声

字幕

アングル

- ディスクのメニュー画面でのみ切り換えができるディスクもあります。

ⓐ 音声属性

LPCM／PPCM／DDDigital／DTS／MPEG：信号タイプ
ch：チャンネル数
k：サンプリング周波数（kHz）b：ビット数（bit）

ⓑ 音声／字幕言語

日：日本語	**伊**：イタリア語	**露**：ロシア語
英：英語	**西**：スペイン語	**韓**：韓国語
仏：フランス語	**蘭**：オランダ語	**＊**：その他
独：ドイツ語	**中**：中国語	

ディスクメニュー

CDやMP3では項目が表示されません。

音声情報 RAM DVD-R DVD-A DVD-V
番号を選ぶとその音声を再生します。

音声チャンネル RAM VCD

カラオケボーカル DVD-V
デュエットディスクの場合、「V1」または「V2」を選ぶとデュエットできます。

字幕情報 RAM DVD-R DVD-A DVD-V
「入」を選ぶと字幕を表示します。

字幕番号 DVD-A DVD-V
字幕「入」表示中に、
番号を選ぶとその言語で再生します。

アングル DVD-A DVD-V
番号を選ぶとそのアングルで再生します。

静止画 DVD-A
- **スライドショー：**静止画を決められた順に再生します。
- **ページ：**番号を選ぶとその静止画を再生します。
  - **ランダム：**静止画を順不同に再生します。
  - **リターン：**決められた静止画を再生します。

PBC VCD
PBC付きビデオCDでメニューの「入」、「切」が確認できます。（内容変更はできません。）

再生メニュー

ディスク	リピート	切
再生	マーカー	＊＊＊＊＊
映像		
音声		

リピート再生
指定した内容を繰り返し再生します。
RAM DVD-R
PG：番組　PL：プレイリスト（DVD-RAM）
All：ディスク全体
DVD-V
Chapter：チャプター　Title：タイトル全体
CD VCD
Track：トラック　All：ディスク全体
DVD-A MP3
Group：グループ全体　Track：トラック

- PBC付 VCD
  停止中（テレビ画面に右のマークが出ているとき）に**数字ボタン（0、1～9）**でトラックを選んでから上記操作を行ってください。

- 経過時間の表示されないディスクでは働きません。

マーカー
☞43ページ

音声メニュー

ディスク	サラウンド	切
再生	D.エンハンサー	切
映像		
音声		

CD、ビデオCDやMP3では項目が表示されません。

サラウンド（アドバンスド・サラウンド）
RAM DVD-R DVD-V
（ドルビーデジタルで2ch以上のディスク）
フロントスピーカー（L／R）だけでサラウンド効果を楽しむことができます。
サラウンド信号があるディスクの場合、さらにスピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。
標準←→ 強←→ 切
↑＿＿＿＿＿＿＿↑

- 音声がひずむ場合、サラウンドを「切」にしてください。（接続した機器のサラウンド機能も確認してください。）
- 本機のチューナーで録音した二重音声には働きません。

D. エンハンサー DVD-V
（ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスク）
「入」を選ぶと爆発音など大きな効果音が収録されたソフトのセリフ部を聞き取りやすくします。

映像メニュー

ディスク	画質選択	ノーマル
再生	MPEG-DNR	入
映像		
音声		

CDやMP3では項目が表示されません。

画質選択（再生時のみ働きます。）
- **ノーマル**：標準
- **ソフト**：ざらつきの少ない柔らかな画質
- **ファイン**：輪郭の強調されたくっきりした画質
- **シネマ**：映画鑑賞向け
- **ユーザー**：さらに画質を調整
  （☞下記「詳細画質設定メニュー」）

MPEG-DNR設定（画質選択が「ユーザー」以外の場合のみ）
「入」を選ぶとMPEG特有のノイズを減少させます。

プログレッシブ※1
- **入**：プログレッシブ映像を出力するとき
- **切**：プログレッシブ映像を出力しないとき（プログレッシブ映像の横縦比を正しく表示できない場合など）

変換モード※1※2
プログレッシブ出力変換方式を素材（☞77ページ）に合わせて選ぶ。
- **Auto1**（標準）：フィルム素材に適した変換
- **Auto2**：Auto1に加え、30コマ／秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応
- **Video**：ビデオ素材に適した変換

※1「接続するTV」で「4：3［プログレッシブ（525P）対応］」または「16：9［プログレッシブ（525P）対応］」を選んだ場合のみ設定できます。（☞22ページ）
※2「プログレッシブ」で「入」を選んだ場合のみ設定できます。

詳細画質設定メニュー

画質選択「ユーザー」選択時に、**［◀］と［▲▼］で「詳細画質設定」を選び、［決定］を押す**と表示されます。

コントラスト（−7～ +7）
映像の白い部分と黒い部分に強弱をつける

ブライトネス（0～ +15）
画面全体を明るくする

シャープネス（−6～ +6）
映像の水平方向の鮮やかさを高める

カラー（−7～ +7）
色の濃さを変化させる

ガンマ（0～ +5）
映像の中間明度を強調し、暗くて見えにくい場面でも輪郭を忠実に再現する

3次元NR（0～ +4）
画面全体のノイズを取り除く

ブロックNR（0～ +3）
動画モザイク状ノイズを取り除く

モスキートNR（0～ +3）
文字の周辺など、周囲とのコントラストがはっきりした部分に見える、もやのようなにじみを補正する

■ 映像メニューの画面に戻るには
［リターン］を押す

画面に機能を表示する

絵表示で機能を選ぶ（機能選択）

ディスクの種類に応じて、使える機能を絵表示から選ぶことができます。

停止中

❶

押す

例）DVD-RAM

❷

絵表示を選ぶ

押す

項目が決定され、画面が消えます。さらに選択する必要がある場合は、次の画面が表示されます。

■ 機能選択画面を消すには

[**機能選択**]または[**リターン**]を押す。

お知らせ

- 機能の詳細はそれぞれのページをご覧ください。

絵表示	詳細	ページ
ディスク管理	「ディスクを整理する」	54
タイマー予約	「予約の確認や変更、取り消しをする」	32
初期設定	「初期設定を変える」	63
静止画（JPEG）	「静止画を再生する」	40
	「静止画を編集する」	56
プログラムナビ	「プログラムナビ再生」	38
	「録画した番組を整理する」	52
続き再生	「再生する」	37
再　生		36
頭から再生		下記
DV入力自動録画	「デジタルビデオ(DV)カメラからダビングする」	29
プレイリスト新規作成	「プレイリストを作る」	48
プレイリスト	「プレイリストを再生する」	49
	「プレイリストを編集する」	50
ぴったり録画	「ぴったり録画」	28
トップメニュー	「メニュー画面で再生する」	39
メニュー		

- 「頭から再生」では、ディスク先頭の番組やタイトル、トラックから再生します。
- 「プロテクトを設定している」など条件によって選べない項目は灰色で表示されます。

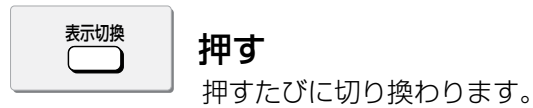
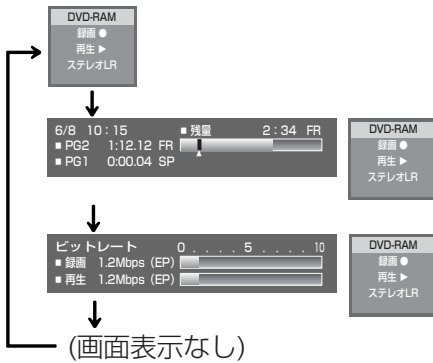
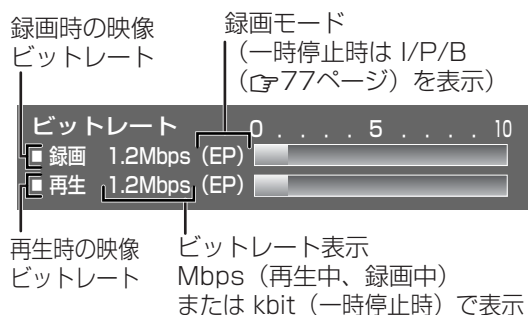
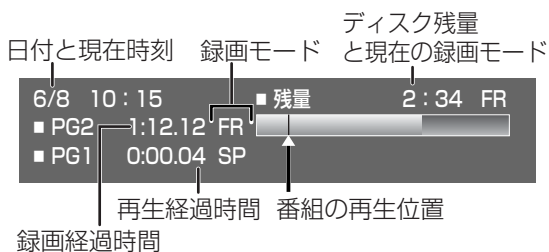
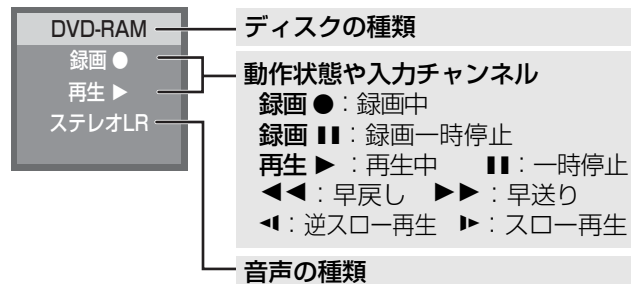
初期設定を変える

本機の状態を表示する（情報表示）

RAM　DVD-R　DVD-A　DVD-V　CD　VCD　MP3

本機を操作したとき、テレビ画面で操作内容や本機の状態などを確認できます。

押す

押すたびに切り換わります。

例）DVD-RAM

情報表示の例

お知らせ

ビットレート表示やディスク残量の数字はめやすです。

操作方法

初期設定一覧（☞64ページ）をご覧になり、必要であれば、設定を変更してください。
設定内容は、電源を切っても保持されます。

停止中

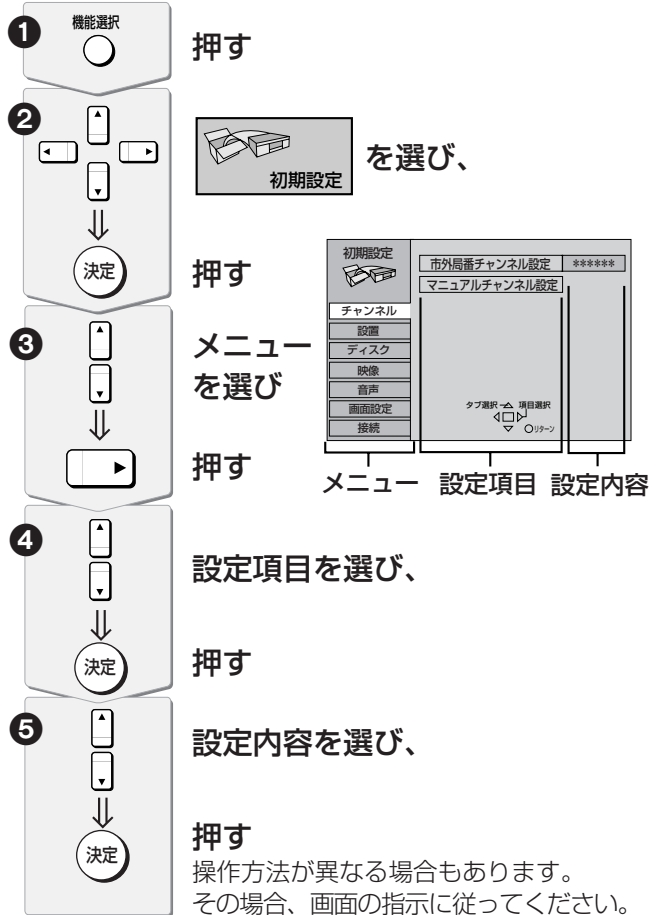
❶ 押す

❷ 初期設定 を選び、押す

❸ メニューを選び、押す

❹ 設定項目を選び、押す

❺ 設定内容を選び、押す

操作方法が異なる場合もあります。
その場合、画面の指示に従ってください。

■ **ひとつ前の画面に戻るには**

[リターン]を押す

■ **設定を終了するには**

[リターン]を数回押す

初期設定を変える（つづき）

初期設定一覧

	設定項目	設定内容
チャンネル	**市外局番チャンネル設定**（☞18ページ）	● 市外局番入力
チャンネル	**マニュアルチャンネル設定**（☞19ページ）	● Po　● CH　● 表示　● ガイド　● 微調整
設置	**自動電源〔切〕** 節電のため、操作しないときに電源を自動的に切る時間を設定します。	● 2H ● 6H ● 切
設置	**リモコンモード**（☞67ページ）	● リモコン1　● リモコン2　● リモコン3
設置	**ワイドモード** テレビのS映像入力に合わせて設定します。	● S1：テレビの端子が「S」または「S1」の場合 ● S1/S2：テレビの端子が「S1」または「S2」の場合 ● 切：S映像入力に接続しない場合
設置	**時刻合わせ**（☞66ページ）	●（年／月／日／時／分）　● 自動時刻チャンネル
設置	**設定の初期化** 初期設定（下記の項目以外）をお買い上げ時の設定に戻します。 （チャンネルの設定、時刻、視聴制限）	● する ● しない
ディスク	**音声言語** DVD再生時の音声が選べます。	● 日本語　● 英語 ● オリジナル：ディスクの最優先言語で再生 ● その他＊＊＊＊
ディスク	**字幕言語** DVD再生時の言語（字幕）が選べます。	● オート：“音声言語”で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 ● 日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊
ディスク	**メニュー言語** メニューなど、テレビ画面に表示される言語が選べます。	● 日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊ ＊には数字ボタンで言語番号（☞67ページ）を入力 （選んだ言語がディスクに記録されていない場合や、言語があらかじめディスク内で決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。）
ディスク	**視聴制限** お子さまなどに見せたくないDVDビデオの視聴を制限できます。暗証番号を入力しない限り設定の変更や再生はできません。 ■ **暗証番号を入力するには** 暗証番号入力の画面が表示されたら 1. **数字ボタン（0、1～9）**で暗証番号（4ケタ）を入力する ● [◀] を押すと取り消せます。 ● 暗証番号は忘れないでください。 2. **[決定]** を押す 3. **[決定]** を押す 暗証番号が確定し、ロックがかかります。	● レベル8：すべてのディスクが視聴可 ● レベル7～レベル1：制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ● レベル0：すべてのディスクが視聴不可 ● ロック解除 ● 暗証番号変更 ● レベル変更 ● 一時解除 視聴制限をこえるDVDビデオを再生すると、テレビ画面にメッセージが出ます。視聴制限を変更してください。
ディスク	**DVD-Videoモード** DVDオーディオに収録された映像の再生方法が選べます。	● 入：DVDビデオとして再生 ● 切：DVDオーディオとして再生 （電源を切るかディスクトレイを開けると、「切」にもどります。）
映像	**3次元Y／C**	● 入：受信した映像信号を正確にY（輝度信号）とC（色信号）に分離して録画 ● 切：動きの早い映像を録画すると、残像現象を軽減
映像	**ハイブリッドVBR** DVD-RAMに録画する映像のなめらかさを設定できます。	● アドバンス：映像に合わせて、録画時の解像度を自動で切り換え、ブロック状ノイズの発生を軽減 ● ノーマル：解像度を固定して録画するため、動きの早い映像などをなめらかに再生する
映像	**スチルモード** 一時停止をした場合の画像の表示方法が選べます。	● オート ● フィールド：粗めの画像を表示。“オート”時にブレが生じるときや、動きのある映像のときに選びます。 ● フレーム：画質のよい画像を表示。“オート”時に細かい絵柄などがはっきり見えないときに選びます。

	設定項目		設定内容
映像	**シームレス再生** 編集したプレイリストの再生状態が選べます。		● 入：シーンのつなぎ目をなめらかに再生。（早見再生やLPCM音声の時には働きません。また、つなぎ目の位置がずれる場合があります。） ● 切：シーンのつなぎ目を精度よく再生。つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。
音声	**早送り時の音声と1.3倍速再生**		● 入：早送り1速時に音声が聞こえる／早見再生が働く ● 切：聞こえない／早見再生が働かない （設定にかかわらず音声が聞こえるディスクがあります。DVD-A）
音声	**音声のダイナミックレンジ圧縮** 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。		● 入（ドルビーデジタルにのみ働きます。） ● 切
音声	**二重放送音声記録** ●DVD-Rに記録する二重放送の音声を選べます ●LPCMで記録する二重放送の音声の種類を選びます		● 主音声　● 副音声 （外部入力からDVD-Rに録音する二重音声は本機では切換えできません。）
音声	**デジタル出力**		［決定］を押して、さらに設定します。
音声		**PCM ダウンサンプリング変換** サンプリング周波数 96 kHzまたは88.2 kHzで収録された音声を48 kHzまたは 44.1 kHzに変換する（入）かしない（切）かを選べます。	● 入：96kHzまたは88.2 kHzに対応していない機器と接続 ● 切：96kHzまたは88.2 kHzに対応した機器と接続 ただし、176.4 kHz以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、設定にかかわりなく48 kHzまたは44.1 kHzに変換されます。
音声		**Dolby Digital** ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、“PCM（2CH）”で出力するかを設定します。	● Bitstream：ドルビーデジタルデコーダーを搭載している機器に接続 ● PCM：ドルビーデジタルデコーダーを搭載していない機器に接続 接続する機器がドルビーデジタルやDTSのデコーダーを搭載していない場合、必ず「Dolby Digital」を「PCM」に、「DTS」を「切」に設定してください。正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。
音声		**DTS** DTSの信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、出力しない（切）かを設定します。	● Bitstream：DTSデコーダーを搭載している機器に接続 ● 切：DTSデコーダーを搭載していない機器に接続
音声	**記録音声モードの設定〔XP時〕** 録画モードがXP時の、記録する音声の種類を選べます。		● Dolby Digital ● LPCM（画質は少し下がります。） （録画モードXP時以外では「Dolby Digital」になります。）
音声	**DV入力時の音声の設定** DV入力（☞29ページ）から録音する音声の種類を選べます。		● ステレオ1：DV録画時の音声（L1、R1）を録音します。 ● ステレオ2：編集などであとから追加した音声（L2、R2:ナレーションなど）を録音します。 ● MIX：ステレオ1とステレオ2の音声を録音します。 ただし、DVD-RまたはLPCM記録時は、「二重放送音声記録」（☞上記）に従った内容のみがステレオ1として記録されます。
画面設定	**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示するか、しないか選べます。		● 入 ● 切
画面設定	**ブルーバック** 「切」を選ぶとチャンネル受信の信号が弱いときに画面背景を表示しないように設定できます。		● 入 ● 切
画面設定	**FLディマー** 表示窓の明るさを調節します。「オート」に設定すると、全消灯時には消費電力が約0.3 Wになり、節電になります。		● 常時 明 ● 常時 暗 ● オート：再生中は暗くなり、電源「切」時は全消灯します。ボタン操作をすると一時的に明るくなります。
接続	**接続するTV**（☞22ページ）		● 4：3〔インターレース (525I)〕 ● 4：3〔プログレッシブ (525P)対応〕 ● 16：9〔インターレース (525I)〕 ● 16：9〔プログレッシブ (525P)対応〕
接続	**TVアスペクト（4:3）設定** 16：9の映像での4：3テレビへの映り方を選べます。	DVD-Video	● パン＆スキャン：左右の切れた映像（パン＆スキャン）で再生 ただし、パン＆スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。 ● レターボックス：上下に帯のある映像（レターボックス）で再生
接続		DVD-RAM	● スルー：録画された映像の横縦比で再生 ● パン＆スキャン：パン＆スキャンで再生 ● レターボックス：レターボックスで再生

時刻合わせ

本機はNHK教育テレビの時報（毎日12時、19時）を利用し自動的に時刻を合わせます。2分以内の誤差を自動修正しますが、2分以上誤差がある場合、下記の方法で正しい時刻に設定してください。

停止中

❶

押す

❷

を選び、

押す

❸ 「設置」の「時刻合わせ」を選び、

押す

❹

“年”、“月”、“日”、“時”、“分”を選び、日付や時刻を合わせる

“時”は24時間表示です。

❺

“自動時刻チャンネル”を選び、「NHK教育テレビ」に合わせる

- 表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルで合わせてください。
- **“自動”にすると、本機が自動的にNHK教育テレビをさがし出します。**

ただし、地域により、さがし出すまでに数週間かかる場合もあります。NHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします。

❻

押す

“時刻合わせ”の画面が消え、時計が動き始めます。

■自動時刻合わせは、次のようなときは働きません。

・「自動時刻チャンネル」を“ーー”にしているとき
（自動時刻合わせ機能が解除されます。）
・時報が放送される時刻に本機の電源が入っているとき
・時報のバックに音楽が流れているとき
・「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき
・電源コードを抜いたときや停電したとき

リモコンモードの変更

- 通常は、変更する必要はありません。
- 本機を含め、当社製のDVDレコーダー／プレーヤーなどはほとんどが同じ方式のリモコンを使用しているため、お互いに干渉する場合があります。本体とリモコンのリモコンモードを変更しておくと、干渉を防ぐことができます。
- CSやBSデジタル放送を録画する場合、Irシステム（市販）のリモコンモード（「DVDビデオレコーダー」など）と一致させておくと、Irシステムを使って録画することができます。

停止中

本体のモードを変更する

❶ 押す

❷ を選び、
押す

❸ 「設置」を選ぶ

❹ 「リモコンモード」を選び、
押す

❺ “リモコン2”または“リモコン3”に変更し、
押す
本体でリモコンモードが設定されます。

リモコンのモードを変更する

❻ 決定 ＋ 2 または 3

押しながら

2 （手順❺で“リモコン2”に変更した場合）

または

3 （手順❺で“リモコン3”に変更した場合）

押す
リモコンのリモコンモードが設定されます。

■ 設定を終了するには

[リターン]を数回押す

■ 表示窓に“U12”が表示されたら

手順❻を行ってください。

表示される数字（本体側のリモコンモード）に合わせてください。

本体側のリモコンモード

言語番号一覧

言語	番号
アイスランド	7383
アイマラ	6588
アイルランド	7165
アゼルバイジャン	6590
アッサム	6583
アファル	6565
アフリカーンス	6570
アブハジア	6566
アムハラ	6577
アラビア	6582
アルバニア	8381
アルメニア	7289
イタリア	7384
イディッシュ	7473
インターリングア	7365
インドネシア	7378
ウェールズ	6789
ウォロフ	8779
ヴォラピュック	8679
ウクライナ	8575
ウズベク	8590
ウルドゥー	8582
英語	6978
エストニア	6984
エスペラント	6979
オーリヤ	7982
オランダ	7876
カザフ	7575
カシミール	7583
カタロニア	6765
ガリチア	7176
韓国（朝鮮）語	7579
カンナダ	7578
カンボジア	7577
キルギス	7589
ギリシャ	6976
クルド	7585
クロアチア	7282
グアラニー	7178
グジャラト	7185
グリーンランド	7576
グルジア	7565
ケチュア	8185
ゲール（スコットランド）	7168
コーサ	8872
コルシカ	6779
サモア	8377
サンスクリット	8365
ショナ	8378
シンド	8368
シンハラ	8373
ジャワ	7487
スウェーデン	8386
スロバキア	8375
スロベニア	8376
スワヒリ	8387
スンダ	8385
スペイン	6983
ズールー	9085
セルビア	8382
セルボクロアチア	8372
ソマリ	8379
タイ	8472
タタール	8484
タミル	8465
タガログ	8476
タジク	8471
チェコ	6783
中国語	9072
チベット	6679
ティグリニア	8473
テルグ	8469
デンマーク	6865
トウイ	8487
トルクメン	8475
トルコ	8482
トンガ	8479
ドイツ	6869
ナウル	7865
日本語	7465
ネパール	7869
ノルウェー	7879
ハウサ	7265
ハンガリー	7285
バシキール	6665
バスク	6985
パシュト	8083
パンジャブ	8065
ヒンディー	7273
ビハール	6672
ビルマ	7789
フィジー	7074
フィンランド	7073
フェロー	7079
フランス	7082
フリジア	7089
ブータン	6890
ブルガリア	6671
ブルターニュ	6682
ヘブライ	7387
ベトナム	8673
ベロルシア（白ロシア）	6669
ベンガル（バングラ）	6678
ペルシャ	7065
ポーランド	8076
ポルトガル	8084
マオリ	7773
マケドニア	7775
マライ（マレー）	7783
マラッタ	7782
マラヤーラム	7776
マルタ	7784
マダガスカル	7771
モルダビア	7779
モンゴル	7778
ヨルバ	8979
ラオ	7679
ラテン	7665
ラトビア（レット）	7686
リトアニア	7684
リンガラ	7678
ルーマニア	8279
レトロマンス	8277
ロシア	8285

お手入れ・ディスクの取り扱いについて

きれいな音声・映像をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

お手入れ

■ 録画/再生用レンズが汚れたとき

長期間使用していると、録画/再生用レンズにほこりなどが付着して正常に録画・再生できなくなる場合があります。
使用環境や使用回数にもよりますが、
DVD-RAM/PD レンズクリーナーJZSLFK123LC1（サービスルート扱い）で約1年に一度、クリーニングすることをおすすめします。お手入れのしかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。

- お手入れが終わると、表示窓に"NO READ"が表示されます。
- お手入れ中に音がすることがありますが、本機の故障ではありません。

■ 本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ディスクの取り扱い

■ 持ちかた

■ 汚れたときや、つゆがついたときは

RAM DVD-R

- 必ず専用の**DVD-RAM/PDディスククリーナーRFKZ0093**（サービスルート扱い）、**LF-K200DCJ1**（別売）でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
- 布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

DVD-A DVD-V CD VCD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品: クリーニングクロス（品番 VUA7091）
（サービスルート扱い）

■ 取扱上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルを貼らない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。

- ラベル面をプリンターで印刷できるタイプのディスクを使う場合は、当社製のものをお使いください。（当社製以外のディスクを使うと、機器の故障の原因になることがあります。）
- ハート型など、特殊形状のディスクはご使用にならないでください。（機器の故障の原因となります。）

- そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスクはご使用にならないでください。

ディスクの保管

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。
  この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 「DTS」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の商標です。
- 本機はMP3形式で記録されたディスクを再生できます。MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。
- SDロゴは商標です。
- Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。

この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。 なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問合せ先：（社）私的録画補償金管理協会
☎ 03-3560-3107（代）

主な仕様

電源	AC 100 V　50／60 Hz
消費電力	約24 W 待機時：約2.3 W※1（電源「切」時） 〔約2.8 W（時刻表示点灯時） 約0.3 W（時刻表示消灯時）〕
外形寸法	430 (幅)×283 (奥行)×79 (高さ) mm
質量	約3.9 kg
許容周囲温度	+5～40℃
許容相対湿度	10～80%RH（結露なきこと）
記録可能ディスク	● DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ● DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ● DVD-R 12 cm（4.7 GB for General Ver.2.0） ● DVD-R 8 cm（1.4 GB for General Ver.2.0）
記録方式	● DVD-RAM：DVDビデオレコーディング規格準拠 ● DVD-R：DVD ビデオ規格準拠
記録時間	最大6時間（4.7 GBディスク使用時） XP：約1時間、　SP：約2時間、 LP：約4時間、　EP：約6時間
再生可能ディスク	● DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ● DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ● DVD-R 12 cm（4.7 GB for General Ver.2.0） ● DVD-R 8 cm（1.4 GB for General Ver.2.0） ● DVD-Audio ● DVD-Video ● 音楽用CD（CD-DA） ● ビデオCD（VCD） ● CD-R/RW（CD-DA、VCD、MP3フォーマットのディスク）
時計	クォーツ制御　24時間表示　デジタル表示
プログラム数	1カ月　16プログラム
停電保証期間	約5年

■ テレビジョン方式

映像方式	NTSC方式　525本　60フィールド
アンテナ受信入力	VHF　：1～12 CH　75Ω UHF　：13～62 CH　75Ω CATV　：C13～C63 CH　75Ω

■ 音声方式

記録圧縮方式	Dolby Digital：2 ch記録 リニアPCM：2 ch記録 （XPモードのみ切換可）
アナログ入力	入力端子：ピンジャック（LINE） 端子数：3系統 基準入力レベル：309 mVrms 入力レベル：FS 2 Vrms（1 kHz、0 dB） 入力インピーダンス：47 kΩ
アナログ出力	出力端子：ピンジャック（LINE） 端子数：2系統（2 ch） 基準出力レベル：309 mVrms 出力レベル：FS 2 Vrms（1 kHz、0 dB） 出力インピーダンス：1 kΩ 負荷インピーダンス：10 kΩ
デジタル出力	出力端子：光コネクター （PCM、ドルビーデジタル、DTS対応） 端子数：1系統

■ 映像方式

記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）
映像入力	入力レベル：1 Vp-p（75Ω） 入力端子：ピンジャック（3系統）
S映像入力	Y入力レベル：1 Vp-p（75Ω） C入力レベル：0.286 Vp-p（75Ω） 入力端子：S端子（3系統）
DV入力	入力端子：4 pinタイプ（1系統） （IEEE1394準拠）
映像出力	出力レベル：1 Vp-p（75Ω） 出力端子：ピンジャック（2系統）
S映像出力	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω） C出力レベル：0.286 Vp-p（75Ω） 出力端子：S端子（2系統）
D1/D2映像出力（525 P/525 I）	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω） P_B/C_B出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω） P_R/C_R出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω） 出力端子：D端子（1系統）

■ カードスロット

スロット	SDメモリーカード／PCカード（TYPEⅡ）（前面入力）
対応カード	SDメモリーカード、マルチメディアカード、PCカード（PCカードスタンダードに準拠したメモリーカード）、PCカードアダプター（SDメモリーカード、マルチメディアカード、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、xDピクチャーカード、マイクロドライブ）、モバイルハードディスク
フォーマット	FAT12、FAT16

■ 静止画方式

画像ファイル形式	● JPEGベースライン方式[DCF(Design rule for Camera File system)準拠] ● TIFF（非圧縮RGB点順次）対応 ● DPOF対応
画素数	320×240～6144×4096 サブサンプリング、4：2：2、4：2：0
解凍時間※2	約7秒（200万画素、JPEG）

※1 VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す
※2 解凍時間は使用環境（ファイル数・圧縮率など）によって多少長くなることがあります。

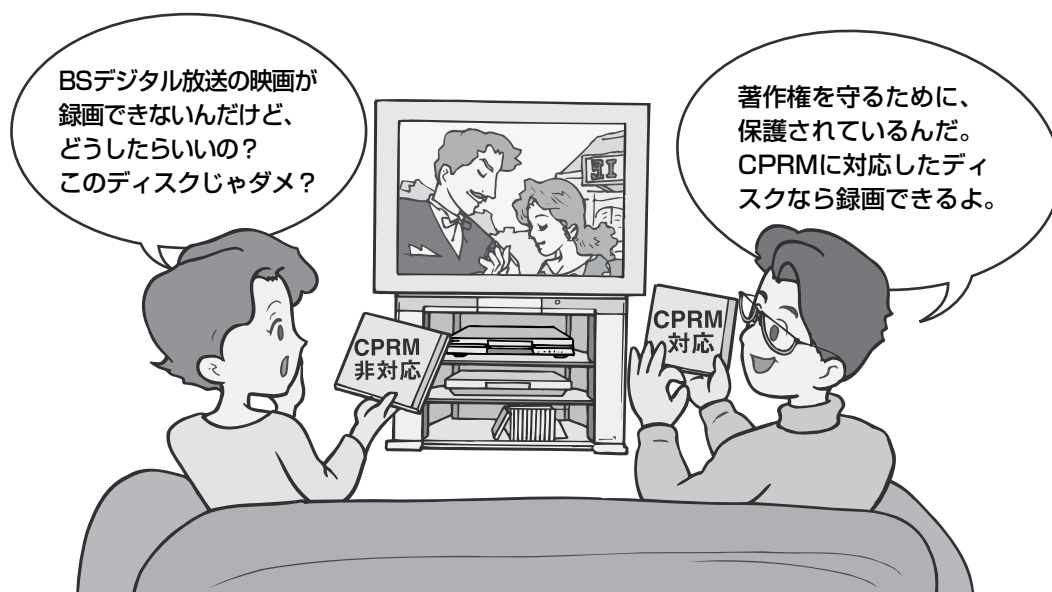
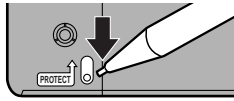
この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です

音のエチケット
シンボルマーク

Q&A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
設置／接続	ドルビーデジタルやDTSなどの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	本機だけでは楽しめません。6本のスピーカーの他に、デジタル接続の場合、ドルビーデジタルやDTSデコーダー搭載アンプが必要です。ただし、本機ではDVDオーディオ再生が2ch（ステレオ）のため、DVDオーディオのマルチチャンネル音声は楽しめません。	17
設置／接続	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	17
設置／接続	テレビにS端子、D端子とコンポーネント端子がある場合、どれに接続したらいいのか	本機のD端子は、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、テレビのD端子またはコンポーネント端子に接続すると、S端子よりさらに忠実に色を再現します。	13
設置／接続	LDを接続できるか	外部入力に接続できます。	14
設置／接続	引っ越しても使えるか	東日本、西日本に関係なく使えます。	―
設置／接続	海外でも使えるか	本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使用できません。	―
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	映像方式がNTSCであれば再生できます。ただし、DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	―
ディスク	リージョン番号がないディスクは再生できるか	DVDビデオのリージョン番号はディスクが規格に適合していることを表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	―
ディスク	両面のDVD-RAMは使えるか	● 使用できます。 ● 両面にまたがった使い方はできません。 ● 自動で裏返しはされません。	― ― ―
ディスク	DVD-R、CD-R/RWやDVD-RWは使えるか	● DVD-R、CD-R／RWは使用できます。（ただし、ディスクの状態により使えないことがあります。） ● DVD-RWは使用できません。 ● フォーマットはできません。 ● CD-R/RW、ファイナライズしたDVD-Rには録画や編集はできません。	24 ― ― ―

著作権保護のため、BSデジタル放送の映画などには1回コピーが許可された映像が含まれることがあります。
これらの映像を録画するには、ディスクが「CPRM」に対応していることが必要です。ディスクのジャケットなどで「CPRM」対応か確認してください。
録画する方法は制限のない映像の場合と同じですが、録画した番組は複製できません。

Q（質問）		A（回答）	参照ページ
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか ビデオに録画できるか	市販されているほとんどのDVDは録画禁止処理がされており、録画できません。 録画禁止処理がされていなければ、録画できます。	—
	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか	本機で録画したDVD-Rに「ファイナライズ」を行うと、他のDVD-R再生対応機器で再生できます。 ただし、すべての機器で再生を保証するものではありません。記録状態によって再生できない場合があります。	55
	本機にデジタル信号のまま録音できるか	本機にはデジタル信号のまま録音できません。	—
	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	本機からデジタル信号でMDなどに録音できます。ただし、DVDの音声を録音する場合、「デジタル出力」を以下のように設定してください。 ● “PCMダウンサンプリング変換”　：“入” ● “Dolby Digital”　：“PCM” ● “DTS”　：“切” ただし、ディスクがデジタル録音を禁止していないことと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzに対応していることが必要です。	65
		● DTS信号やMP3信号は録音できません。	—
	DVD-RAMは何回書き換えできるか	使用状況により異なりますが、10万回程度まで書き換えできます。	—
	録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか	再生中のDVD-RAMは［音声］で切り換えられます。	45
		DVD-Rがディスクトレイにあるときや、LPCMで録画中は音声を切り換えできません。DVD-RやLPCMの音声は録画開始前に「二重放送音声記録」で切り換えられます。	65
CS・BS放送	CSやBSの放送を見ることができるか	● 本機だけではCSやBSの放送を見ることはできません。CSやBSのチューナーなどを外部入力（L1～L3）に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと見ることができます。 ● 有料放送を見るには放送会社との、（複数のBS放送を見るには放送局ごとに）受信契約が必要な場合があります。	15 —
	CSやBSの放送を予約録画できるか	● 接続したチューナーがIrシステムに対応した機器の場合、Irシステムを使って録画することができます。（接続した機器の説明書をご確認ください） ● 接続したチューナーが予約待機のできる機器の場合、「外部入力自動録画」で録画できます。	— 33
	ハイビジョン放送は録画できるか	本機だけでは録画できません。M-Nコンバーター内蔵の機器を本機の外部入力（L1～L3）に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画することができます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	14、26
	一部のBSデジタル放送など、一世代だけ録画が許された映像は録画できるか	1世代だけ録画が許された映像の記録に対応したDVD-RAMに録画できます。ディスクのジャケットなどで確認してください。	70

メッセージが表示されたら

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました。決定ボタンを押してください。	[決定] を押してください。復旧動作を行います。復旧動作中は操作できません。	—
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています	カートリッジのプロテクトを解除してください。 (PROTECT)	–
記録できないディスクが入っています このディスクは規定のフォーマットがされていません。記録するにはディスク管理でフォーマットしてください フォーマットできません	● 本機で記録できない方式のディスク、DVDオーディオ、DVDビデオ、音楽CD、ビデオCD、MP3やファイナライズ後のDVD-Rが入っている。 ● マイクロドライブやモバイルハードディスクは、本機でフォーマットできません。	24 –
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています	視聴制限が設定されています。 →視聴制限を変更してください。	64
再生できない地域番号のディスクです	本機ではリージョン番号「2」、「ALL」、「2」を含むDVDビデオを再生できます。それ以外は再生できません。	–
ディスクがいっぱいで記録できません。 番組数がいっぱいで記録できません	● 不要な番組を消去する（DVD-RAMのみ）。 ● 新しいディスクを使う。	44、52 —
ディスクが入っていません	ディスクが裏返しになっている。	26、37
ディスクへの書き込みができません	● ディスクに傷が付いている。 ● ディスクが汚れている。	– 68
ディスクを交換してください。	[⏏] を押して、ディスクを取り出してください。 （電源は自動的に切れます。）	—
非対応ディスクが入っています	本機で使用できないディスクが入っている。	24
プロテクトされたディスクが入っています	ディスクプロテクトがかかっている。	54
予約チャンネルを合わせてください	ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。	19
録画を正常に終了できませんでした	録画した番組に録画禁止の信号が含まれていた。	–
本機では再生できません	● 非対応の画像を再生しようとした。 ● 本体の電源を切り、カードを入れなおしてください。	25 40
対応PCカードが入っていません 対応SDカードが入っていません	● カードが入っていない。 対応したカードが入っているのにメッセージが表示された場合は、本体の電源を切り、カードを入れなおしてください。 ● カードのフォーマットが異なっている。 ● 非対応のカードが入っている。	40 25 25
フォルダがありません	本機で対応したフォルダがありません。	57
対応ディスクが入っていません	● DVD-RAMが入っていない。または、その他のディスクが入っている。 ● DVD-RAMがフォーマットされていない。	– 55
カートリッジにライトプロテクトされています。	● カードのプロテクトを解除してください。 ● DVD-RAMのプロテクトを解除してください。	25 24
複製の制限をこえましたので、中断しました。	● 本機で記録できるフォルダは300まで、ファイル（静止画）は3000までです。 ● 残量がなくなった。→不要なファイル（静止画）を消去してください。	– 44、57
書き込みができません	● カードにプロテクトが設定されています。→解除してください。 ● 残量がなくなったため、プリント（DPOF）設定ができません。 →不要なファイル（静止画）を消去してください。	25 44、57

テレビ画面		調べるところ・原因・対策	ページ
⃠	▶	ディスクまたは本機で禁止されているため、その操作はできません。	−
再生できません	▶	非対応のディスク(放送方式が異なるディスクなど)を再生した。	−

本体表示窓		調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	▶	● ディスクに傷が付いている。 ● ディスクが汚れている。 ● DVD-RAM/PDレンズクリーナーでクリーニングをした。 →レンズクリーナーを取り出してください。	− 68 68
UN SUPPORT	▶	本機では録画や再生できないディスクを入れている。	24
RECOVER	▶	停電がおこったり、電源「入」のときに電源コードを抜いた。 →本機が復旧動作を行っています。表示が消えるまでお待ちください。	−
HARD ERR	▶	電源を入れ直しても症状がかわらない。 →お買い上げの販売店にご相談ください	−

本体表示窓		調べるところ・原因・対策	ページ
1 U12 2 U12 3 U12	▶	本機とリモコンのリモコンモードが異なっている。→リモコンモードを合わせてください。	67
U14	▶	本機の内部温度が上昇している。 →安全のため強制的に電源が切れ、動作させることができません。この表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。 →できるだけ風通しのよいところに設置してください。 →後面の冷却用ファンをふさがないでください。	− − −
U99	▶	本機が正常に動作しない。 →本体の[**電源**](⏻/I)を押し、電源を切/入する。	−

故障かな!?

修理を依頼される前に、以下の内容で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、以下に記されていない症状の場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

右のような場合は本機の故障ではありません。接続した機器やディスクを確認するか、お買い上げの販売店にご相談ください。	● ディスク使用時に周期的な動作音(ディスクの回転音)がする。 ● 気象条件(豪雪、豪雨、雷雲などで電波が減衰する、強風でアンテナがゆれるなど)による一時的な障害がある。 ● 早送り/早戻しをすると画像が乱れる。

	こんなときは		ここをお確かめください	参照ページ
電源	**電源が入らない**	▶	電源プラグがコンセントから外れている。	13〜16
電源	**電源が、自動的に切れた**	▶	● 「自動電源〔切〕」が「2H」や「6H」になっている。 ● 各種安全装置が働いている場合があります。 →本体の[**電源**](⏻/I)を押し、電源を入れる。	64 −
ボタン操作	**操作できない**	▶	● ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。 ● 外部入力自動録画の待機中になっている。(表示窓の“EXT Link”と“⊙”が点灯)→本体の[**外部入力自動録画**]を押し、表示窓の“EXT Link”と“⊙”を消灯させる。 ● 自動CM早送りは最大49個働きます。それをこえた場合は働きません。 ● 本体内部の温度が上昇している。(表示窓に“U14”が点灯)→“U14”が消灯するまで待つ。 ● 各種安全装置が働いている場合があります。以下の手順を行ってください。 →1. 本体の[**電源**](⏻/I)を押し、電源を切る。電源が切れない場合は、約10秒押し続けると強制的に切れます。(または、電源プラグをコンセントから外し、約1分後再びコンセントに差し込む。) 2. 本体の[**電源**](⏻/I)を押し、電源を入れる。	− 33 − − −
ボタン操作	**テレビが操作できない**	▶	テレビのメーカー番号を合わせる。	23
ボタン操作	**リモコンが働かない**	▶	● 本機とリモコンのリモコンモードを合わせる。 ● リモコンの電池が正しく入っていない。 ● 受信部とリモコンの間に障害物を置いている。 ● 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てている。 ● 本体をラックなどに入れて使用するときは、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの使用範囲が短くなることがあります。	67 12 − − −

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
再生	再生が始まらない、 またはすぐに停止する	● ラベル面を上にして正しく入れる。 ● 対応していないディスクが入っている。 ● ディスクが汚れている。 ● 大きな傷やそりがあるディスクが入っている。 ● 未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っている。	26、37 24 68 – –
	タイトル/チャプターを選んでも再生が始まらない	●ディスクや再生状態（停止中など）によっては選択や操作のできないものがあります。 ●DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。→視聴制限を変更する。	– 64
	音声言語や字幕言語が切り換えられない	● ディスクに複数の言語が収録されていない。 ● 画面設定の「音声情報」、「字幕情報」ではなく、ディスクのメニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。	– 39
	字幕が出ない	● ディスクに字幕が収録されていない。 ● 画面設定の「字幕情報」が「入」になっていない。	– 60
	アングルを切り換えられない	マルチアングルが収録された場所以外では切り換わりません。	–
	視聴制限の設定をしたときの暗証番号を忘れた	初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。 →［▲］を押してトレイが開いている状態で、本体の［I◀◀／◀◀］と［▶▶／▶▶I］を同時に5秒以上押す。	–
	早見再生ができない	●「早送り時の音声と1.3倍速再生」が「切」になっている。 ● 録画中に再生する場合は録画モードがXPまたはFRのときは働きません。 ● ドルビーデジタルの音声以外は働きません。	65 – –
録画や予約	録画できない	● ディスクが入っていない。または対応していないディスクが入っている。 ● カートリッジやディスクにプロテクトが設定されている。 ● 録画に制限のある番組を録画しようとした。 ● ディスク残量がない →不要な番組を消去するか、新しいディスクを使う。 ● ファイナライズ後のDVD-Rには録画できません。 ● フォーマットされていない。 RAM ●ディスクのそう入や電源の入／切を伴う録画（精度の高い録画のための「調整」を行います）を繰り返すと、録画できなくなることがあります。DVD-R	24 24、54 26 44、52 – 55 –
	Gコード予約ができない	● ガイドチャンネルが正しく設定されていない。 ● 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。 →不要なチャンネルを削除する。	19 19
	予約録画ができない	● 予約内容が間違っている。 ● 予約録画の待機状態になっていない。(本体表示窓の“⊙”が消灯) →［⊙］（タイマー切/入）を押し、本体表示窓の“⊙”を点灯させる。 ● 予約録画の時間帯が重なっている。 ● 時刻が合っていない。	32 30、31 – 66
	外部入力自動録画が働かない	● CSチューナーなどが外部入力1（L1）に接続されていない。 ● CSチューナーなど接続した機器側で予約設定がされていない。	15 –
	予約録画が終わっても、予約内容が消えない	毎日・毎週予約の場合は消えません。	–
	［■］（停止）を押しても、予約録画や外部入力自動録画が停止しない	予約録画や外部入力自動録画は、［■］（停止）では停止できません。 →予約録画の場合は［⊙］（タイマー切/入）、外部入力自動録画の場合は［外部入力自動録画］を押し、本体表示窓の“⊙”を消灯（外部入力自動録画の場合は“EXT Link”も消灯）させる。	31、 33
	録画した番組の一部、またはすべてが消失した	停電になったり電源コードを抜いたりした場合、番組が消失したり、ディスクが使えなくなる場合があります。 →**消失した番組内容やディスクは保証できません。**フォーマット（DVD-RAM）するか、新しいディスクを使ってください。	–

カテゴリ	こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
録画や予約	DV入力自動録画ができない	●録画が始まらない場合や中断される場合は、接続と接続機器の設定などを確かめてください。 ●接続したDV機器からの映像がテレビ画面に表示されていない場合は、本機で録画できません。 ●接続したDV機器のテープ上のタイムコードが連続していない場合、正しく録画できない場合があります。 ●接続する機器によっては、DV入力自動録画がうまく働かないことがあります。	29 – – –
音声	音が出ない、聞きたい音声が聞こえない 音がおかしい、小さい	● 正しく接続していない。 →アンプに接続しているときは、アンプの入力切換なども確認する。 ● 正しい音声を選んでいない。→ **[音声]** で正しい音声を選ぶ。 ● サラウンドが「標準」や「強」になっている。 →音声メニューの「サラウンド」を「切」にする。 →ディスクによってはサラウンドの効果が出にくいものや、出ないもの（カラオケディスクなど）があります。 ● 音声出力方法を制限したDVDオーディオを再生している。 →ディスクジャケットなどをご確認ください。 ● 3チャンネル以上のDVDオーディオ再生時、表示窓に“D.MIX”が表示されないディスクは、フロントの2チャンネルのみ再生されます。	– 45 61 – – –
音声	音声が切り換えられない	● DVD-Rがディスクトレイにあるときや、「記録音声モードの設定（XP時）」が「LPCM」に設定され、録画モード「XP」が選ばれているときは、音声を切り換えられません。 →DVD-RやLPCMの音声は録画時に「二重放送音声記録」で選ぶことができます。 ● ソフト制作者の意図によりステレオ再生が禁止されているDVDオーディオは、切り換えできません。 ● 光デジタル端子でアンプと接続し、「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。設定を「PCM」にするかアナログ接続で音声を出力してください。	– 65 – 17、65
プログレッシブ映像	画面の横縦比が4：3に指定された映像が左右方向に引き伸ばされる	●プログレッシブ映像の横縦比を調節できるテレビの場合、テレビ側の機能を使って画角を調節してください。 ●プログレッシブ映像の横縦比を調節できないテレビの場合、「プログレッシブ」を「切」にしてください。（☞「映像メニュー」）	– 61
プログレッシブ映像	映像の一部が二重にぶれて見える	本機の故障ではなく、ディスク側の映像の状態によるものです。 →「プログレッシブ」を「切」にしてください。	61
プログレッシブ映像	「映像メニュー」で画質を調整しても映像が変わらない	映像によっては効果が得られない場合があります。	–
静止画	カードの内容が読めない	● カードのフォーマットが本機で対応していない。 →他の機器ではFAT12またはFAT16で、または本機でフォーマットしてください。（モバイルハードディスクはFAT32に対応しています。） ● 本機で対応していないフォルダ階層にある静止画ファイルを再生しようとした。 ● 静止画ファイルの拡張子が「JPG」または「TIF」でない。 →本機ではDCF規格準拠のJPEGとTIFFを再生できます。 ● 本機の電源を入れ直してください。	59 57 25 –
静止画	複製や消去、プロテクトに時間がかかる	● ファイル数やフォルダ数が多い場合、数時間かかることがあります。 ● 複製、消去を繰り返していると、時間がかかる場合があります。ディスクやカードをフォーマットしてください。	– 55、59
静止画	トレイの開閉ができない	静止画の再生や編集の画面を表示している間はトレイの開閉はできません。**[リターン]**を数回押し、画面を消してください。	–
静止画	PCカードが取りだせない	必ず、PCカードを奥まで差し込んでから取り出してください。	40

故障かな！？（つづき）

分類	こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
整理や編集	録画した番組をプログラムナビで全て消去しても、ディスクの残量が増えない	パソコンのデータなどが記録されていて、プログラム消去を行ってもディスクの残量が増えない場合、必要であれば、フォーマットしてください。	55
整理や編集	番組を消去しても残量が増えない	DVD-Rに録画した番組は消去しても残量は増えません。	—
整理や編集	フォーマットできない	● ディスクが汚れている場合は、専用のクリーナーできれいに拭いてからフォーマットしてください。 ● フォーマットできないディスクは、本機では使えない場合があります。	68 —
整理や編集	イン点やアウト点が設定できない	● イン点とアウト点の間が3秒以内、またはイン点がアウト点の後ろにあると設定できません。 ● 静止画部分は設定できません。 ● プレイリストやシーンの数は記録状態によっては最大数（プレイリスト：99、シーン999）より少なくなる場合があります。 ● シーンの追加は999シーンまでです。	— — — —
表示窓	表示が暗い	「FLディマー」設定で明るさを変える。	65
表示窓	時刻表示が「0:00」で点滅している	時刻を合わせる。	66
表示窓	録画時間が実際よりも少なく表示される	実際の録画時間よりも少なく表示されることがありますが、実際の録画には影響ありません。	—
表示窓	MP3の再生時間が実際と異なる	MP3ディスクを早送り／早戻しすると、実際の時間どおり表示されないことがあります。	—
テレビ画面	映像が出ない	● テレビ側の入力切り換えが正しくない。 →本機を接続した入力（ビデオ1など）に切り換える。 ● 初めて使うDVD-RAMやDVD-Rには何も記録されていません。 ● プログレッシブ映像に対応していないテレビに接続し、プログレッシブ映像を出力する設定をした。 →本体の[■]（停止）と[タイムワープ]を同時に5秒以上押す。 ● テレビのハイビジョン方式（MUSE）の端子に接続すると、画面が乱れたり映らないことがあります。	— — — —
テレビ画面	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	● 電波の受信状態によっては、受信した映像を調整しきれない場合があります。 ● 分配器を接続したため、電波が弱くなった。 →ブースター（市販）などを使用すると改善される場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	— —
テレビ画面	画面サイズがおかしい	● テレビ側の画面モードを確認する。 ●「接続するTV」、「ワイドモード」、「DVD-Video」や「DVD-RAM」の設定を確認する。	— 22、64、65
テレビ画面	操作すると、テレビの入力が切り換わり、本機以外の映像が映る	● 今すぐ再生が働いたため、テレビの入力が「ビデオ1」に切り換った。 →今すぐ再生を「切」にする。	23
テレビ画面	画面メッセージが出ない	「オンスクリーン表示〔オート〕」を「入」にしていない。	65
テレビ画面	ブルーバック(青い画面)にならない	「ブルーバック」を「入」にしていない。	65
テレビ画面	残像が多い	詳細画質設定で「3次元NR」「ブロックNR」「モスキートNR」を0にするか、「MPEG-DNR設定」を「切」にする。	61
CSやBS放送	CSやBS放送が映らない	● CSやBSのチューナーやアンテナを正しく接続していない。 ● WOWOWを見るには、放送局ごとに機器と受信契約が必要です。	15 —
CSやBS放送	有料放送などが視聴できない	有料番組などを視聴するときは、必ず接続した機器側で必要な設定を行ってください。（録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります）	—
CSやBS放送	音声にハウリング音（ピーなどの音）が入る	BSデジタルチューナー内蔵テレビに接続し、ディスクを再生するときは、本機の入力切換を、テレビのモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	—

用語解説

サ
サンプリング周波数
サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。１秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

タ
デコーダー
DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

ハ
パン＆スキャン／レターボックス
DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビ画面に映し出そうとすると、16：9の映像が4：3の画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン＆スキャン：
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

レターボックス：
画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。

フィルム素材／ビデオ素材
一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ／秒で記録されているもの。（映画撮影で使われるフィルムには、24コマ／秒で画像が記録されています。）最近では30コマ／秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- **ビデオ素材**
  映像情報が30コマ／秒で記録されているもの。

フレーム／フィールド
フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム　　フィールド　フィールド

 ＝ ＋

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

プレイバックコントロール（PBC）
ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。（本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。）

ラ
リニアPCM（LPCM）
圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた信号です。本機では、デジタル音声出力端子からのリニアPCM音声は2chで出力されます。
録画モードXPで録画する場合、LPCMで録画することができます。

A
Bitstream（ビットストリーム）
圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。

D
D1/D2映像出力
S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本端子はプログレッシブ映像出力（525P）にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

DPOF（ディーポフ）（デジタルプリントオーダーフォーマット）
デジタルカメラなどで撮影した静止画を写真店や、家庭用プリンタで自動プリントするため、静止画のプリント情報を標準化した記録フォーマットです。

I
I／P／B
DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。

I-picture　：共用データの基準として単独で記録される画面
P-picture：過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられる画面
B-picture：I／P両方を元につくられ、両者の間をうめる画面

I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureを選ぶことをおすすめします。

J

カラー静止画像を圧縮、展開する規格の一つ。
デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

M
MP3（エムピースリー）（MPEG Audio Layer 3）
元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。

S
S映像出力
映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な映像を得られます。
本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

本体	テレビ
●S映像出力端子S1：	S1のみに対応
●S映像出力端子S1/S2：	S1とS2に対応

■ **S1映像信号**
4：3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16：9のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像　　　　　　画面の映像

■ **S2映像信号**
S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像　　　　　　画面の映像

T
TIFF（ティフ）（Tag Image File Format）
静止画像データ規格の一つ。
デジタルカメラなどでは、より高画質の画像を記録するために用いられることの多いフォーマットです。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、DVD ビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注） 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

73～76ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	DVD ビデオレコーダー	お買い上げ日	年　月　日
品番	DMR-E60	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0103

さくいん

DVD関連情報は当社ホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/dvd/index.html

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

愛情点検 長年ご使用のDVD ビデオレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ （おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	DMR-E60
お客さまご相談窓口	☎（　）　－	販売店名	☎（　）　－

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571－8505　大阪府門真市松生町1番4号

RQT6980-S
F0303CM3043